

学校運動部活動指導者の 実態に関する調査報告書

平成 26 年 7 月
公益財団法人日本体育協会
指導者育成専門委員会

調査の背景と目的

スポーツ基本法では、スポーツは世界共通の人類の文化であり、安全かつ公正な環境の下で活動に参画できる機会が確保されなければならないとしている。本会としても「安全で、正しく、楽しい」スポーツ活動を確保するためには、適切な指導能力を有する指導者が指導にあたるべきであるとの認識を持って事業を推進している。

特に十代の多感な時期のスポーツ活動は、生涯にわたってスポーツに親しみ楽しむ素養を作ると同時に、体力も競技力も大きく伸びる可能性を秘めた重要な時期であるという観点から、一人でも多くの学校運動部活動指導者の方々にともスポーツ指導に必要な正しい知識や技能を身につけていただけるよう可能な限り資格取得を促していきたいと考えてきた。

しかしながら、現在まで日本体育協会（以下、「本会」という）では、学校運動部活動指導者の公認スポーツ指導者資格認知度・保有率という基礎的情報を把握していなかった。また、それ以前に学校運動部活動の指導者がどのようなスポーツ経験、指導経験、指導スキルを持っているのかについて、全国規模で明らかにされた資料もなかったため、資格の認知度を高めることや資格取得を促進するための方策について検討することさえできていなかった。

本会指導者育成専門委員会は平成25年に「スポーツ指導者育成事業推進プラン2013」を作成し、その中で「公認スポーツ指導者の認知度向上」、「新たなカリキュラムに基づく講習会の開催」等の目標を掲げており、マーケットリサーチの観点からも「学校運動部活動指導者の実態」について把握したいと考えた。

そのため本調査は、学校運動部活動を担当している教員を対象に、①公認スポーツ指導者資格の認知度・保有率や活動の実態を調査すること、②学校運動部活動指導者の属性およびその構成比率を把握することを目的として実施した。

< 目次 >

◆ 学校運動部活動指導者の実態に関する調査《概要版》

・ 調査の概要.....	5
・ I. 学校運動部活動指導者の実態.....	6
・ II. 日本体育協会公認スポーツ指導者資格の認知度と資格保有率.....	10
・ III. 日本体育協会公認スポーツ指導者資格取得の意向.....	11
・ 日本体育協会の今後の取り組み.....	12

◆ 学校運動部活動指導者の実態に関する調査《全体版》

※14、15 ページに全体版の目次を記載

◆ 調査票

・ 指導者調査[中学校].....	100
・ 指導者調査[高等学校].....	102
・ 学校単位調査[中学校].....	104
・ 学校単位調査[高等学校].....	106

学校運動部活動指導者の 実態に関する調査

概要版



調査の概要

(1) 調査対象

全国学校リストの中学校（10,579校）、全日制高等学校（4,858校）より、無作為抽出した中学校600校および高等学校400校

(2) 調査実施主体／協力団体

日本体育協会・日本中学校体育連盟／全国高等学校体育連盟

(3) 調査内容

- ①指導者調査 運動部の指導実態および指導上の課題を把握することを目的に、運動部の顧問（副顧問・管理顧問を含む）の教員を対象に実施
- ②学校単位調査 運動部数、及び各運動部指導者の配置人数・内訳等を把握することを目的に、管理職または運動部担当の教員を対象に実施

※以下のページにおいて、指導者調査のデータを示す図には **指導者調査**、学校単位調査のデータを示す図には **学校単位調査** と記している。

(4) 調査方法

上記（1）の調査対象校宛てに郵送調査を行った。
 中学校………1校につき指導者調査10部・学校単位調査1部
 高等学校………1校につき指導者調査15部・学校単位調査1部

(5) 調査期間

平成26年1月17日（金）～平成26年2月21日（金）

(6) 回収率

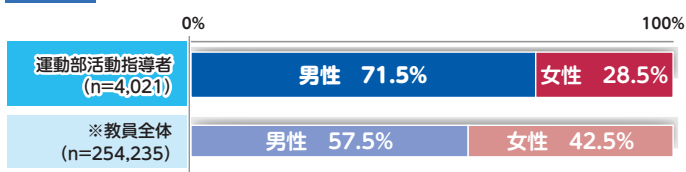
	指導者調査(単位:人)			学校単位調査(単位:校)		
	総数	中学校	高等学校	総数	中学校	高等学校
発送数	12,355	6,145	6,210	1,000	600	400
回収数	8,589	4,047	4,542	640	384	256
回収率	69.5%	65.9%	73.1%	64.0%	64.0%	64.0%
有効サンプル数(n)	8,537	4,026	4,511	639	383	256
有効回収率	69.1%	65.5%	72.6%	63.9%	63.8%	64.0%

本調査によって示された学校運動部活動指導者の属性

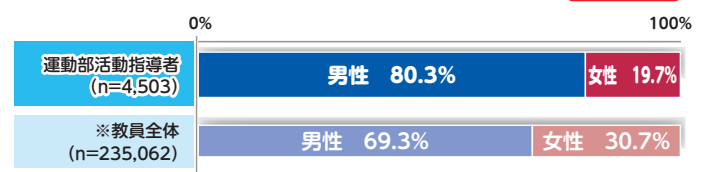
※各項目について、文部科学省のデータと比較した形で表示している

性 別

【中学校】



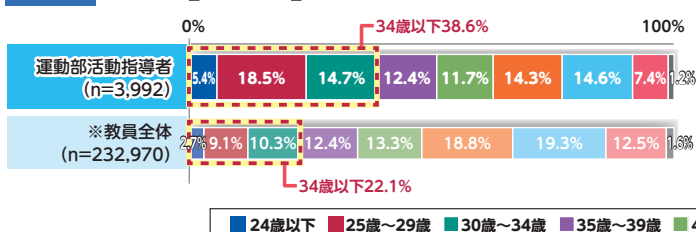
【高等学校】



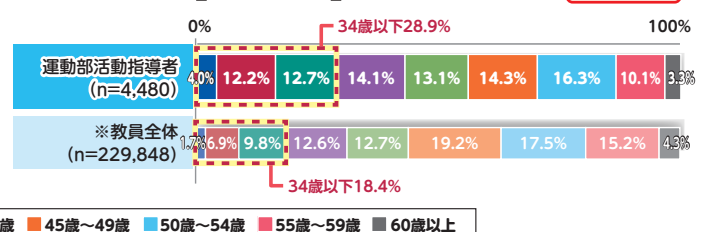
※文部科学省 平成25年度学校基本調査

年 齢

【中学校】 平均39.6歳



【高等学校】 平均41.9歳



※文部科学省 平成22年度学校教員統計調査

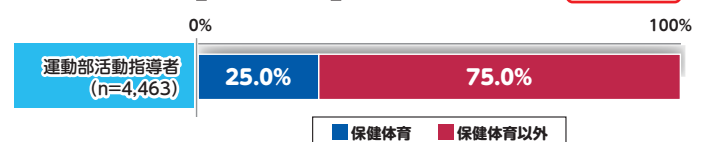
担当教科

【中学校】



※教員全体の比率では、保健体育の教員は10.8%（複数回答を含む）を占める。

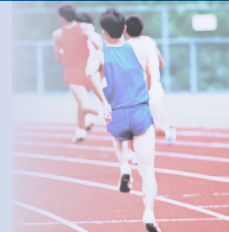
【高等学校】



※教員全体の比率では、保健体育の教員は10.5%（複数回答を含む）を占める。

※文部科学省 平成22年度学校教員統計調査

学校運動部活動指導者の実態



担当教科と現在担当している部活動の過去の競技経験に着目すると、「担当教科が保健体育ではない」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」の教員は、中学校で45.9%、高等学校で40.9%となっている（図1）。さらに上記に該当する教員のうち中学校で39.5%、高等学校で38.3%が、「自分自身の専門的指導力の不足」を課題としている（図2）。この結果により、教員が担当している競技の指導方法を学ぶ機会が少ないまま、指導を行っている実態が推測できる。また近年、学校運動部をめぐって活動の場所、形態が変わりつつある中で、教員のみで指導することが困難な状況も推定される。本調査においても、「実技指導をしない教員が担当している運動部」は中学校で13.7%、高等学校で18.2%存在することが明らかになった（図3）。その対策として、外部指導者の導入などの取り組みが行われているが、学校ごとの運動部の人員配置状況をみると、外部指導者の導入は競技によってばらつきがあるということが明らかになった（図4）。

図1 担当教科×現在担当している競技の過去経験の有無

指導者調査

- 体育×経験あり：「担当教科が保健体育」かつ「現在担当している部活動の競技経験あり」
- 体育×経験なし：「担当教科が保健体育」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」
- 体育以外×経験あり：「担当教科が保健体育でない」かつ「現在担当している部活動の競技経験あり」
- 体育以外×経験なし：「担当教科が保健体育でない」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」

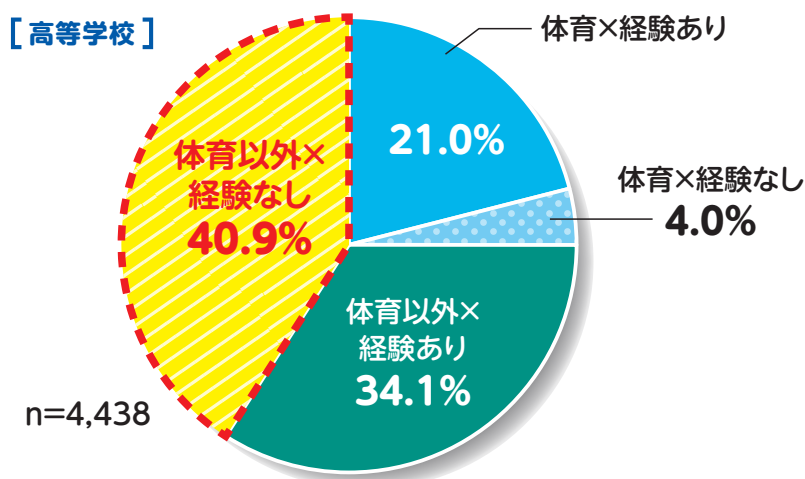
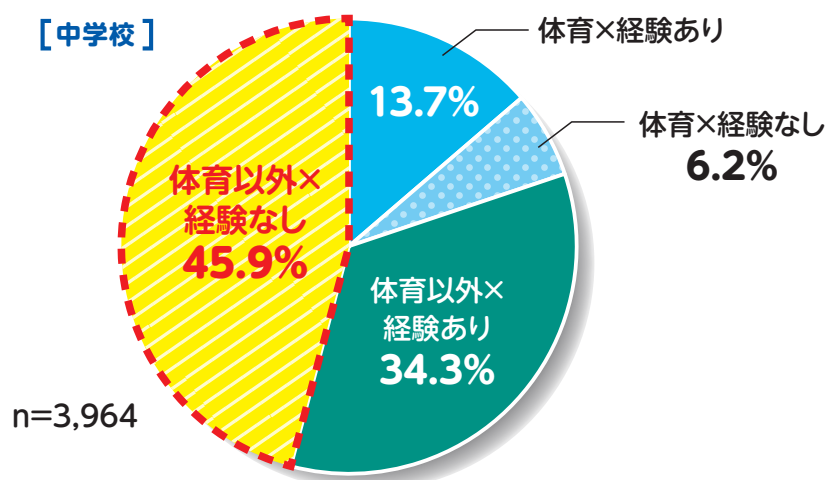


図2 <担当教科×現在担当している競技の過去経験の有無>と<指導において最も問題・課題であると感じている項目>との関連

指導者調査

【中学校】

	全体 (n=3,833)	体育×経験あり (n=520)	体育×経験なし (n=237)	体育以外×経験あり (n=1,302)	体育以外×経験なし (n=1,728)
第1位	校務が忙しくて思うように指導できない(32.3%)	校務が忙しくて思うように指導できない(36.7%)	校務が忙しくて思うように指導できない(29.1%)	校務が忙しくて思うように指導できない(40.2%)	自分自身の専門的指導力の不足(39.5%)
第2位	自分自身の専門的指導力の不足(26.7%)	施設・設備等の不足(18.5%)	自分自身の専門的指導力の不足(27.8%)	自分自身の専門的指導力の不足(16.3%)	校務が忙しくて思うように指導できない(25.6%)
第3位	自分の研究や自由な時間の妨げになっている(13.6%)	部員数が少ない(17.5%)	部員数が少ない(13.5%)	自分の研究や自由な時間の妨げになっている(14.8%)	自分の研究や自由な時間の妨げになっている(14.9%)

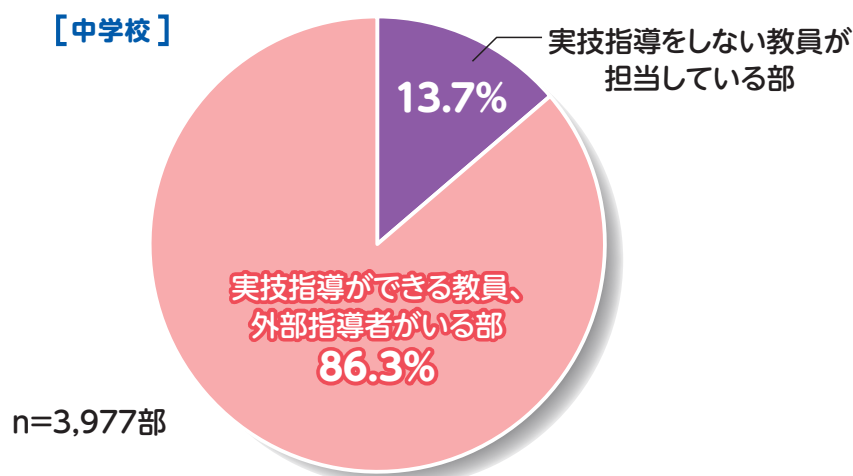
【高等学校】

	全体 (n=4,229)	体育×経験あり (n=879)	体育×経験なし (n=164)	体育以外×経験あり (n=1,440)	体育以外×経験なし (n=1,699)
第1位	校務が忙しくて思うように指導できない(28.8%)	部員数が少ない(28.8%)	自分自身の専門的指導力の不足(27.4%)	校務が忙しくて思うように指導できない(37.1%)	自分自身の専門的指導力の不足(38.3%)
第2位	自分自身の専門的指導力の不足(24.3%)	校務が忙しくて思うように指導できない(23.9%)	校務が忙しくて思うように指導できない(21.3%)	部員数が少ない(17.6%)	校務が忙しくて思うように指導できない(24.8%)
第3位	部員数が少ない(16.4%)	施設・設備等の不足(21.4%)	施設・設備等の不足(18.9%)	自分自身の専門的指導力の不足(16.5%)	自分の研究や自由な時間の妨げになっている(10.9%)

図3 実技指導をしない教員が担当している運動部の割合

学校単位調査

【中学校】



【高等学校】

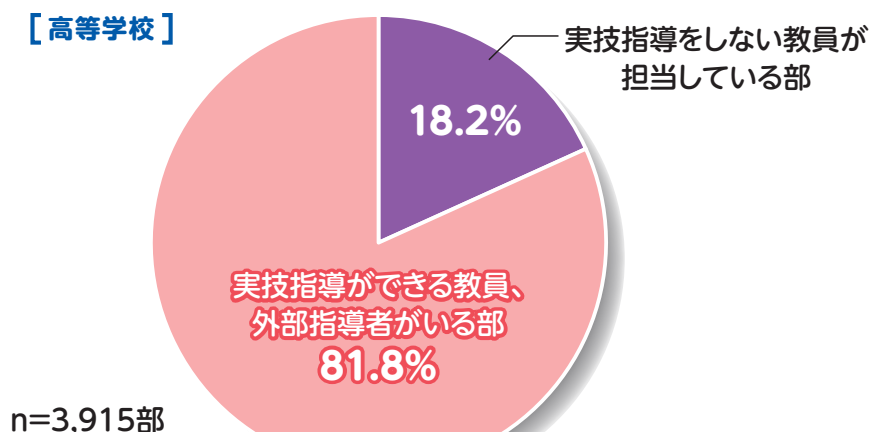
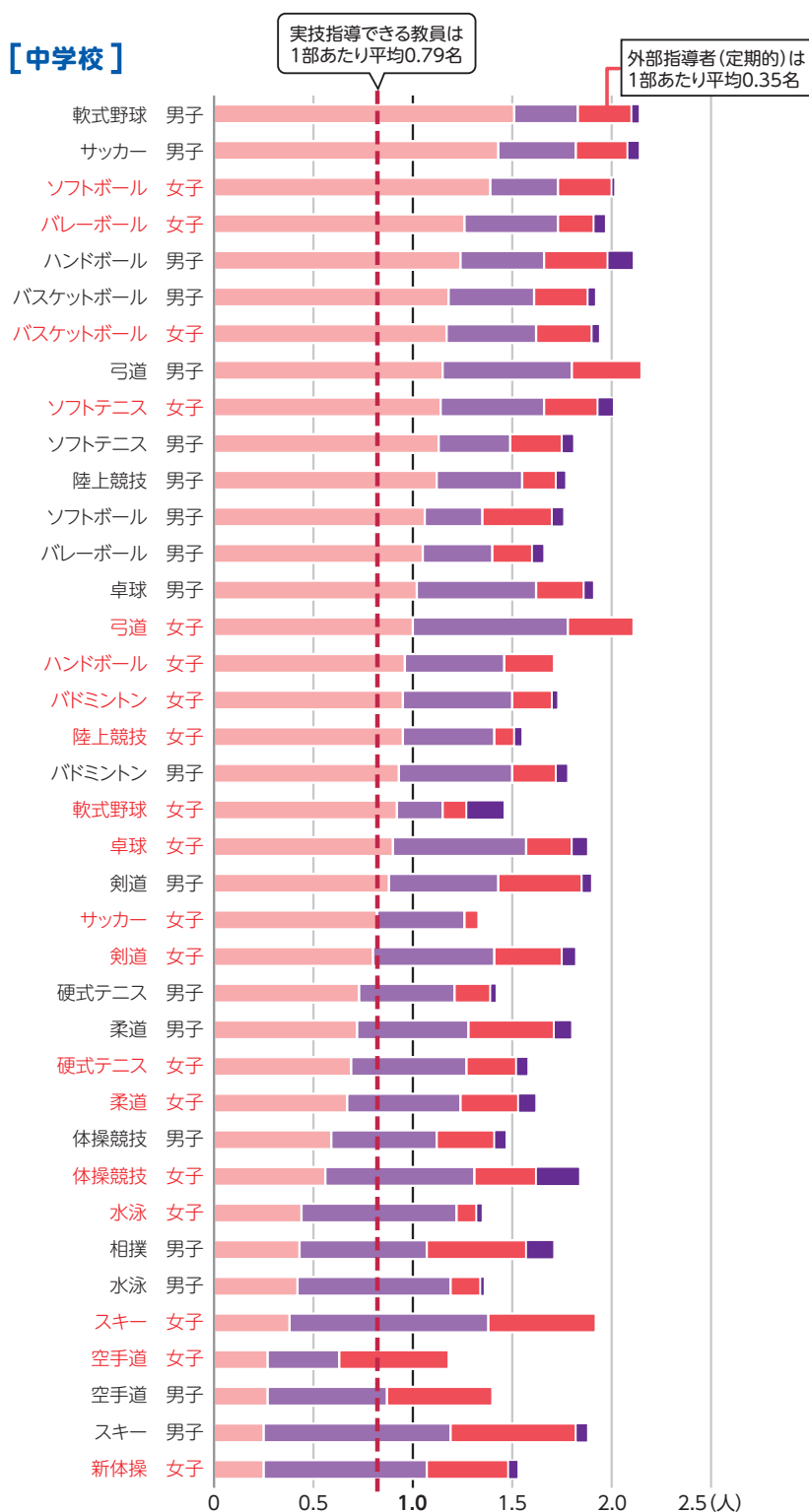


図4 運動部の人員配置

※中体連、高体連への加盟校数が多い競技について、下記の分類表に基づき、運動部への配置人数を示した。

学校単位調査

【中学校】



■ 実技指導ができる教員: 担当競技の専門的な知識と技術を指導できる教員。

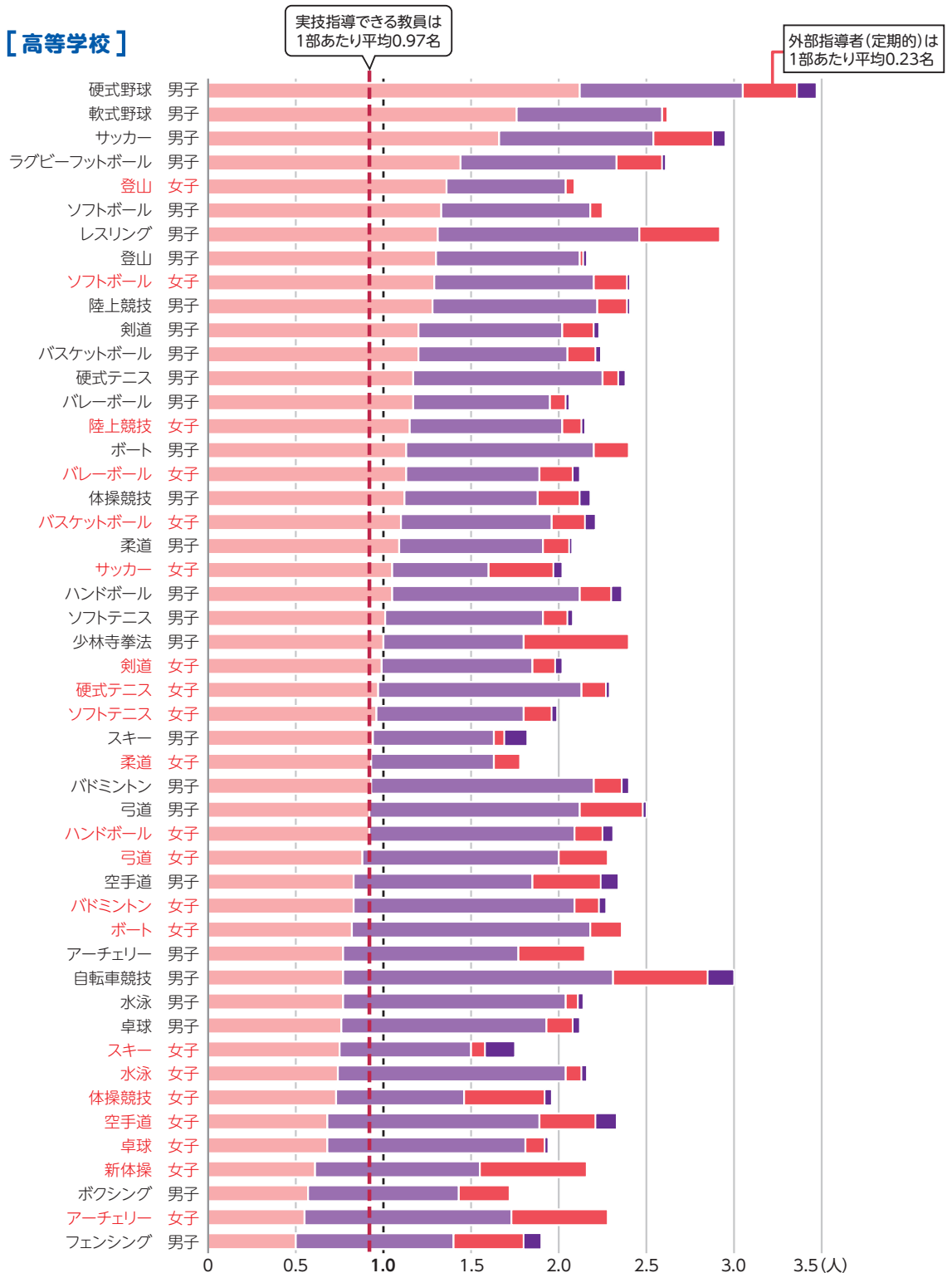
■ 実技指導をしない教員: 実技指導は行わず、管理面や大会引率を担当している教員。

■ 外部指導者(定期的): 保護者、卒業生、大学生、学校職員、地域人材などで、概ね週1回以上部活動の実技指導をしている方。(報酬の有無は問わない)

■ 外部指導者(スポット): 合宿時のみ、月1回のみ等、スポットで実技指導をしている方。(報酬の有無は問わない)



【高等学校】



課 題

- ▶「担当教科が保健体育ではない」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」の教員のうち、約4割が「専門的指導力の不足」という課題を有している状況となっており、今後、この解決に向けた方策を検討する必要がある。
- ▶更なる指導体制の充実を目指していくための具体的な方策を検討する必要がある。

Ⅱ

日本体育協会公認スポーツ指導者資格の認知度と資格保有率



本会スポーツ指導者資格の認知度は中学校教員で38.6%、高等学校教員で51.7%となっている（図5）。また本会スポーツ指導者資格保有率は、中学校教員で8.3%、高等学校教員で17.4%という状況になっている（図6）。特に、図5、図6の破線枠内に示すとおり、担当教科が保健体育以外の教員は、保健体育の教員に比べ、本会資格の認知度・保有率ともに低い状況となっている。

図5 日本体育協会公認スポーツ指導者資格の認知度

指導者調査

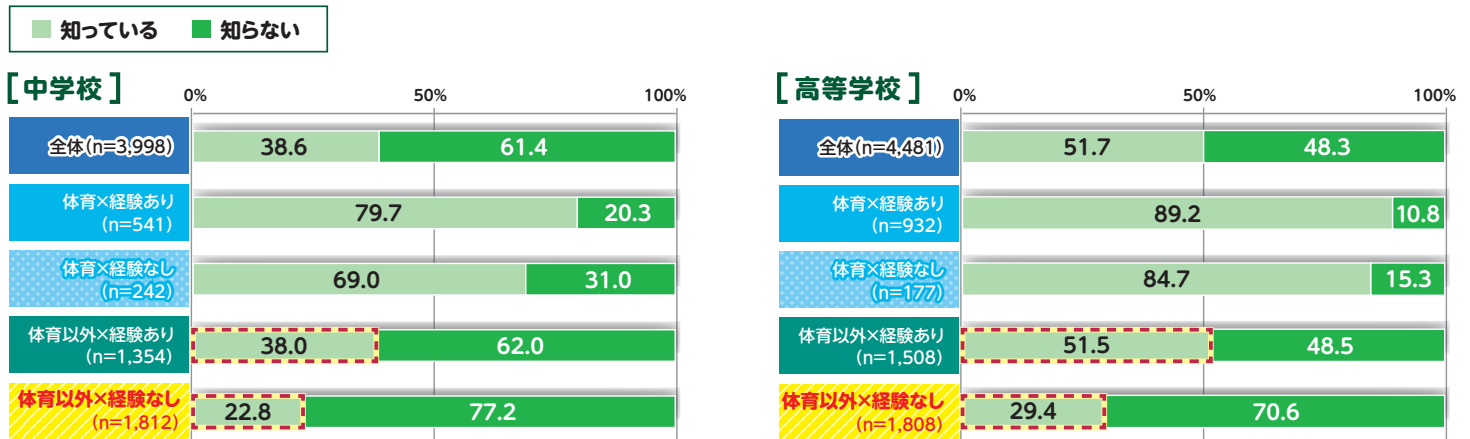
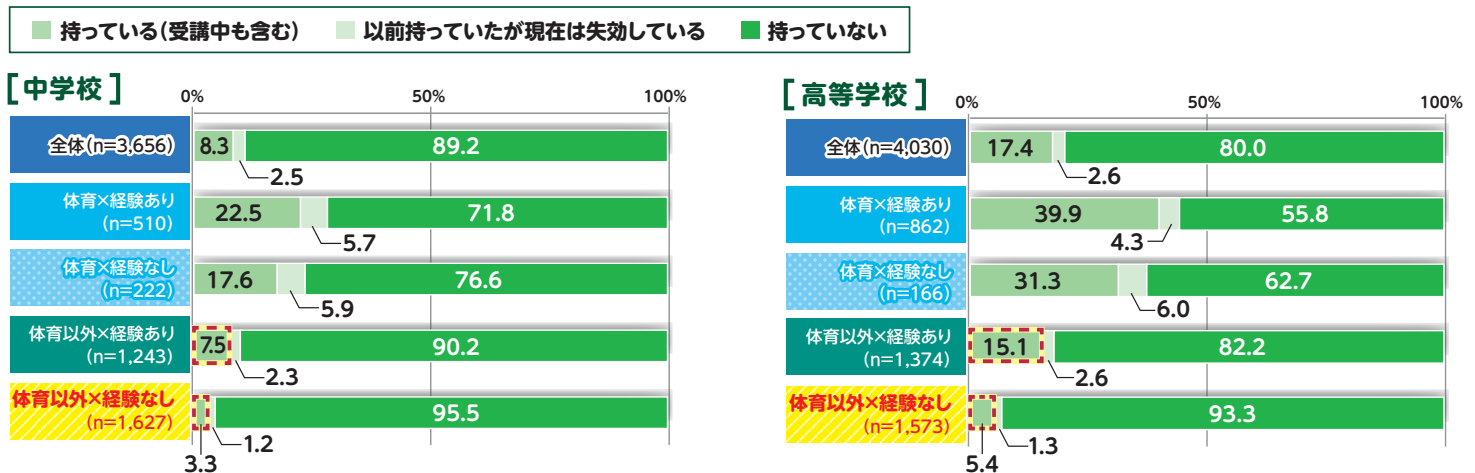


図6 日本体育協会公認スポーツ指導者資格の保有状況

指導者調査



課題

- ▶ 運動部活動指導者に対する、本会公認スポーツ指導者資格の認知度を高めるための周知活動を拡充していく必要がある。
- ▶ 運動部活動指導者に対して、本会公認スポーツ指導者資格の基礎資格であるスポーツリーダー(※)や、競技別指導員の役割や活動の場、認定により備えられるスキルについて周知していく必要がある。

※スポーツリーダーの学習内容は、スポーツ指導者の役割からトレーニング論、医学的知識、地域におけるスポーツ振興といった総合的なもの。受講にあたっては特別な予備知識や経験は必要としない。

日本体育協会公認 スポーツ指導者資格取得の意向



本会公認スポーツ指導者資格を保有していない教員のうち、中学校で27.6%、高等学校で31.7%が本会スポーツ指導者資格の取得を希望している（図7）。さらに資格取得希望者（中学校で883名、高等学校で998名）に、資格取得ができない理由を複数回答で尋ねたところ、「どうすれば取得できるのかわからないから」（※中学校で57.6%、高等学校で50.8%）、「校務との兼ね合いで、資格取得のための講習会に参加できないから」（※中学校で45.8%、高等学校で47.6%）が主な理由として挙げられている。また担当教科と現在担当している部活動の過去の競技経験別に、本会資格の認知度と資格取得の意向の関係をみると、「担当教科が保健体育ではない」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」の教員は認知度自体が低く、本会資格取得の意向も低い状況となっている（図8）。

※データの詳細は、調査結果報告書＜全体版＞に記載

図7 本会公認スポーツ指導者資格を保有していない教員の資格取得意向について

指導者調査

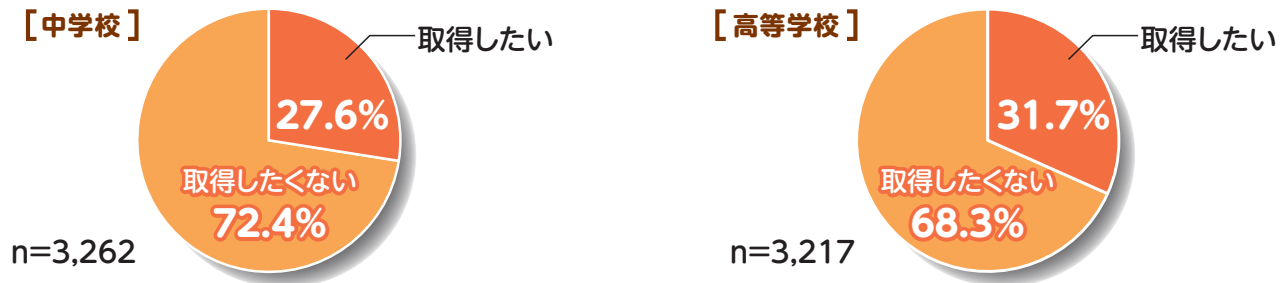
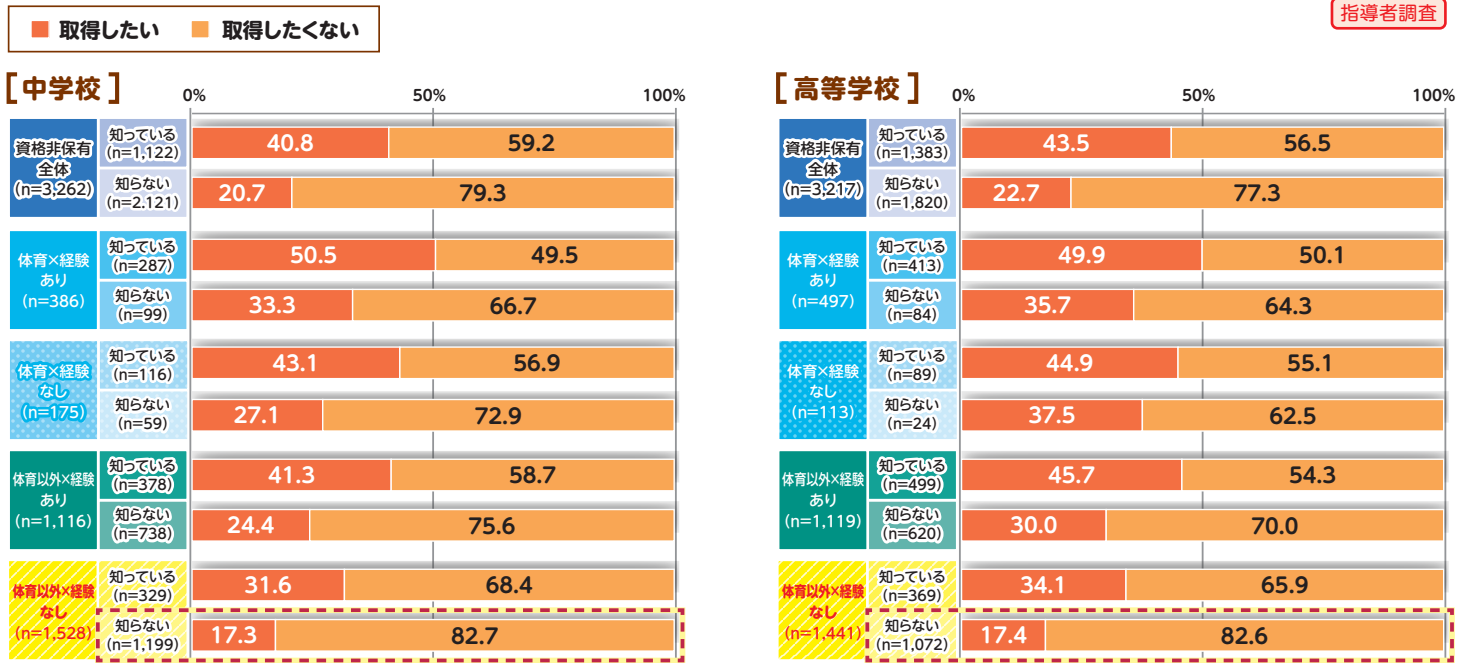


図8 本会公認スポーツ指導者資格を保有していない教員の＜本会資格認知度＞別にみた＜担当教科×現在担当している競技の過去経験の有無＞と＜資格取得意向＞との関連

指導者調査



課題

- ▶ 本会公認スポーツ指導者資格の取得を希望する教員に対し、資格取得方法や内容について広く周知していく必要がある。
- ▶ 「担当教科が保健体育ではない」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」の教員に対し、スポーツ指導者として求められる資質やそれを身に付ける重要性などについて周知していく必要がある。



※参考データ（図7の詳細分析）

図7において、公認資格を保有していない教員（非保有者）のうち今後「資格を取得したい」と回答した者（取得希望者）の割合を、“担当教科（水色）”、“競技（橙色）”、“競技レベル（緑）” ごとに示したものである。

【中学校】

		非保有者 (n)	取得希望者 (%)
	全 体	3262	27.6
「担当教科」	保健体育	564	43.4
	保健体育以外	2662	24.4
※非保有者数が多い順から12競技を抜粋	バスケットボール	445	34.8
	ソフトテニス	433	24.7
	バレーボール	379	31.1
	軟式野球	371	28.0
	卓球	289	17.0
	陸上競技	260	30.8
	サッカー	240	34.6
	剣道	226	24.3
	バドミントン	140	28.6
	ソフトボール	106	30.2
	柔道	104	16.3
	水泳	78	20.5
「現在担当している運動部の競技レベル」	大会には出場していない	21	28.6
	市区町村大会出場レベル	1344	26.3
	地区大会出場レベル	672	27.4
	都道府県大会出場レベル	888	28.5
	ブロック大会出場レベル	162	29.6
	全国大会出場レベル	105	37.1

【高等学校】

		非保有者 (n)	取得希望者 (%)
	全 体	3217	31.7
「担当教科」	保健体育	612	46.6
	保健体育以外	2577	28.4
※非保有者数が多い順から17競技を抜粋	硬式野球	317	35.0
	バスケットボール	291	43.3
	バレーボール	276	31.9
	陸上競技	233	37.8
	卓球	233	22.3
	バドミントン	229	25.3
	剣道	212	30.7
	硬式テニス	206	26.2
	サッカー	182	42.9
	ソフトテニス	179	21.8
	弓道	119	21.8
	柔道	94	39.4
	ハンドボール	91	31.9
	水泳	87	29.9
	ソフトボール	73	31.9
	ラグビーフットボール	49	42.9
	空手道	41	24.4
「現在担当している運動部の競技レベル」	大会には出場していない	89	25.8
	市区町村大会出場レベル	343	32.9
	地区大会出場レベル	709	28.2
	都道府県大会出場レベル	1427	31.6
	ブロック大会出場レベル	295	36.6
	全国大会出場レベル	281	38.1

学校運動部活動の更なる充実に向けた支援策を検討していきます！

～日本体育協会の今後の取り組み～

- 学校運動部活動関係者の本会公認スポーツ指導者資格に対する認知度を高めるため、日本中学校体育連盟・全国高等学校体育連盟等の関係機関の協力を得ながら、周知活動を拡充していきます。
- 一人でも多くの教員の皆様に、本会公認スポーツ指導者資格を取得していただけるよう、具体的方策について加盟団体及び関係機関等と検討していきます。
- 指導体制の更なる充実に向けた外部指導者活用の方策として、学校運動部活動と本会公認スポーツ指導者のマッチングシステムを開発し段階的に取り組んでいきます。

学校運動部活動調査の詳細な結果と「スポーツ指導者育成事業推進プラン2013」は下記URLより是非ご覧ください。
日本体育協会HP⇒ <http://www.japan-sports.or.jp/>

学校運動部活動指導者の 実態に関する調査

全 体 版

＜全体版目次＞

調査概要	16
I. 調査結果	
＜指導者調査＞	
1. 回答者属性	
Q 1 ①性別 ②年齢 Q 2 ①担当教科	18
Q 2 ②A・B 教員歴 Q 2 ③職種	19
Q 3 現在勤務している学校について	
① 都道府県	21
② 設置区分 ③分類 Q 4 ①担当している運動部数	22
2. 学校運動部活動での指導状況について	
Q 4 ②現在担当している運動部 ※自身の指導頻度が高い運動部	23
Q 5 担当している運動部	25
① 部員数 男女合同／男子／女子	25
② 活動の男女別 ③活動日数 ④競技レベル	26
Q 6 担当している運動部	
① 顧問としての管理・指導範囲	27
① 実技指導有無 ②実技指導を行う日数	27
③ 回答者以外に関わっている人数 ①×③人員配置状況	28
Q 7 現在担当している運動部以外の担当経験有無（文化系部活を除く）	29
SQ 7 これまでに担当した競技種目数	29
Q 8 スポーツ指導をするために学習・参考にしたこと	29
Q 9 満足度 現在の担当運動部の指導について	30
Q 1 0 意識度 自分の指導技術の自信有無について	30
Q 1 1 共感度 運動部指導における問題・課題項目について	31
Q 1 1 ②前問項目 A～H において、「問題・課題であると感じている」項目について	32
Q 1 2 過去のスポーツ経験有無	33
SQ 1 2 過去のスポーツ経験有の場合、所属について	33
Q 4 ②×SQ 1 2 現在担当している協議の過去経験有無（中学校～大学時代）	34
Q 2 ①×（Q 4 ②×SQ 1 2） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無	34
3. スポーツ指導者資格について	
Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度	35
Q 1 4 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」	
① 保有状況 ②保有している資格	35
③ 非保有者 資格取得意向	36
SQ 1 4 ③非保有・取得意向有り 取得できない理由	36
Q 1 5 所有しているスポーツ関連資格	
＜学校単位調査＞	
1. 回答校属性	
Q 1 設置区分 分類	38
Q 1 所在地 都道府県	39
Q 2 ①全生徒数 ②運動部数	40
Q 3 運動部活動数の状況	40
2. 運動部の設置状況と指導者の配置人数	
Q 5 設置状況【中学校】	41
Q 5 設置状況【高等学校】	42
Q 5 指導者の配置状況	
平均人数【中学校】	43
平均人数【高等学校】	44
全設置部活動数の内「A 活動あり」「教員 B 実技指導をしない教員」のみ配置部保有校の割合	45
全活動の内「A 活動あり」「教員 B 実技指導をしない教員」のみ配置部の割合	

II. 資料・クロス集計・自由回答一覧

<指導者調査>

クロス集計

Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度	
×Q 4 ②現在担当している運動部（全体）	48
×Q 4 ②現在担当している運動部（男女合同）	49
×Q 4 ②現在担当している運動部（男子のみ）	50
×Q 4 ②現在担当している運動部（女子のみ）	51
×Q 5 ④ 担当している運動部 競技レベル	52
×Q 6 ① 担当している運動部 実技指導有無	
Q 2 ① 担当教科	
Q 4 ②×SQ 1 2 現在担当している競技の過去経験有無（中学校～大学時代）	
Q 2 ①×（Q 4 ②×SQ 1 2）担当教科×現在担当している競技の過去経験有無	53
×Q 1 4 ① 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況	54
Q 9 満足度 現在の担当運動部の指導について	
×Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度	55
Q 1 0 意識度 自身の指導技術の自信有無について	
×Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度	55
Q 1 4 ①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況	
×Q 4 ②現在担当している運動部（全体）	56
×Q 4 ②現在担当している運動部（男女合同）	57
×Q 4 ②現在担当している運動部（男子のみ）	58
×Q 4 ②現在担当している運動部（女子のみ）	59
×Q 5 ④ 担当している運動部 競技レベル	60
×Q 6 ① 担当している運動部 実技指導有無	
Q 2 ① 担当教科	
Q 4 ②×SQ 1 2 現在担当している競技の過去経験有無（中学校～大学時代）	
Q 2 ①×（Q 4 ②×SQ 1 2） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無	61
×Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度	62
Q 9 満足度 現在の担当運動部の指導について	
×Q 1 4 ①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況	63
Q 1 0 意識度 自身の指導技術の自信有無について	
×Q 1 4 ①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況	63
Q 2 ①×（Q 4 ②×SQ 1 2） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無	
×Q 4 ②現在担当している運動部	64
Q 5 ④ 担当している運動部 競技レベル	
×Q 2 ①×（Q 4 ②×SQ 1 2） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無	66
Q 8 スポーツ指導をするために学習・参考にしたこと	
×Q 2 ①×（Q 4 ②×SQ 1 2） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無	67
Q 1 1 ②「問題・課題であると感じている」項目について	
×Q 2 ①×（Q 4 ②×SQ 1 2） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無	68

<指導調査>

自由回答一覧

Q 8 スポーツ指導するために学習・参考にしたこと	69
Q 1 1 ① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について	72
SQ 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有・取得意向有り 取得できない理由	82

<学校単位調査>

自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題	87
---------------------	----

調査概要

(1) 調査目的

学校運動部活動の指導に当たられている先生方がお考えの課題、指導実態等を把握し、今後の施策の参考とするため

(2) 調査対象

全国中学校600校

全国全日制高等学校400校

※全国学校リストをもとに無作為抽出

(3) 調査実施主体・協力団体

(公財) 日本体育協会

(公財) 日本中学校体育連盟

(公財) 日本高等学校体育連盟

(4) 調査種類

1. 指導者調査

運動部活動への指導において、考えている課題、及び指導実態等を明らかにすることを目的に、運動部の顧問（副顧問・管理顧問を含む）の教員を対象に実施

2. 学校単位調査

運動部活動数、及び各運動部活動指導者の配置人数・内訳等を把握することを目的に、管理職または学校運動部活動担当の教員を対象に実施

(5) 調査方法・調査期間

1. 調査方法

上記(2)調査対象校宛に郵送調査

中学校……1校につき	指導者調査10部	学校単位調査1部
高等学校…1校につき	指導者調査15部	学校単位調査1部
総発送数 中学校	指導者調査6,145部	学校単位調査600部
高等学校	指導者調査6,210部	学校単位調査400部
計	指導者調査12,355部	学校単位調査1,000部

2. 調査期間

発送日 平成26年1月17日（金）

回答期日 平成26年2月21日（金）

回収〆切 平成26年3月12日（水）

(6) 回収数・回収率 下表参照

	指導者調査(単位:人)			学校単位調査(単位:校)		
	総数	中学校	高等学校	総数	中学校	高等学校
発送数	12,355	6,145	6,210	1,000	600	400
回収数	8,589	4,047	4,542	640	384	256
回収率	69.5%	65.9%	73.1%	64.0%	64.0%	64.0%
有効サンプル数(n)	8,537	4,026	4,511	639	383	256
有効回収率	69.1%	65.5%	72.6%	63.9%	63.8%	64.0%

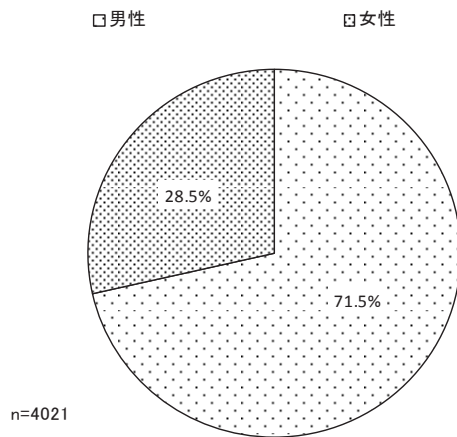
I . 調查結果

<指導者調査>

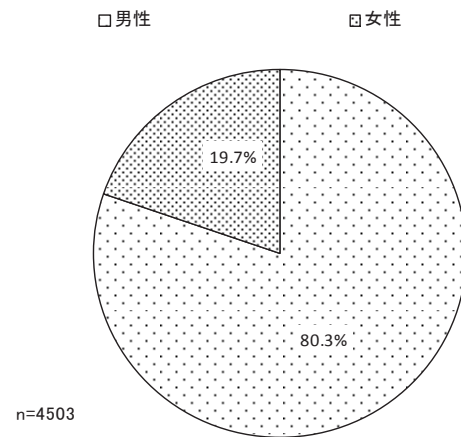
1. 回答者属性

- Q 1 ① 性別 -

【中学校】

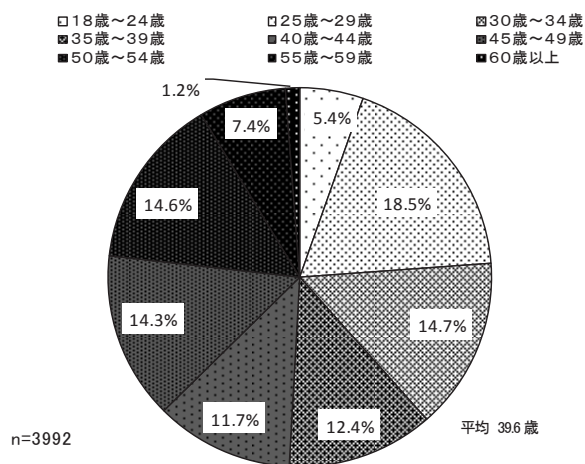


【高等学校】

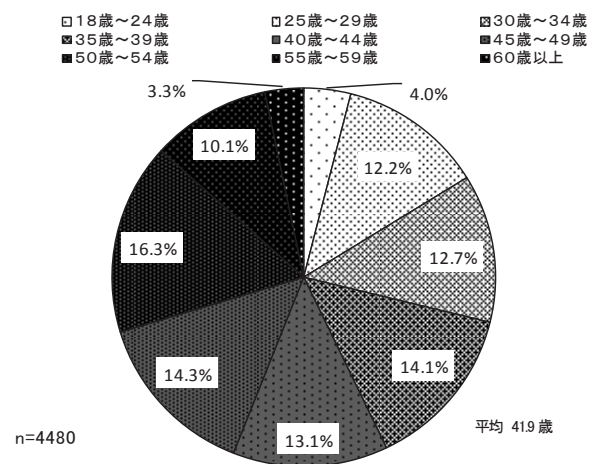


- Q 1 ② 年齢 -

【中学校】

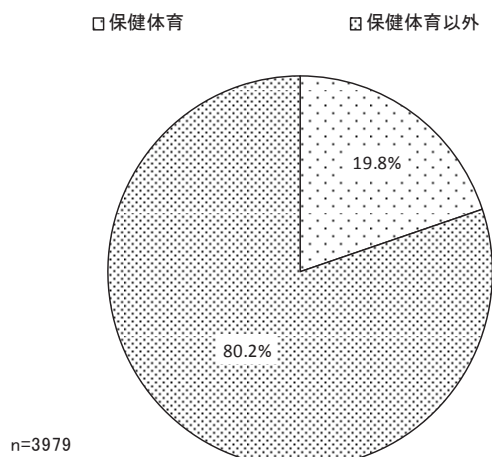


【高等学校】

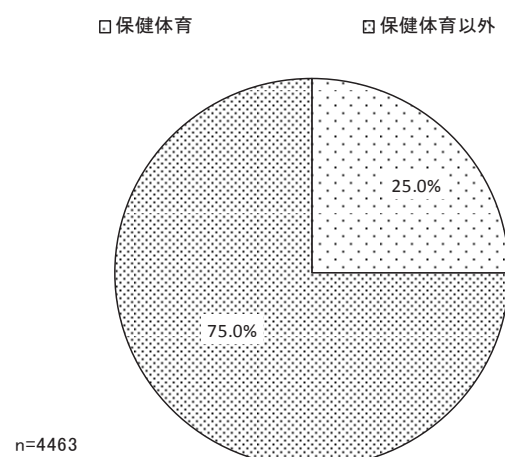


- Q 2 ① 担当教科 -

【中学校】



【高等学校】



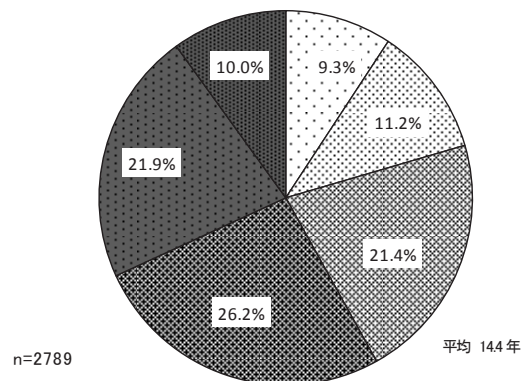
<指導者調査>

1. 回答者属性

- Q 2②A 教員歴 講師経歴を含めて -

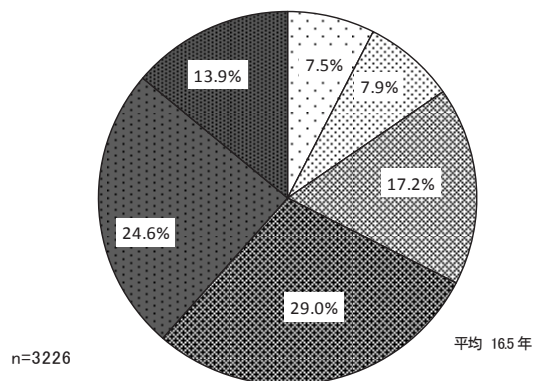
【中学校】

□ 3年未満 □ 3年以上5年未満 □ 5年以上10年未満
■ 10年以上20年未満 ■ 20年以上30年未満 ■ 30年以上



【高等学校】

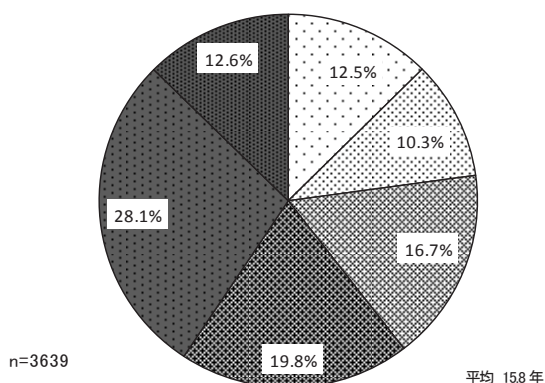
□ 3年未満 □ 3年以上5年未満 □ 5年以上10年未満
■ 10年以上20年未満 ■ 20年以上30年未満 ■ 30年以上



- Q 2②B 教員歴 教諭就任後 -

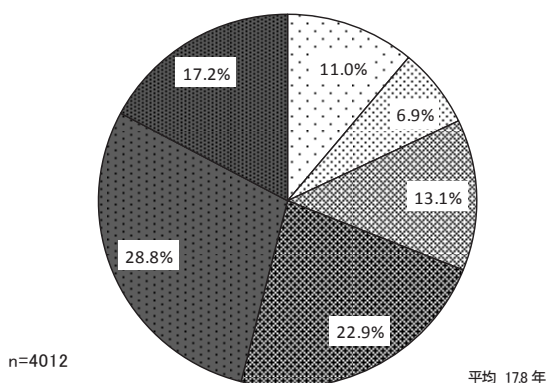
【中学校】

□ 3年未満 □ 3年以上5年未満 □ 5年以上10年未満
■ 10年以上20年未満 ■ 20年以上30年未満 ■ 30年以上



【高等学校】

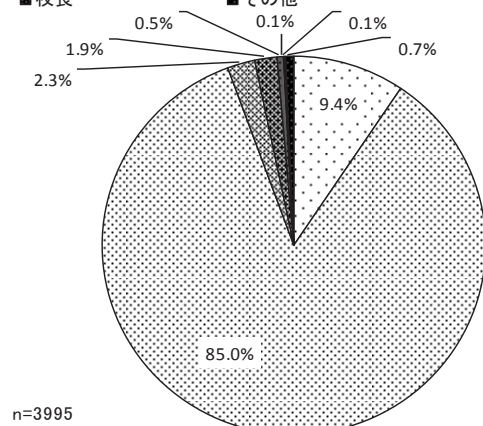
□ 3年未満 □ 3年以上5年未満 □ 5年以上10年未満
■ 10年以上20年未満 ■ 20年以上30年未満 ■ 30年以上



- Q 2③ 職種 -

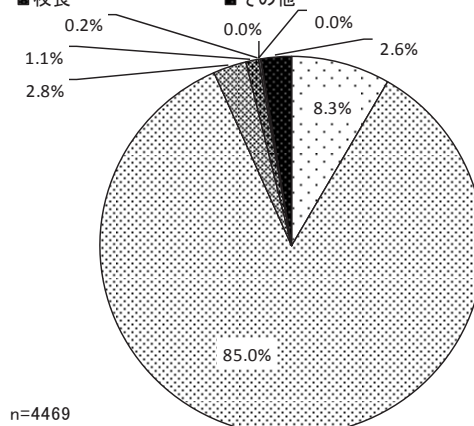
【中学校】

□ 講師 □ 教諭 □ 指導教諭・主任教諭
■ 主幹教諭 ■ 教頭 ■ 副校長
■ 校長 ■ その他



【高等学校】

□ 講師 □ 教諭 □ 指導教諭・主任教諭
■ 主幹教諭 ■ 教頭 ■ 副校長
■ 校長 ■ その他



<指導者調査>

1. 回答者属性

- Q2③ 職種 その他回答内容 -

【中学校】

職種 その他回答内容	件数
養教・養護教諭	18
期限付き・契約講師	2
総括教諭	2
地公臨・臨時的任用職員	2
助教諭	1
文部科学省研修生	1
養護助教諭	1
合計	27

【高等学校】

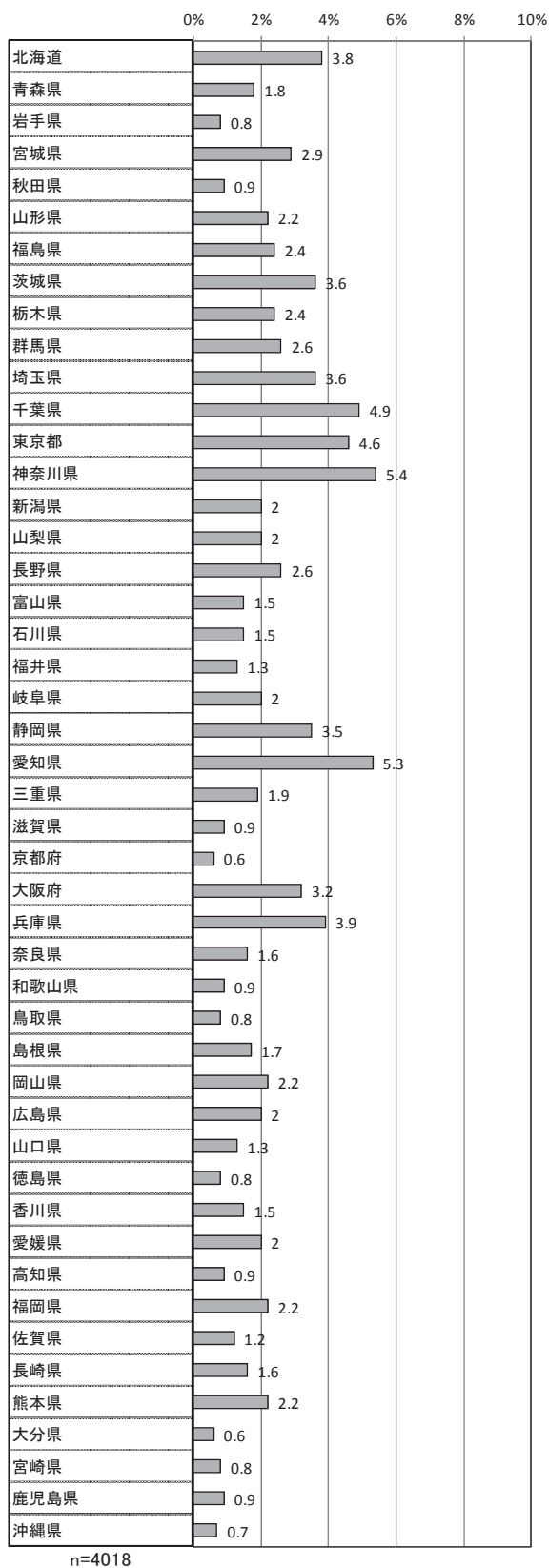
職種 その他回答内容	件数
実習助手	46
実習教諭	23
養護教諭	12
再任用教諭	4
臨時的任用教諭	4
期限付任用教諭	2
実習講師	2
非常勤講師	2
臨時実習助手	2
首席	1
総括教諭	1
特任教諭	1
合計	100

<指導者調査>

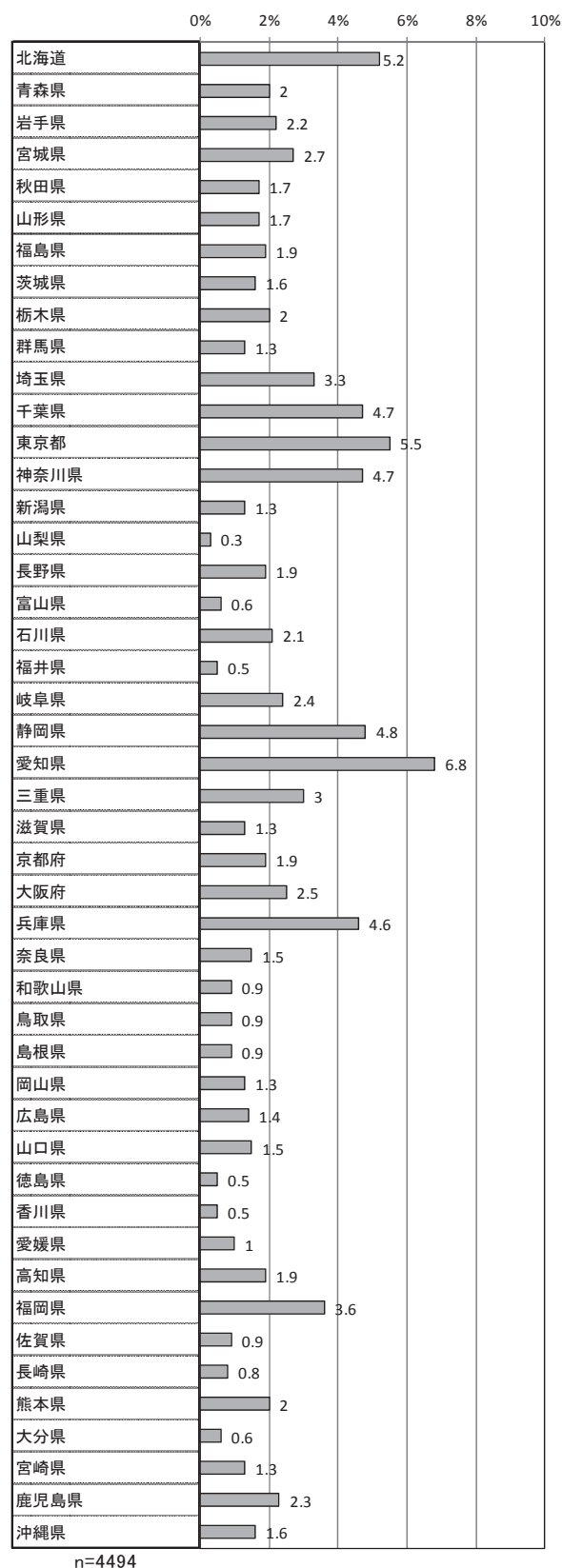
1. 回答者属性

- Q3① 現在勤務している学校について 都道府県 -

【中学校】



【高等学校】

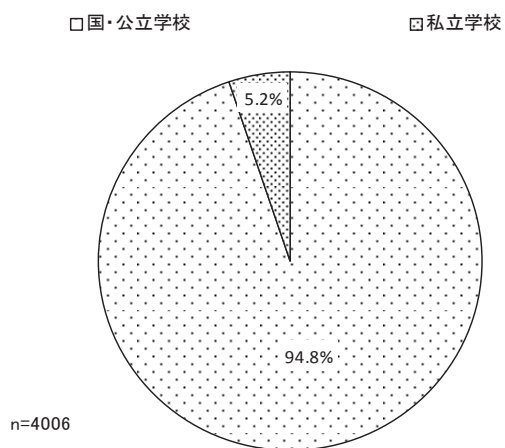


<指導者調査>

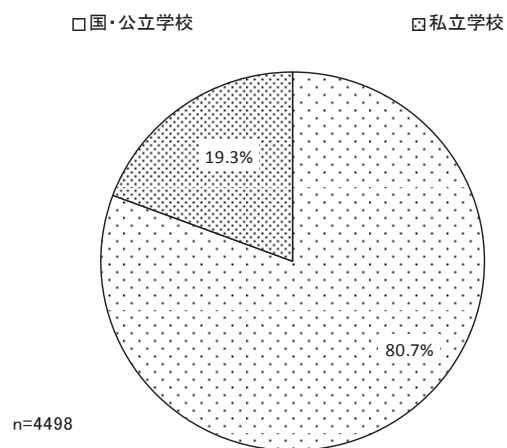
1. 回答者属性

- Q 3② 現在勤務している学校について 設置区分 -

【中学校】

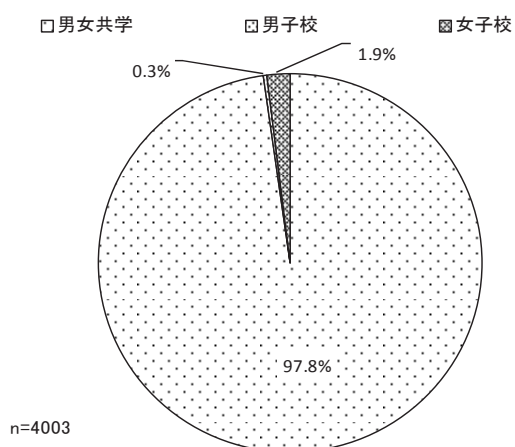


【高等学校】

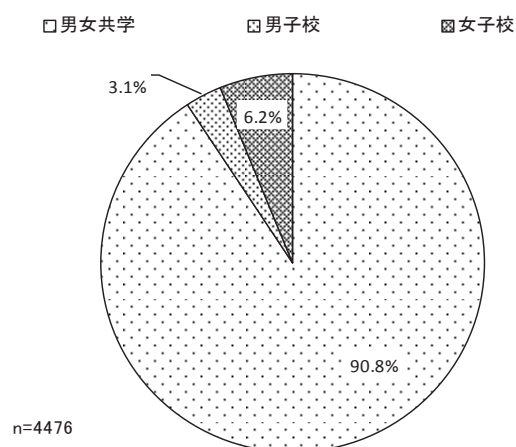


- Q 3③ 現在勤務している学校について 分類 -

【中学校】

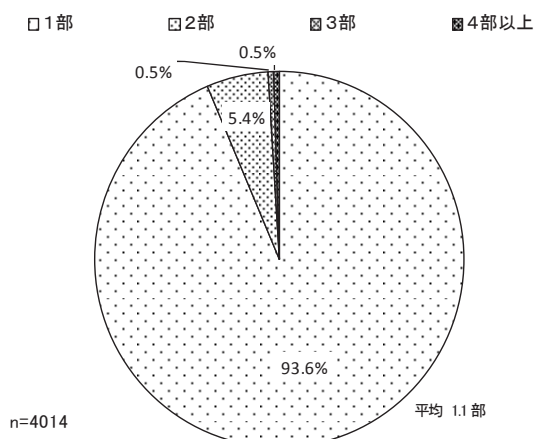


【高等学校】

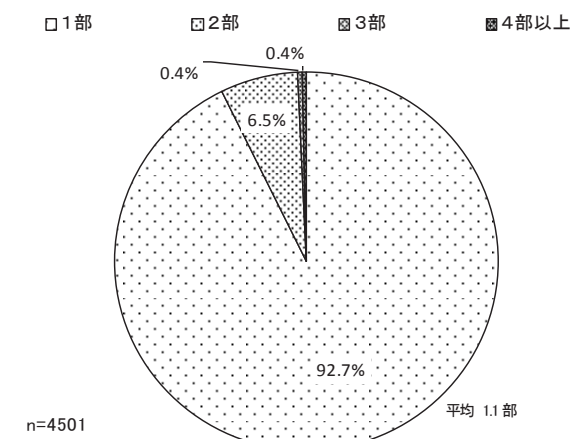


- Q 4① 担当している運動部数 -

【中学校】



【高等学校】

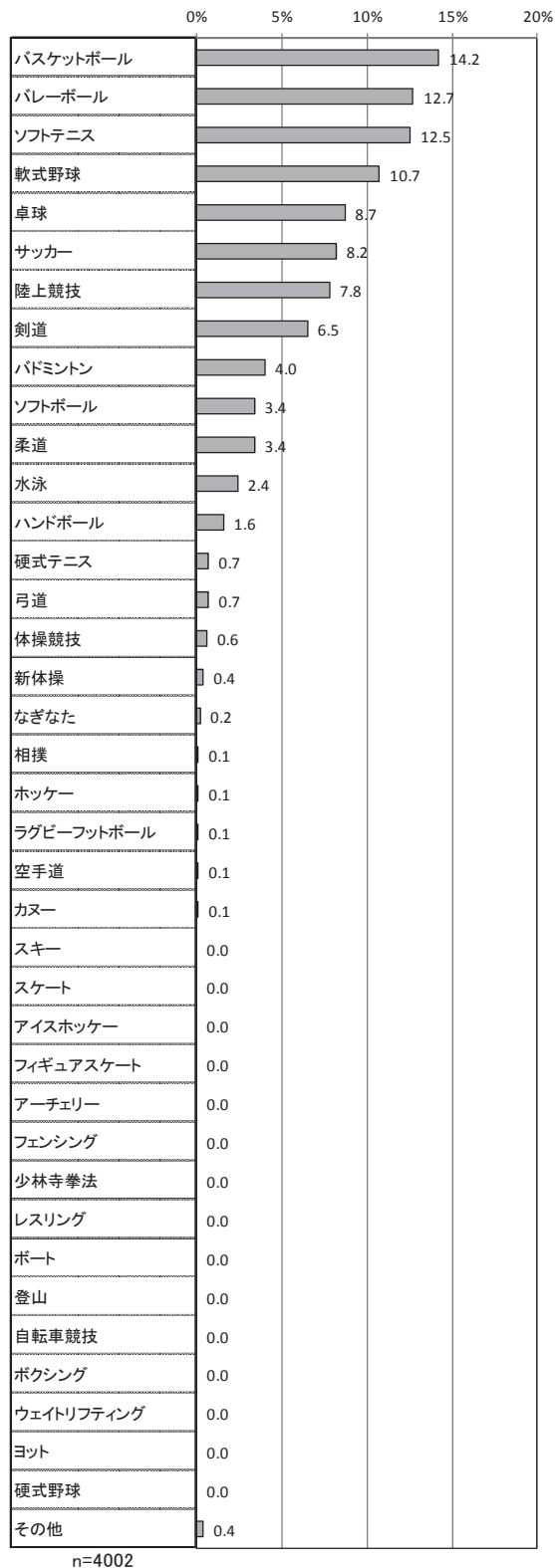


<指導者調査>

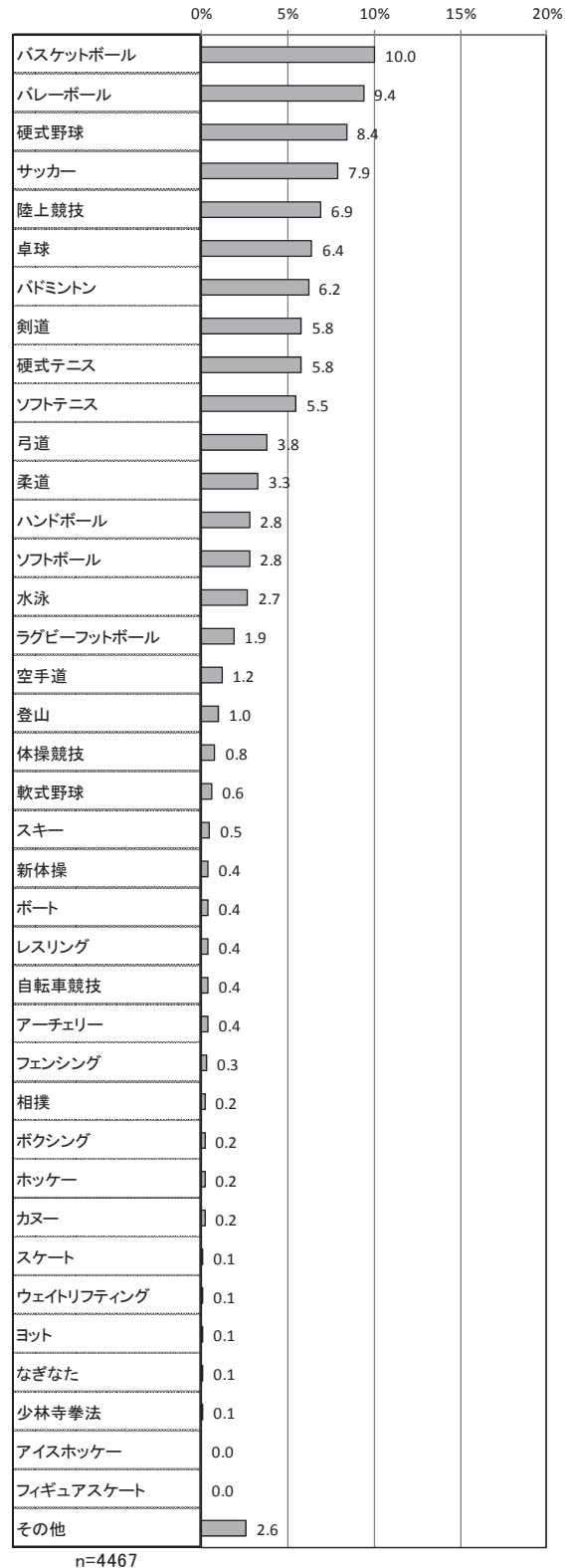
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 4 ② 現在担当している運動部 ※自身の指導頻度が高い運動部 -

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q4② 現在担当している運動部 ※自身の指導頻度が高い運動部 その他回答内容 -

【中学校】

部活動名	件数
複数部担当	5
ゴルフ	4
総合運動	3
準硬式野球	2
タッチラグビー	1
チアリーディング	1
ポップダンス	1
馬術	1
合計	18

【高等学校】

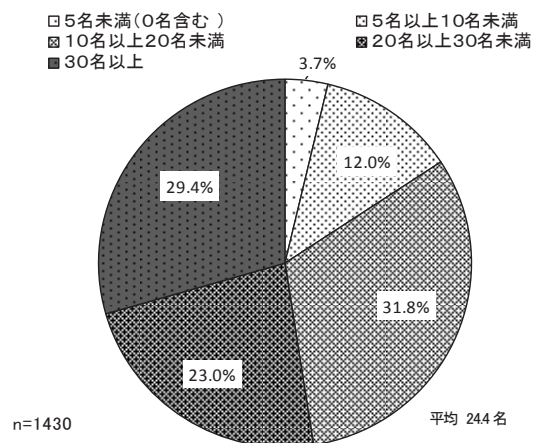
部活動名	件数
ダンス	32
アメリカンフットボール	12
射撃	10
ゴルフ	8
チアリーディング	8
バトントワリング	8
水球	8
フットサル	5
ボウリング	5
ラクロス	5
フリークライミング	3
合気道	3
トランポリン	2
複数部担当	2
日本拳法	2
馬術	2
テコンドー	1
パワーリフティング	1
創作舞踊	1
合計	118

<指導者調査>

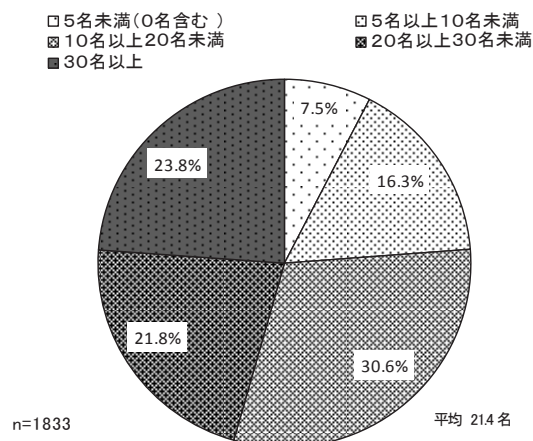
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 5① 担当している運動部 部員数【男女合同】 -

【中学校】

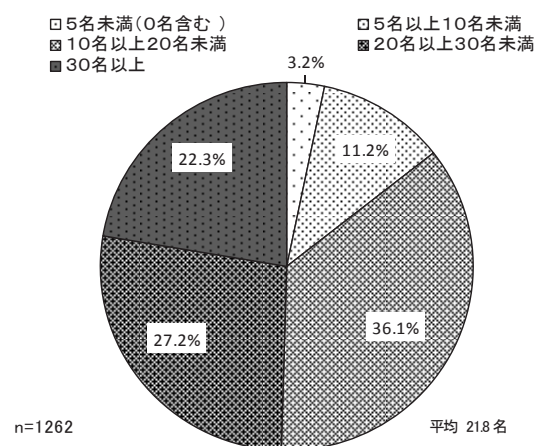


【高等学校】

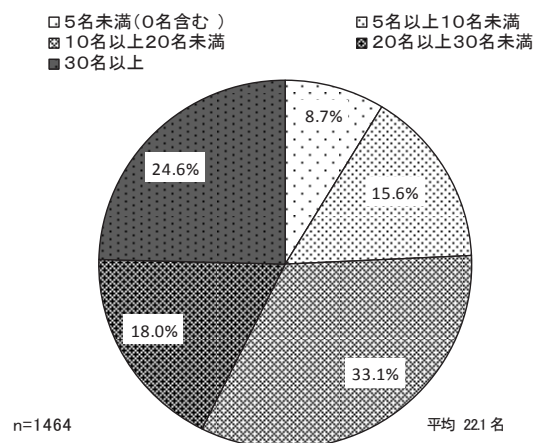


- Q 5① 担当している運動部 部員数【男子】 -

【中学校】

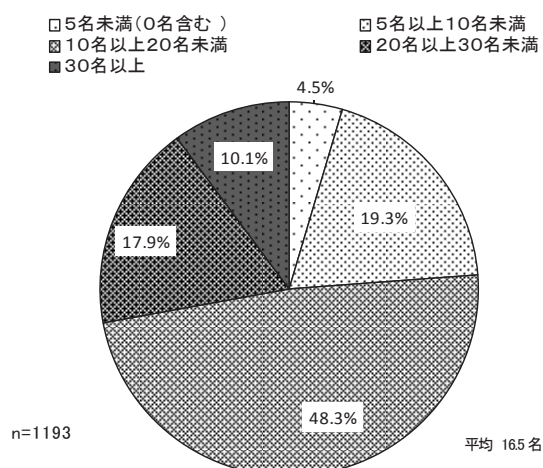


【高等学校】

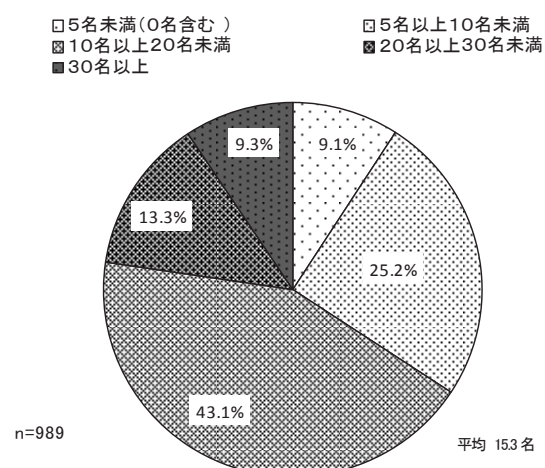


- Q 5① 担当している運動部 部員数【女子】 -

【中学校】



【高等学校】



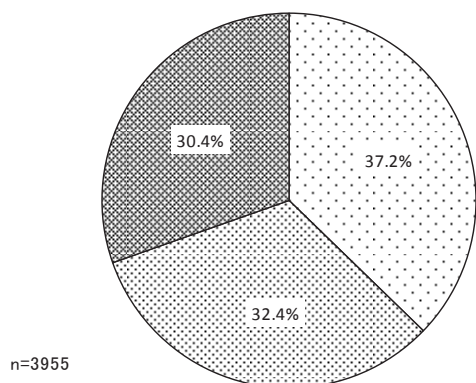
<指導者調査>

2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 5② 担当している運動部 活動の男女別 -

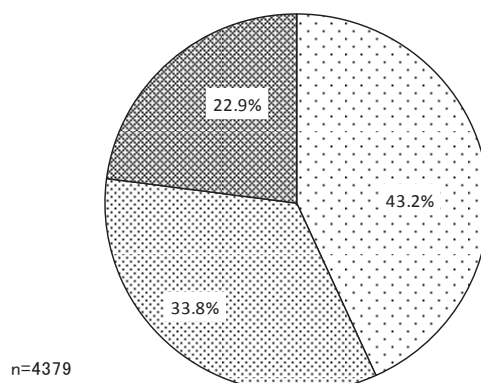
【中学校】

□男女合同 □男子のみ ■女子のみ



【高等学校】

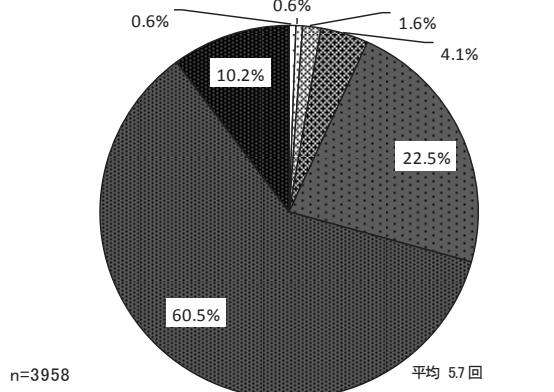
□男女合同 □男子のみ ■女子のみ



- Q 5③ 担当している運動部 活動日数 -

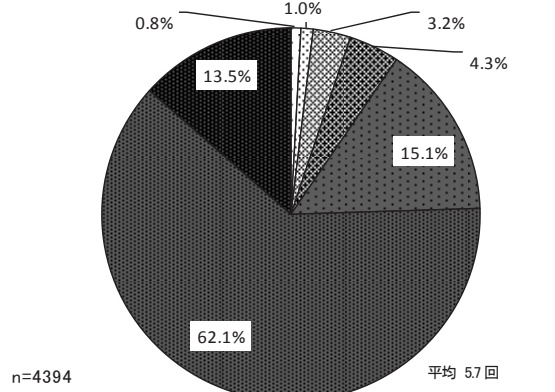
【中学校】

□週1回 □週2回 □週3回 □週4回
■週5回 ■週6回 ■週7回



【高等学校】

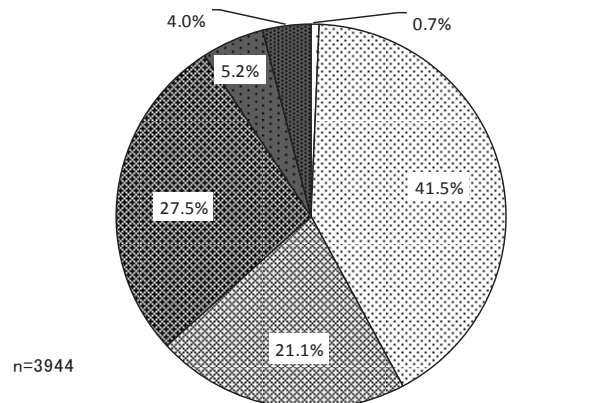
□週1回 □週2回 □週3回 □週4回
■週5回 ■週6回 ■週7回



- Q 5④ 担当している運動部 競技レベル -

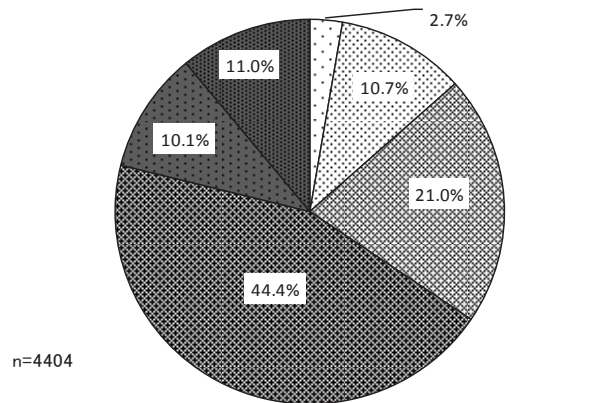
【中学校】

□大会には出場していない □市区町村大会出場レベル
■地区大会(県中部/道央など)出場レベル ■都道府県大会出場レベル
■ブロック大会(東北/九州など)出場レベル ■全国大会出場レベル



【高等学校】

□大会には出場していない □市区町村大会出場レベル
■地区大会(県中部/道央など)出場レベル ■都道府県大会出場レベル
■ブロック大会(東北/九州など)出場レベル ■全国大会出場レベル

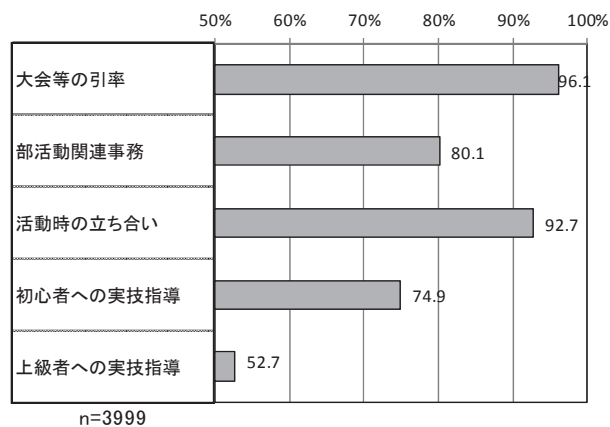


<指導者調査>

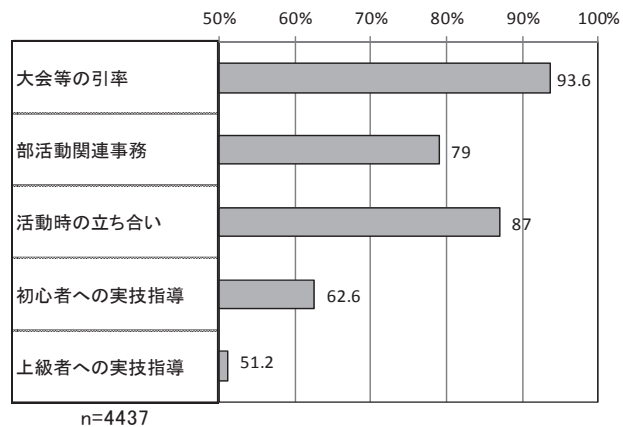
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 6 ① 担当している運動部 顧問としての管理・指導範囲（複数回答） -

【中学校】



【高等学校】

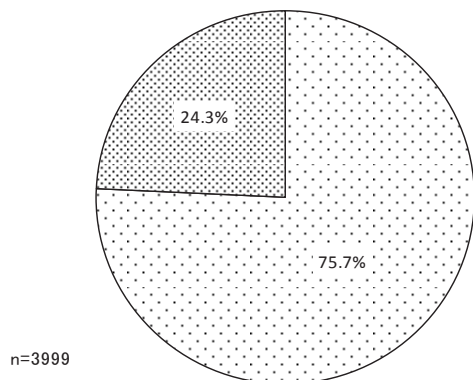


- Q 6 ① 担当している運動部 実技指導有無 -

【中学校】

□ 実技指導もする指導者

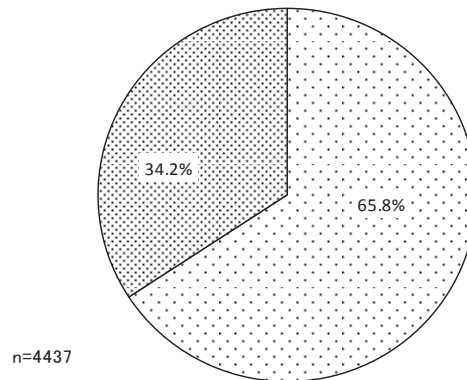
▨ 実技指導をしない指導者



【高等学校】

□ 実技指導もする指導者

▨ 実技指導をしない指導者



- Q 6 ② 担当している運動部 実技指導を行う日数 -

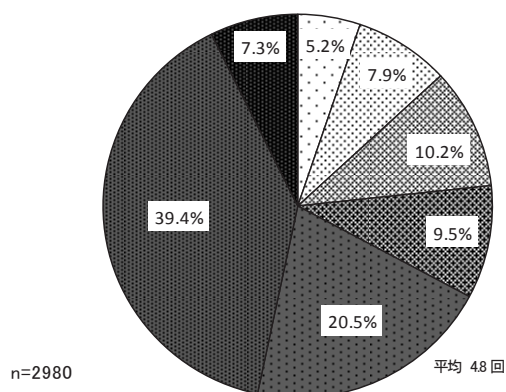
【中学校】

□ 週1回
■ 週5回

▨ 週2回
■ 週6回

▨ 週3回
■ 週7回

▨ 週4回



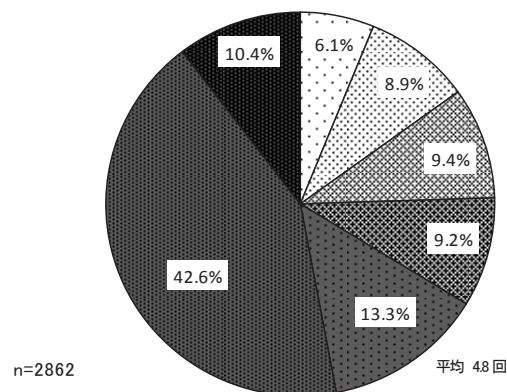
【高等学校】

□ 週1回
■ 週5回

▨ 週2回
■ 週6回

▨ 週3回
■ 週7回

▨ 週4回

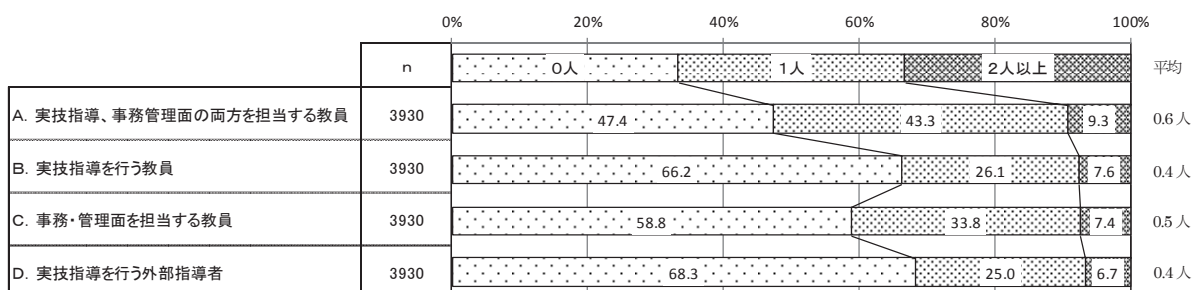


<指導者調査>

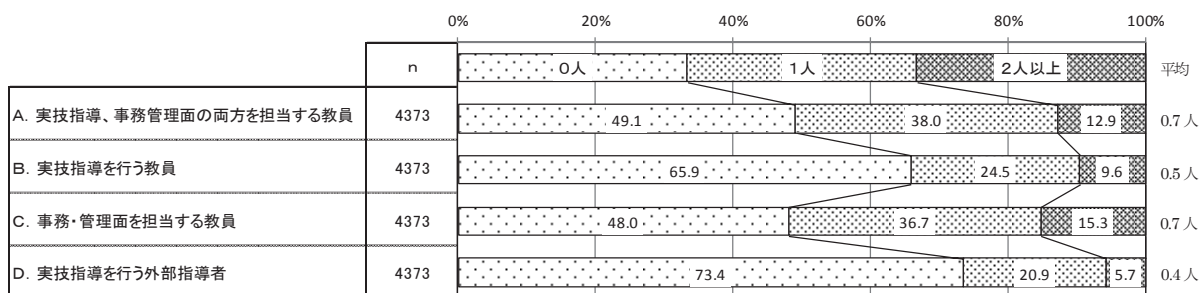
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q6③ 担当している運動部 回答者以外に関わっている人数 -

【中学校】



【高等学校】

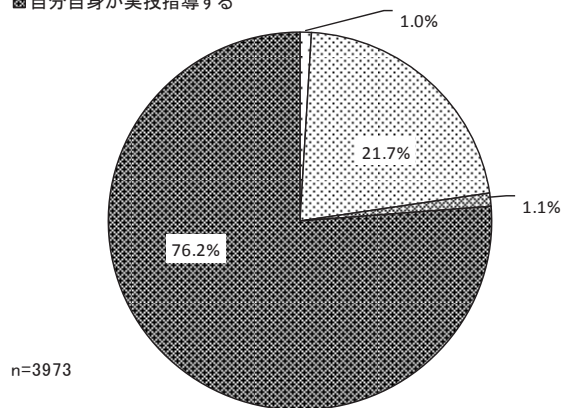


- Q6①×Q6③ 担当している運動部 人員配置状況 -

【中学校】

- ☐ 自分自身が実技指導しない且つ、事務・管理面を行う教員しか配置されていない
☐ 自分自身が実技指導しないが、自分以外に実技指導をする指導者が配置されている
☐ 実技指導しない指導者しかいない(自分1人)

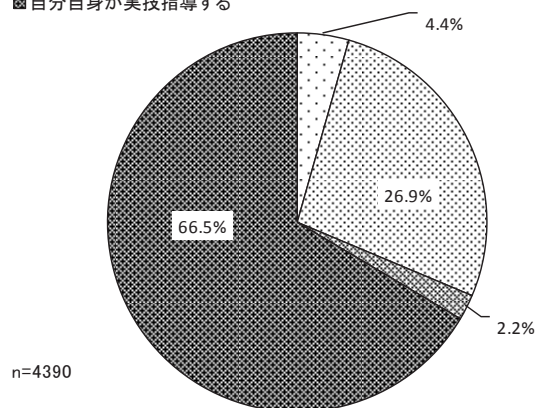
自分自身が実技指導する



【高等学校】

- ☐ 自分自身が実技指導しない且つ、事務・管理面を行う教員しか配置されていない
☐ 自分自身が実技指導しないが、自分以外に実技指導をする指導者が配置されている
☐ 実技指導しない指導者しかいない(自分1人)

自分自身が実技指導する



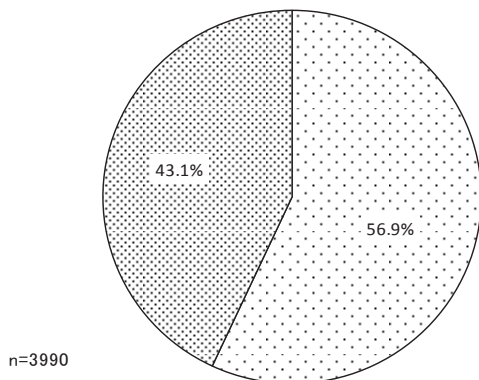
<指導者調査>

2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 7 現在担当している運動部以外の担当経験有無（文化系部活を除く） -

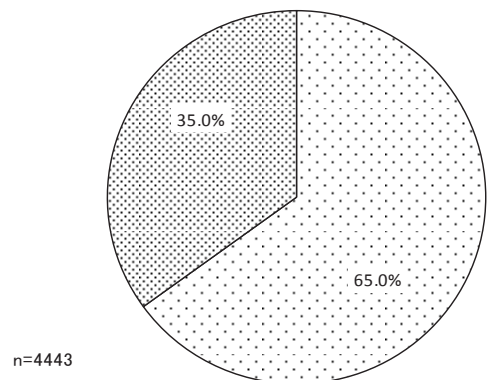
【中学校】

- 現在担当している競技種目以外は担当したことがない
 □ 現在担当している競技種目以外にも担当したことがある



【高等学校】

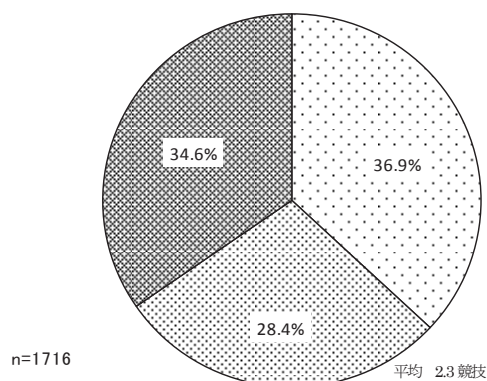
- 現在担当している競技種目以外は担当したことがない
 □ 現在担当している競技種目以外にも担当したことがある



- S Q 7 これまでに担当した競技種目数 -

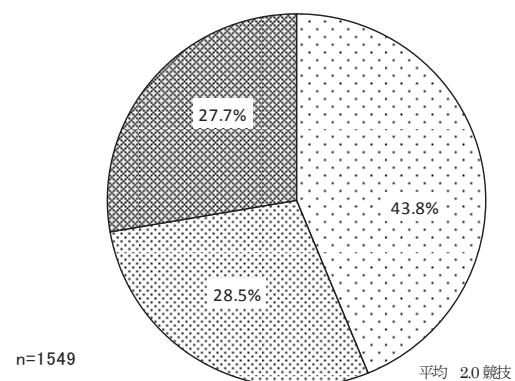
【中学校】

- 1競技 □ 2競技 □ 3競技以上



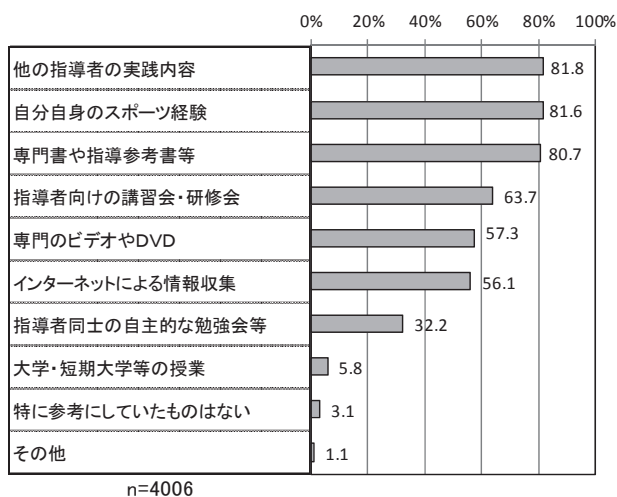
【高等学校】

- 1競技 □ 2競技 □ 3競技以上

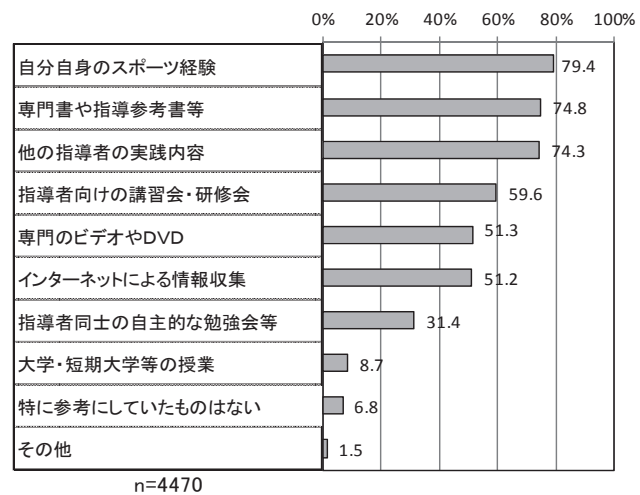


- Q 8 スポーツ指導をするために学習・参考にしたこと（複数回答） -

【中学校】



【高等学校】

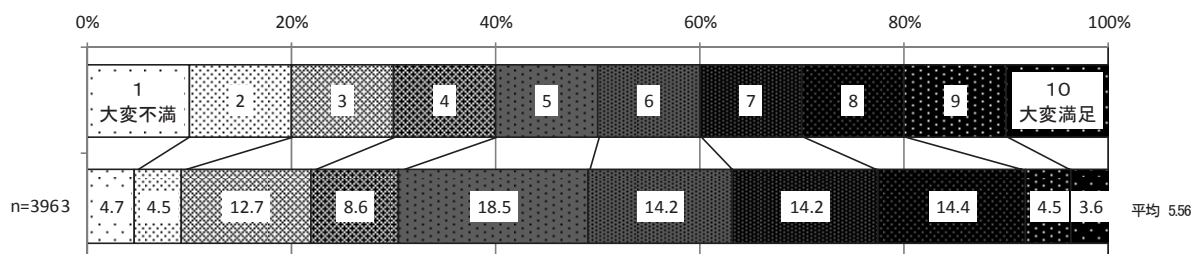


<指導者調査>

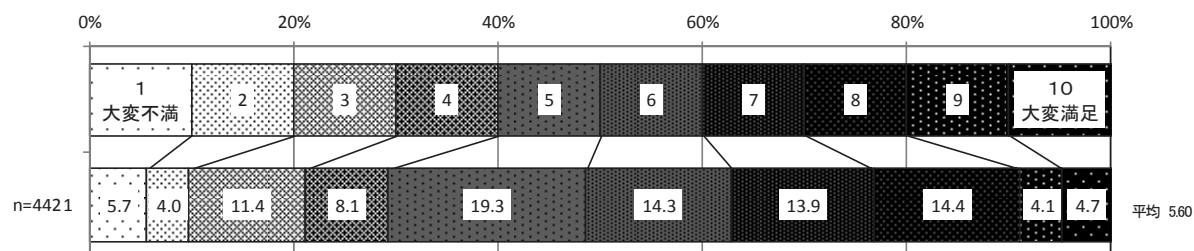
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 9 満足度 現在の担当運動部の指導について -

【中学校】

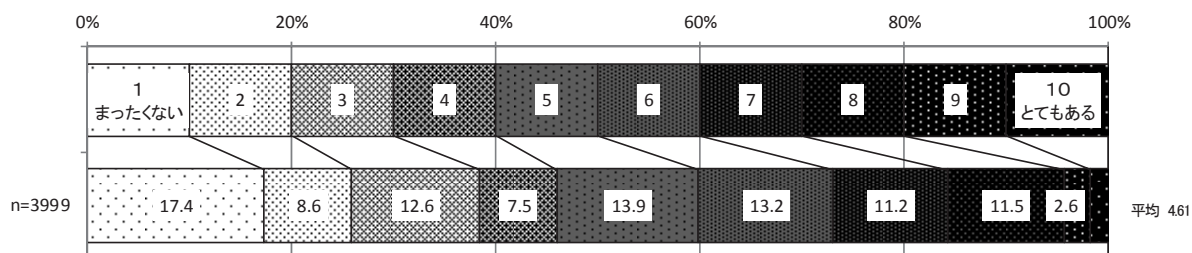


【高等学校】

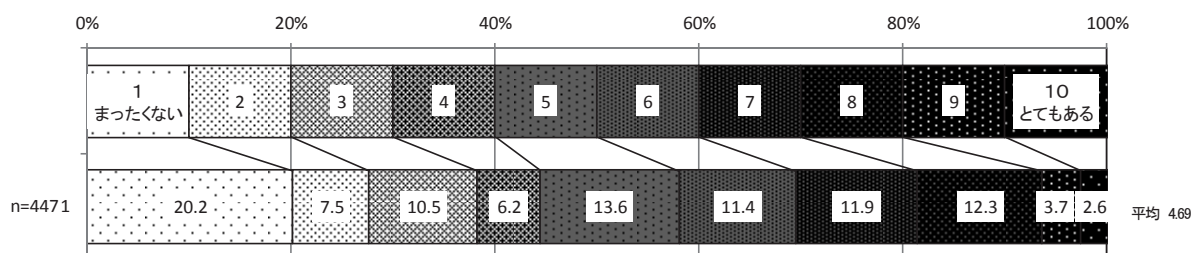


- Q 10 意識度 自身の指導技術の自信有無について -

【中学校】



【高等学校】

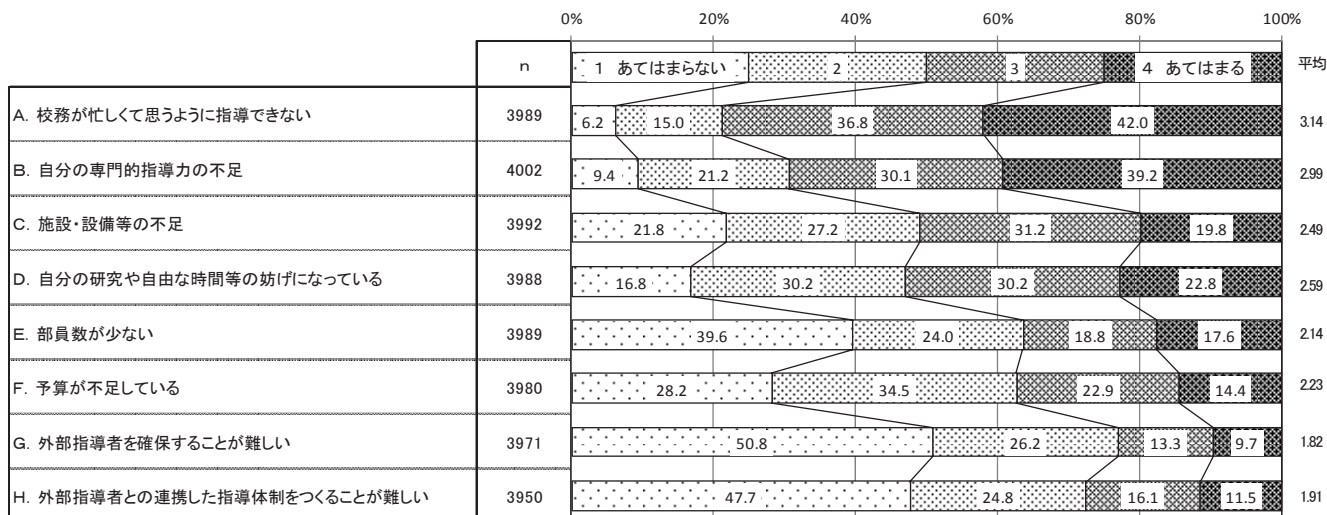


<指導者調査>

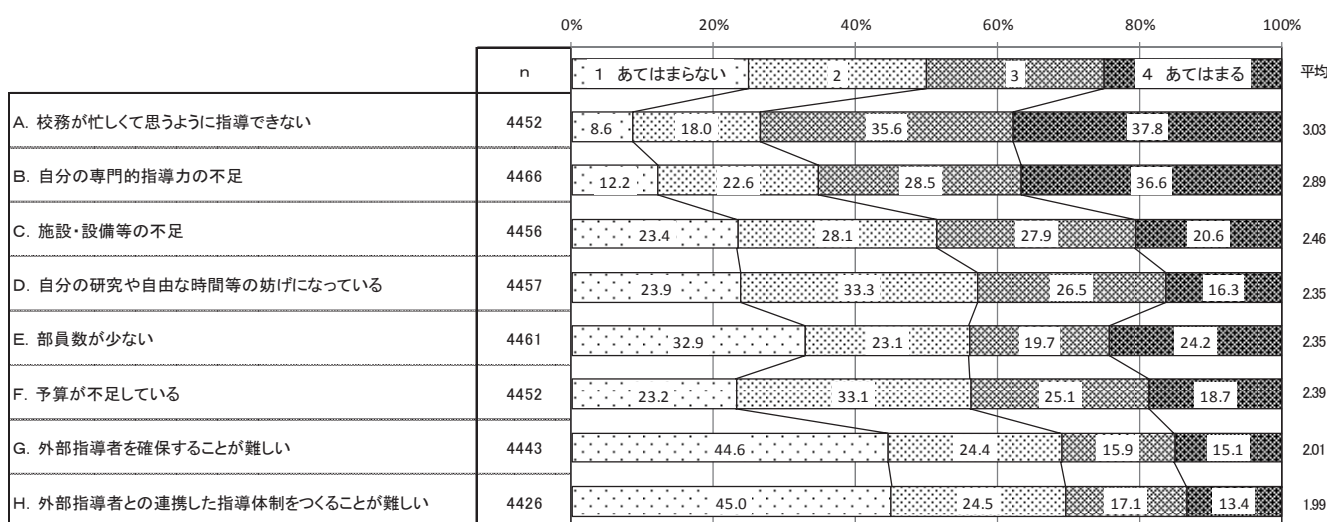
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q11① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について -

【中学校】



【高等学校】



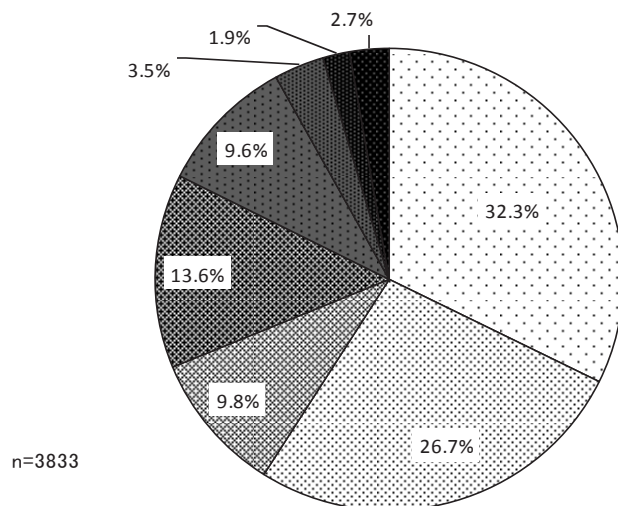
<指導者調査>

2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 1 1② 前問項目A～Hにおいて、最も「問題・課題であると感じている」項目について -

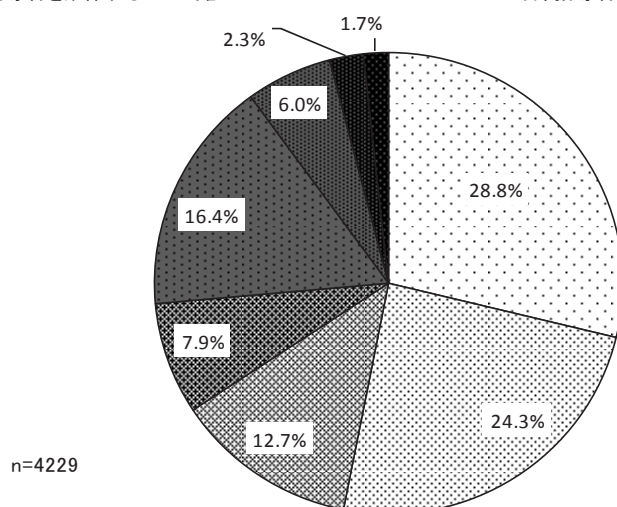
【中学校】

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| □ A. 校務が忙しくて思うように指導できない | ▣ B. 自分の専門的指導力の不足 |
| ▤ C. 施設・設備等の不足 | ▥ D. 自分の研究や自由な時間等の妨げになっている |
| ■ E. 部員数が少ない | ■ F. 予算が不足している |
| ■ G. 外部指導者を確保することが難しい | ■ H. 外部指導者との連携した指導体制をつくることが難しい |



【高等学校】

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| □ A. 校務が忙しくて思うように指導できない | ▣ B. 自分の専門的指導力の不足 |
| ▤ C. 施設・設備等の不足 | ▥ D. 自分の研究や自由な時間等の妨げになっている |
| ■ E. 部員数が少ない | ■ F. 予算が不足している |
| ■ G. 外部指導者を確保することが難しい | ■ H. 外部指導者との連携した指導体制をつくることが難しい |

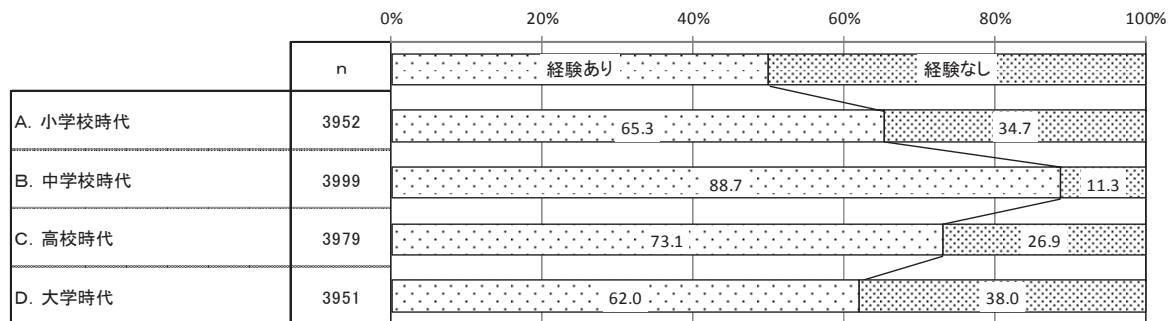


<指導者調査>

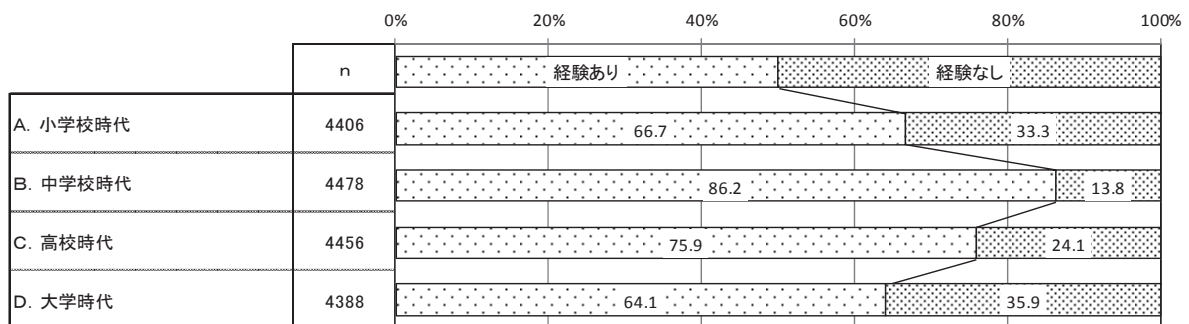
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 1 2 過去のスポーツ経験有無 -

【中学校】

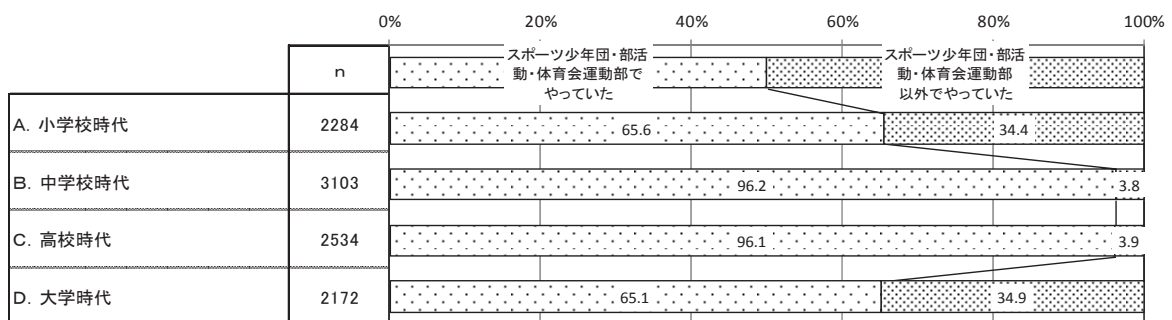


【高等学校】

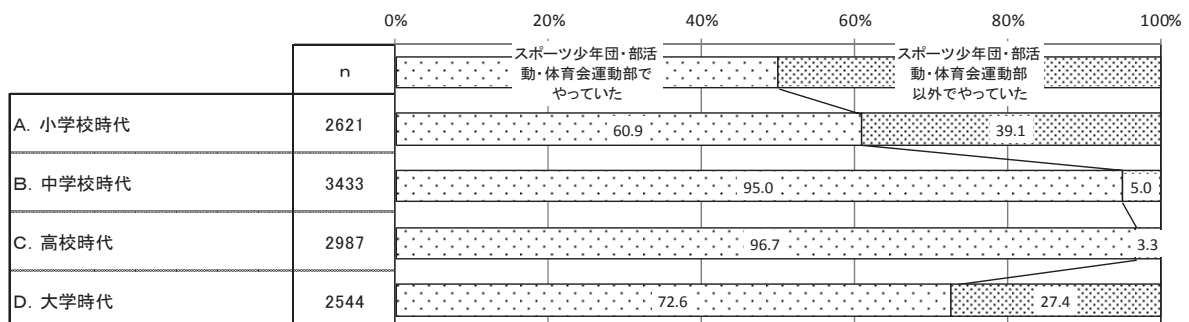


- S Q 1 2 過去のスポーツ経験有の場合、所属について -

【中学校】



【高等学校】

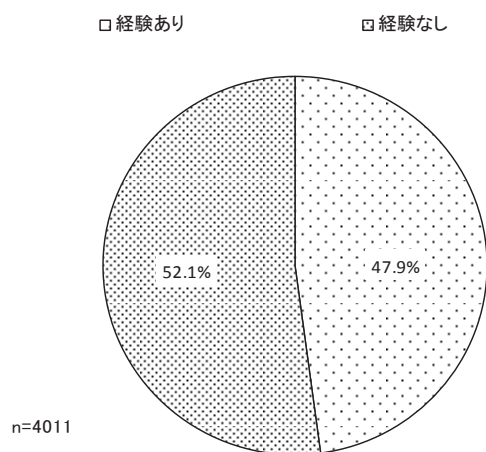


<指導者調査>

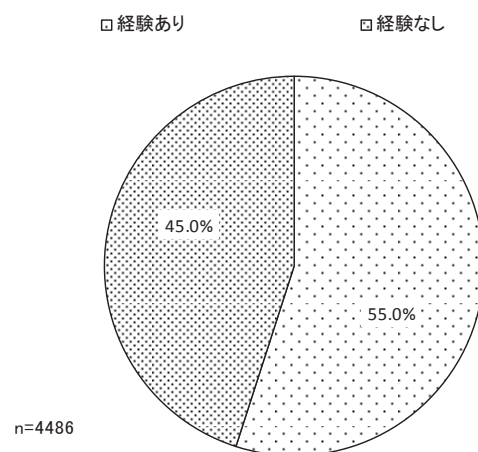
2. 学校運動部活動での指導状況について

- Q 4 ② × S Q 1 2 現在担当している競技の過去経験有無（中学校～大学時代） -

【中学校】

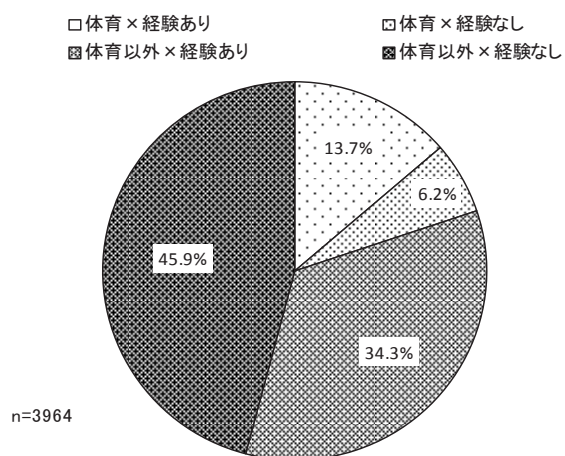


【高等学校】

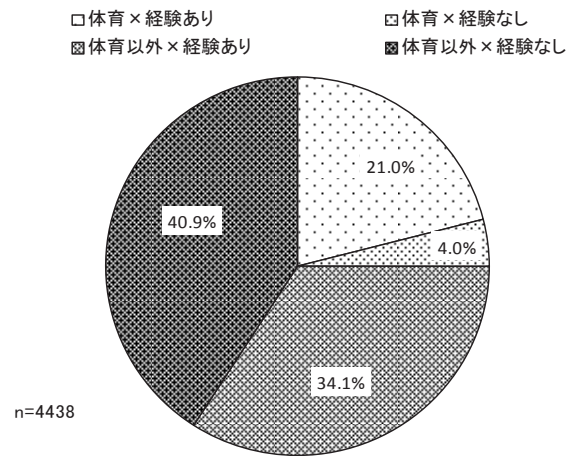


- Q 2 ① × (Q 4 ② × S Q 1 2) 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無 -

【中学校】



【高等学校】

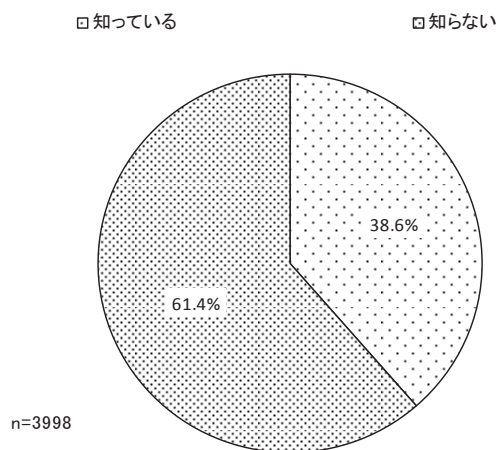


<指導者調査>

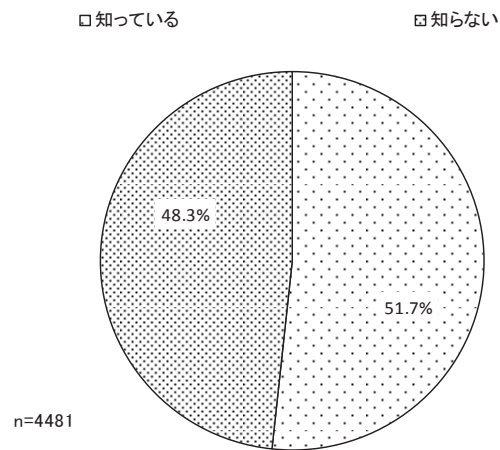
3. スポーツ指導者資格について

- Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度 -

【中学校】

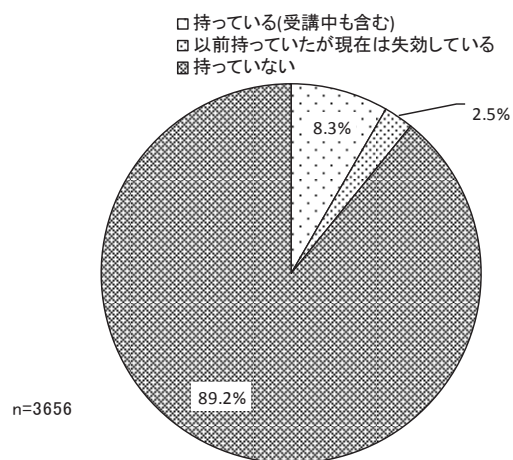


【高等学校】

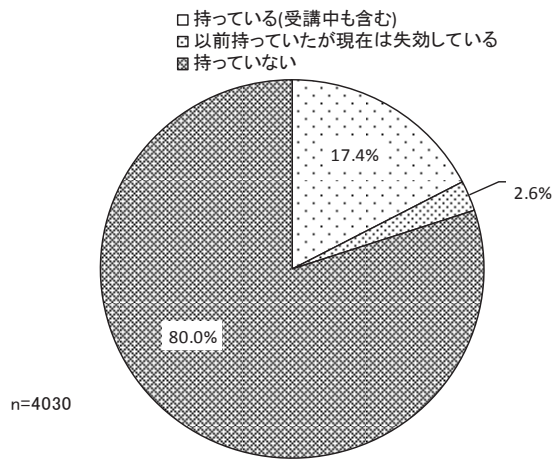


- Q 1 4 ① 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況 -

【中学校】

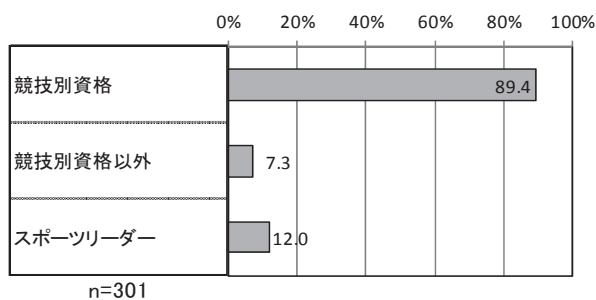


【高等学校】

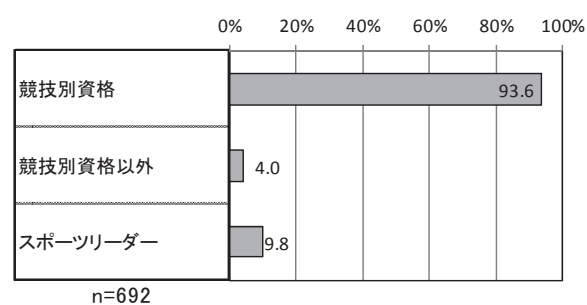


- Q 1 4 ② 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有している資格（複数回答） -

【中学校】



【高等学校】

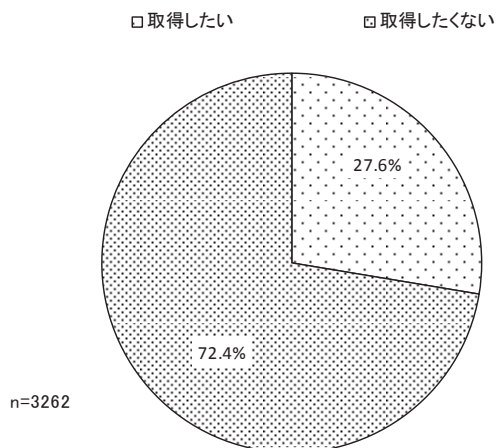


<指導者調査>

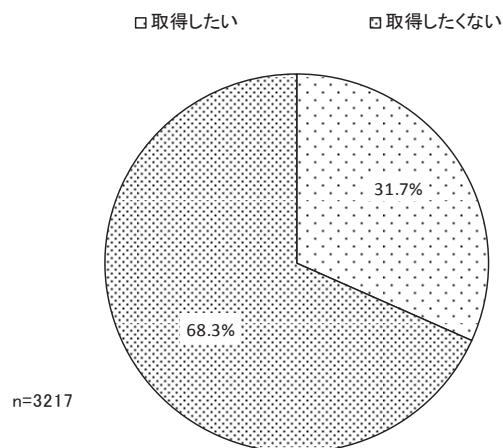
3. スポーツ指導者資格について

- Q 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有者 資格取得意向 -

【中学校】

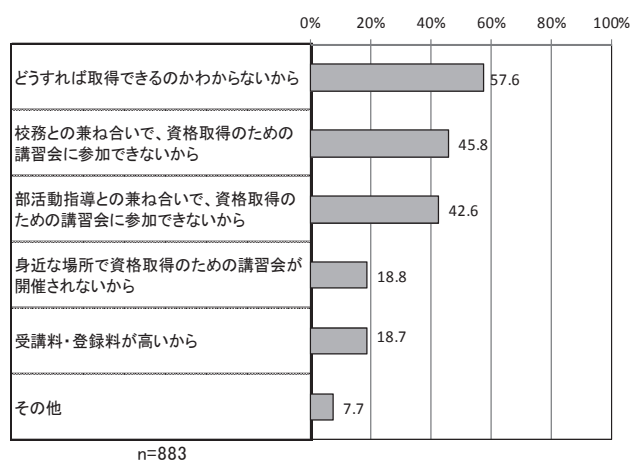


【高等学校】

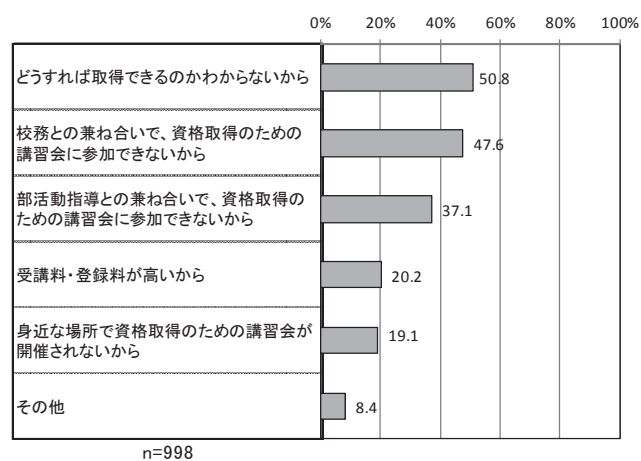


- S Q 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有・取得意向有り 取得できない理由 (複数回答) -

【中学校】

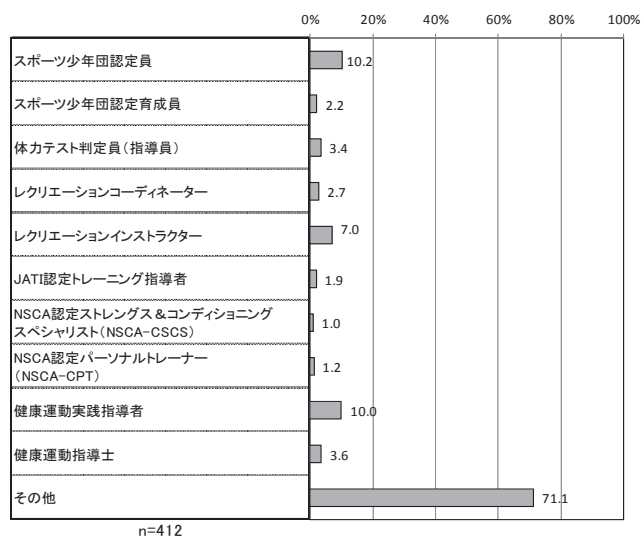


【高等学校】

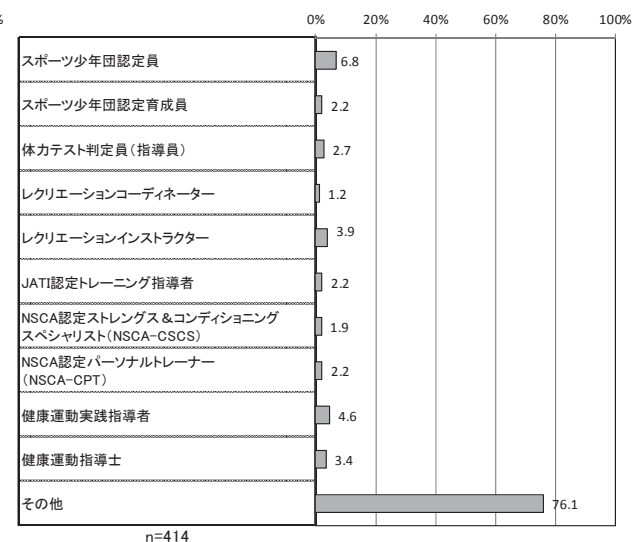


- Q 1 5 所有しているスポーツ関連資格 (複数回答) -

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

3. スポーツ指導者資格について

- Q15 所有しているスポーツ関連資格 その他回答内容 -

【中学校】

所有しているスポーツ関連資格 その他 回答内容	件数
サッカー:指導者	3
サッカー:審判	30
サッカー:指導者・審判 両方保有	18
サッカー:その他	1
サッカー小計	52
柔道:指導者	14
柔道:審判	5
柔道:段位	4
柔道小計	23
水泳:指導者	2
水泳:審判	2
水泳:その他	2
水泳小計	6
スキー:指導者	6
スキー:検定保有者	5
スキー小計	11
ソフトテニス:指導者	1
ソフトテニス:審判	25
ソフトテニス小計	26
ソフトボール:指導者	1
ソフトボール:審判	4
ソフトボール小計	5
バスケットボール:指導者	22
バスケットボール:審判	14
バスケットボール小計	36
バレーボール:指導員	2
バレーボール:審判	20
バレーボール小計	22
複数種目:指導者・審判 両方保有	3
複数種目:審判	2
複数種目:審判・その他	2
複数種目:その他	3
複数種目小計	10
自転車競技:指導者	1
自転車競技:審判	2
自転車競技小計	3
陸上競技:指導者	2
陸上競技:審判	13
陸上競技小計	15
剣道:段位	13
合気道:段位	1
バドミントン:審判	5
ハンドボール:審判	4
ラグビーフットボール:指導者	3
カヌー:指導者	1
テアリーディング:指導者	1
弓道:指導者	1
体操:審判	6
空手道:審判	2
卓球:審判	1
軟式野球:審判	1
硬式テニス:審判	1
少年野球:審判	1
種目なし:審判	23
障害者スポーツ指導員	4
地域スポーツ指導員	1
ダンスムーブメント	1
スキューバダイビング	1
エアロビックダンスインストラクター	1
キャンプインストラクター	1
ライフセーバー	1
その他	7
合計	290

【高等学校】

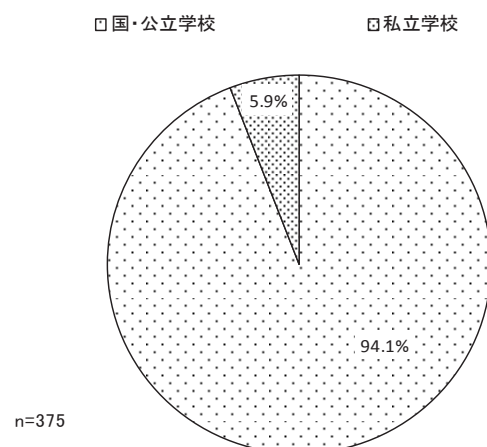
所有しているスポーツ関連資格 その他 回答内容	件数
バスケットボール:指導者	40
バスケットボール:審判	9
バスケットボール:指導者・審判 両方保有	1
バスケットボール小計	50
サッカー:指導者	20
サッカー:審判	24
サッカー:指導者・審判 両方保有	5
サッカー小計	49
柔道:指導者	15
柔道:審判	4
柔道:指導者・審判 両方保有	1
柔道小計	20
ラグビーフットボール:指導者	9
ラグビーフットボール:審判	5
ラグビーフットボール:指導者・審判 両方保有	4
ラグビーフットボール小計	18
バレーボール:指導者	2
バレーボール:審判	14
バレーボール小計	16
スキー:指導者	11
スキー:検定保有者	4
スキー:指導者・審判 両方保有	1
スキー小計	16
剣道:指導者	2
剣道:段位	8
剣道:指導者・段位 両方保有	5
剣道小計	15
ソフトテニス:指導者	1
ソフトテニス:審判	8
ソフトテニス小計	9
空手道:指導者	1
空手道:審判	1
空手道:段位	1
空手道:審判・段位 両方保有	1
空手道:審判・指導者・段位 保有	1
空手道小計	5
ソフトボール:指導者	1
ソフトボール:審判	3
ソフトボール小計	4
水泳:指導者	1
水泳:審判	3
水泳小計	4
少林寺拳法:段位	2
少林寺拳法:審判	2
少林寺拳法小計	4
弓道:指導者	2
弓道:段位	1
弓道小計	3
複数競技:指導者・審判 両方保有	1
複数競技:審判	1
複数競技小計	2
種目なし:指導者	8
種目なし:審判	14
種目なし:段位	1
種目なし小計	23
その他競技:指導者	14
その他競技:審判	1
その他競技:段位	2
その他競技小計	17
陸上競技:審判	15
卓球:審判	6
新体操:審判	4
体操競技:審判	3
バドミントン:審判	2
硬式テニス:審判	2
カヌー:審判	1
レスリング:審判	1
ボート:審判	1
ハンドボール:審判	1
相撲:審判	1
スケート:検定保有者	1
自転車競技:審判	1
アーチェリー:審判	1
スポーツリーダー	2
障害者スポーツ指導者	6
その他	9
合計	312

<学校単位調査>

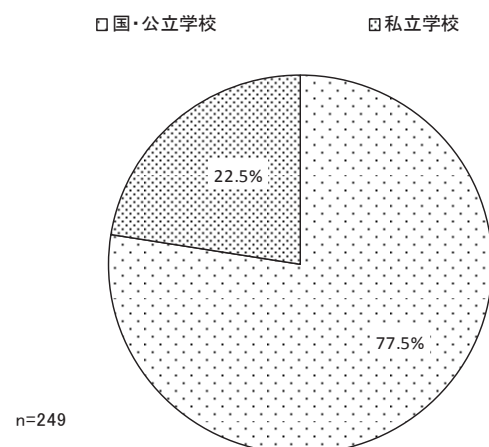
1. 回答校属性

- Q 1 設置区分 -

【中学校】

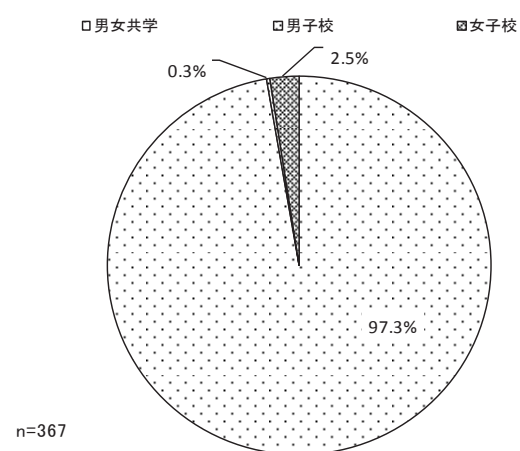


【高等学校】

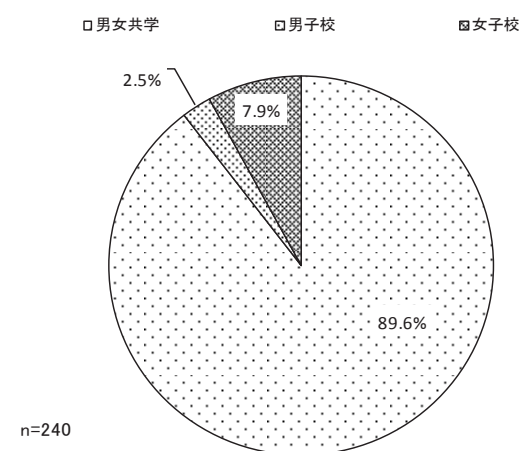


- Q 1 分類 -

【中学校】



【高等学校】

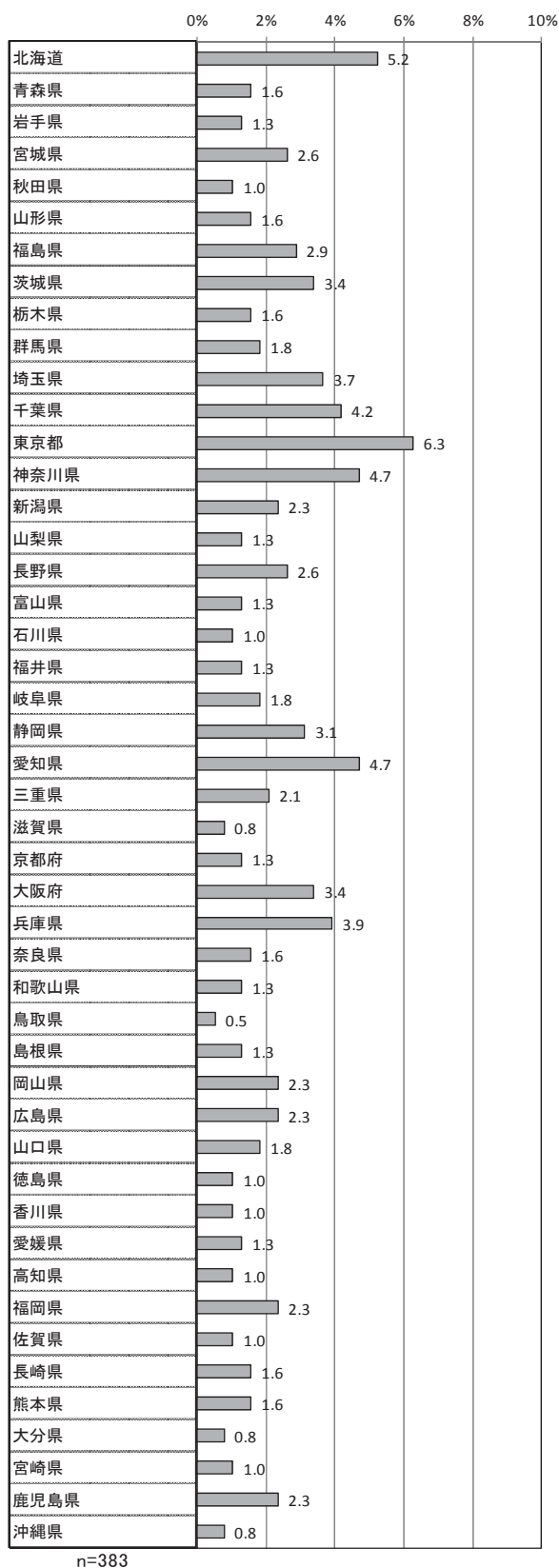


< 学校単位調査 >

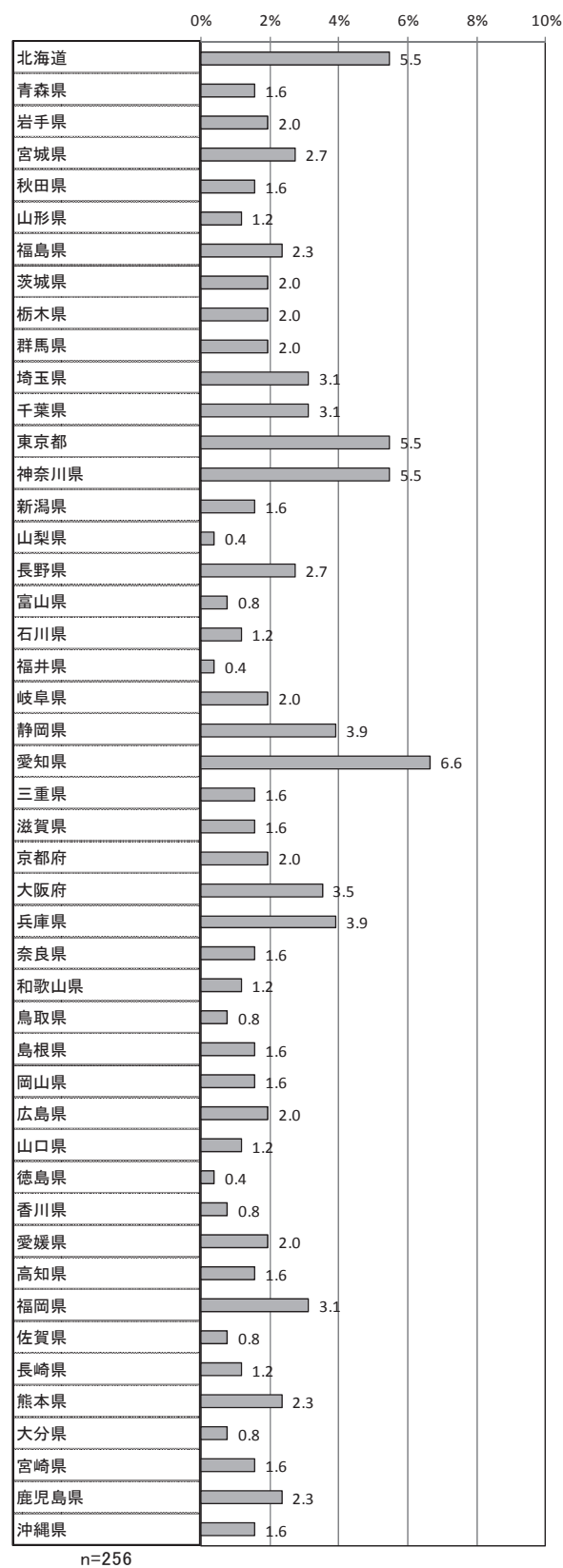
1. 回答校属性

- Q 1 所在地 都道府県 -

【中学校】



【高等学校】

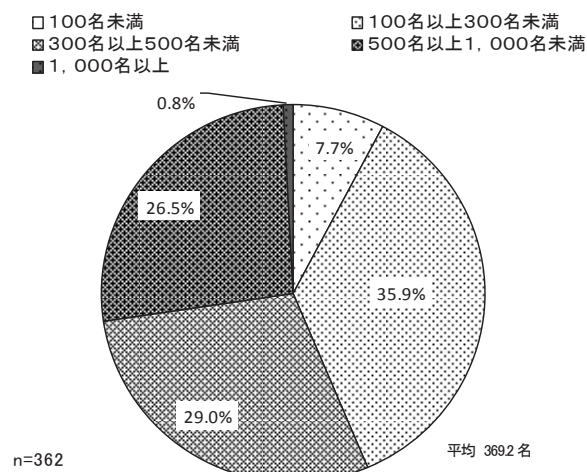


<学校単位調査>

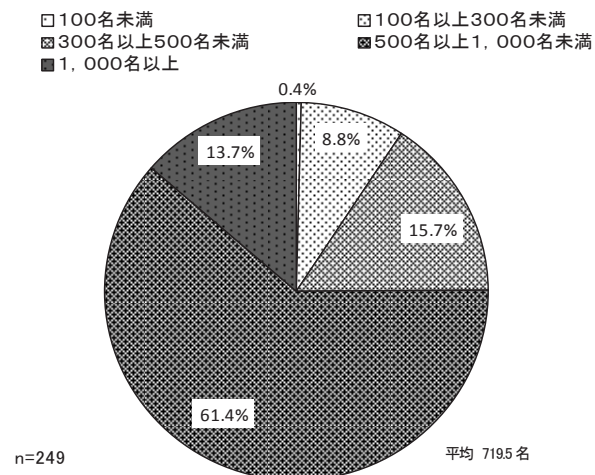
1. 回答校属性

- Q 2 ① 全生徒数 -

【中学校】

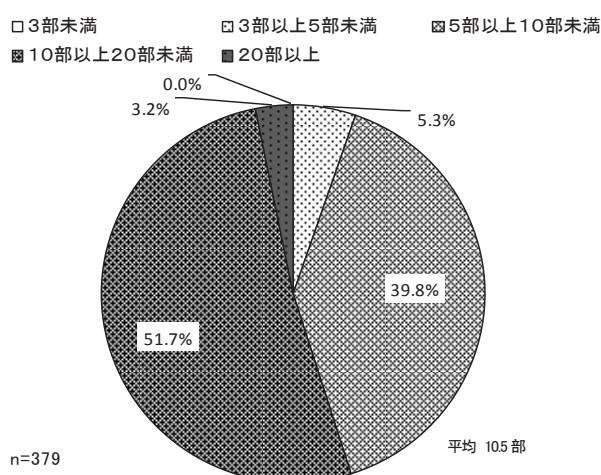


【高等学校】

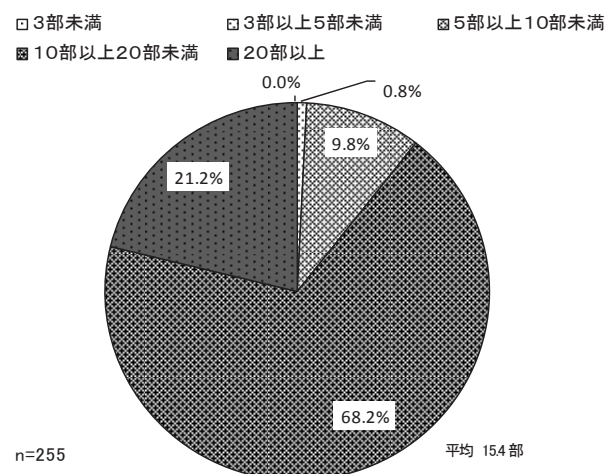


- Q 2 ② 運動部数 -

【中学校】

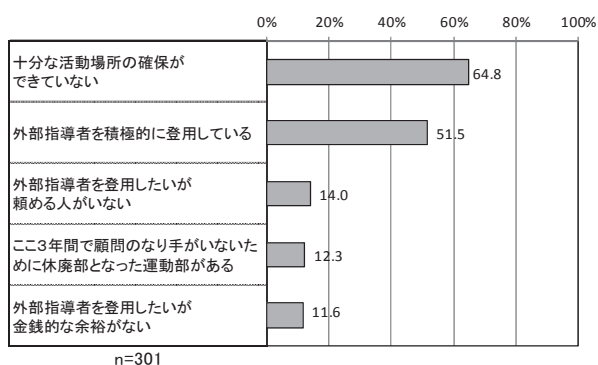


【高等学校】

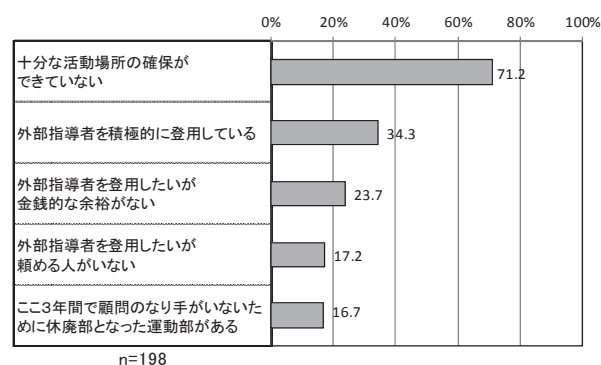


- Q 3 運動部活動の状況（複数回答） -

【中学校】



【高等学校】

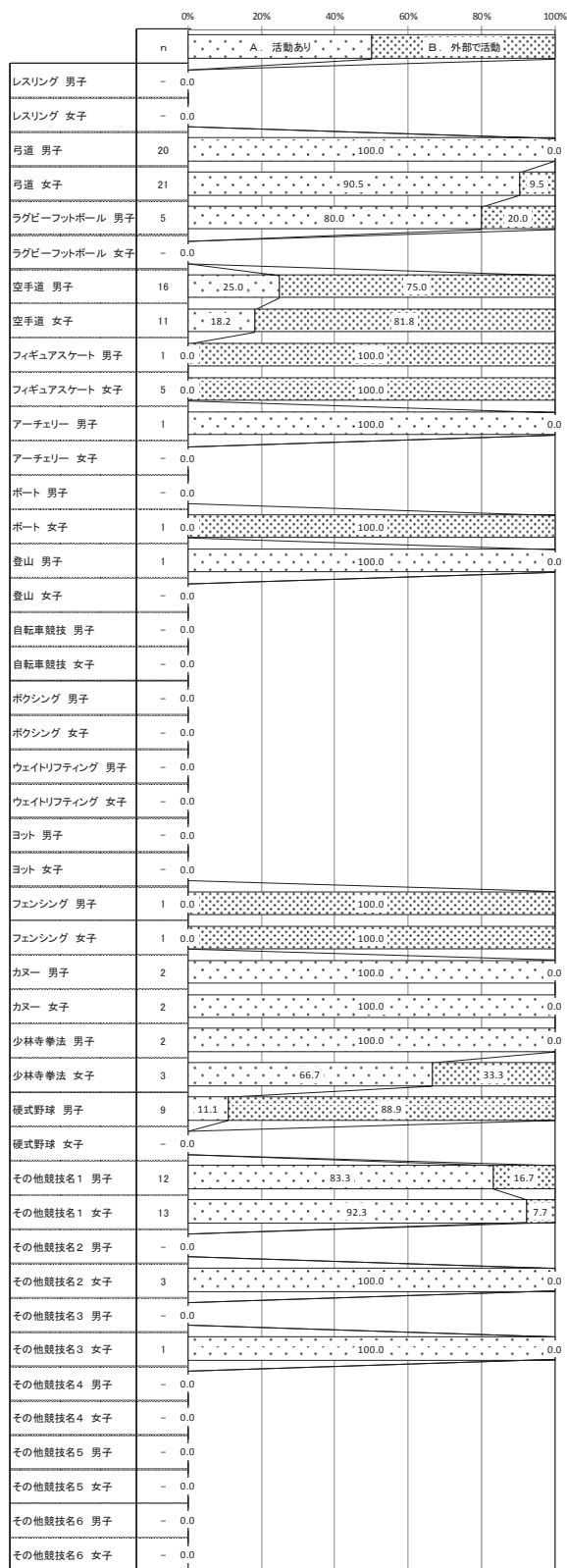
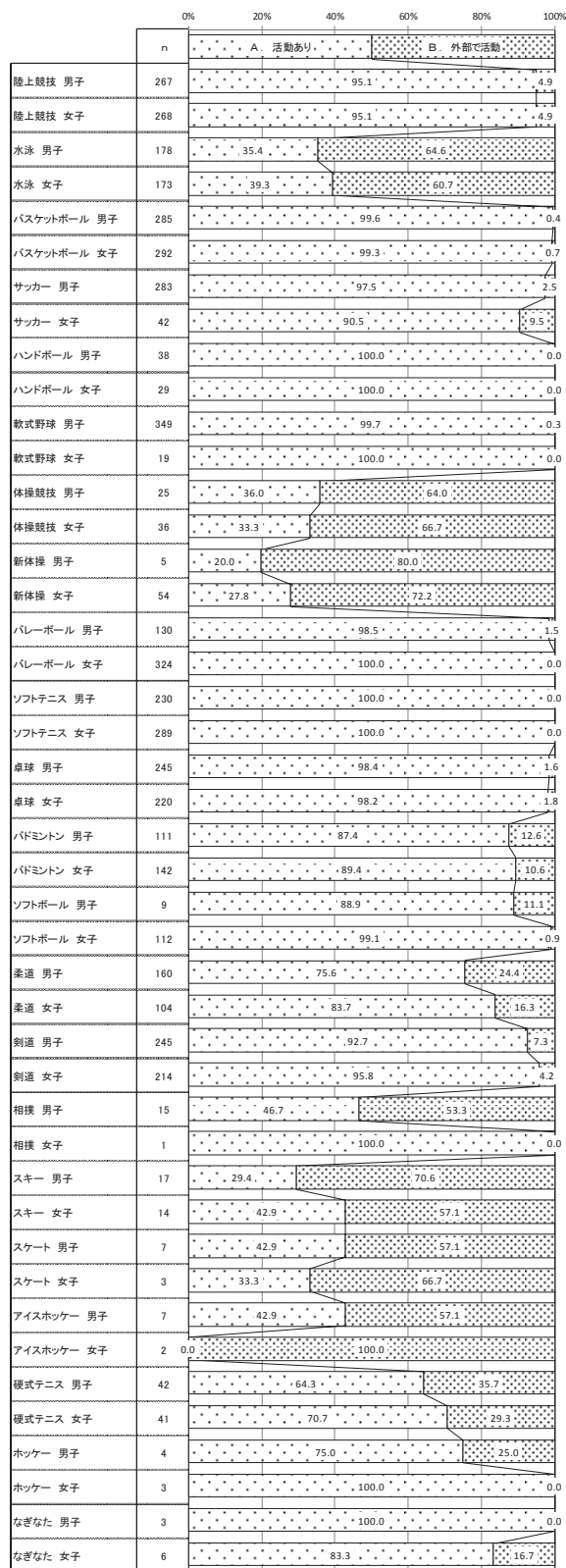


<学校単位調査>

2. 運動部の設置状況と指導者の配置人数

- Q5 設置状況 -

【中学校】

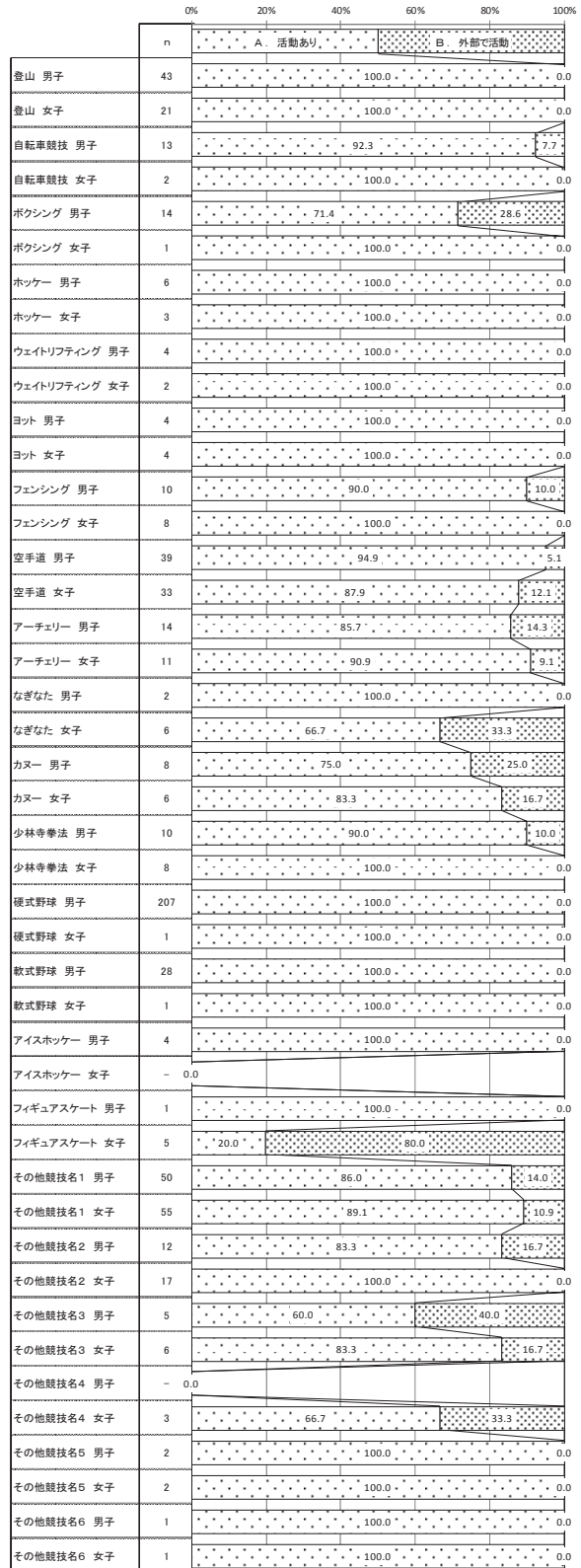
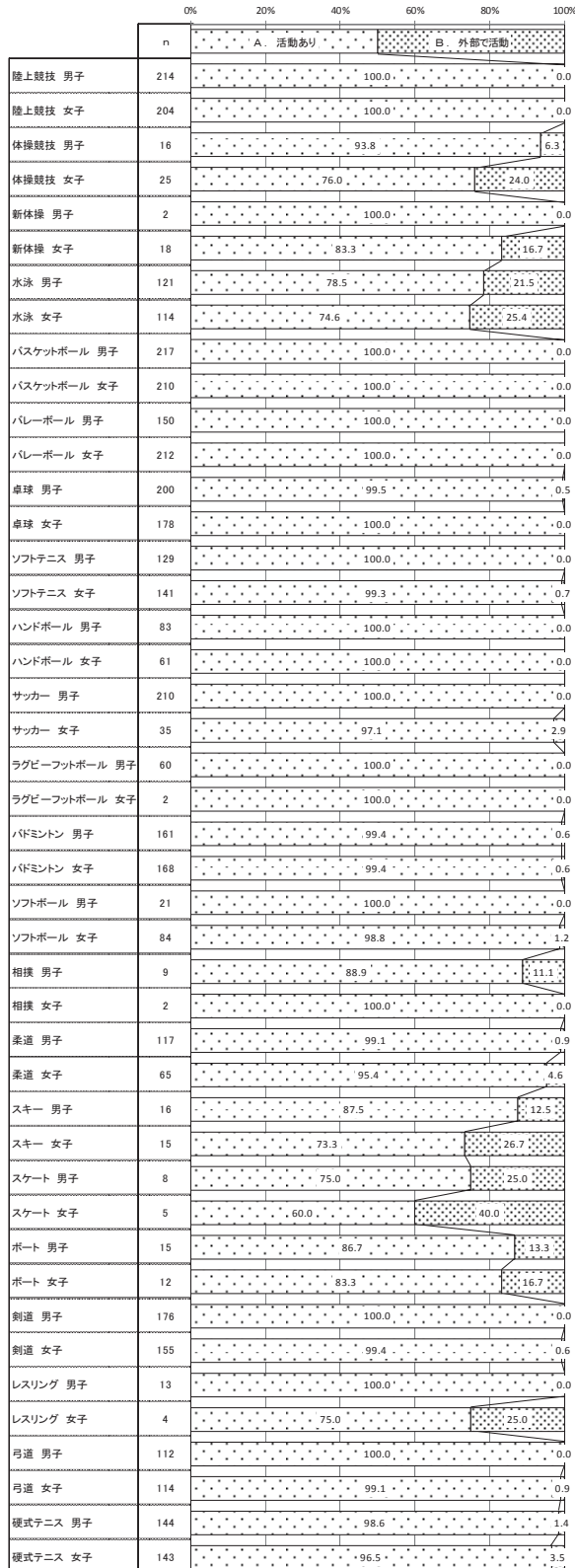


＜学校単位調査＞

2. 運動部の設置状況と指導者の配置人数

- Q5 設置状況 -

【高等学校】



<学校単位調査>

2. 運動部の設置状況と指導者の配置人数

- Q5 指導者の配置状況 平均人数 -

【中学校】

	n	教員		外部指導者		合計
		A 教員 実技指導ができる	B 教員 実技指導をしない	C (外部指導者) (定期的)	D (外部指導者) (スポット)	
陸上競技 男子	263	1.12	0.43	0.17	0.05	1.76
陸上競技 女子	257	0.95	0.46	0.10	0.04	1.54
水泳 男子	151	0.42	0.77	0.15	0.02	1.35
水泳 女子	147	0.44	0.78	0.10	0.03	1.35
バスケットボール 男子	282	1.18	0.43	0.27	0.04	1.92
バスケットボール 女子	289	1.17	0.45	0.28	0.04	1.94
サッカー 男子	282	1.43	0.39	0.26	0.06	2.15
サッカー 女子	45	0.82	0.44	0.07	0.00	1.33
ハンドボール 男子	38	1.24	0.42	0.32	0.13	2.11
ハンドボール 女子	28	0.96	0.50	0.25	0.00	1.71
軟式野球 男子	350	1.51	0.32	0.27	0.04	2.13
軟式野球 女子	26	0.92	0.23	0.12	0.19	1.46
体操競技 男子	17	0.59	0.53	0.29	0.06	1.47
体操競技 女子	32	0.56	0.75	0.31	0.22	1.84
新体操 男子	4	0.25	0.75	0.00	0.00	1.00
新体操 女子	44	0.25	0.82	0.41	0.05	1.52
バレーボール 男子	158	1.05	0.35	0.20	0.06	1.66
バレーボール 女子	321	1.26	0.47	0.18	0.06	1.98
ソフトテニス 男子	238	1.13	0.36	0.26	0.06	1.82
ソフトテニス 女子	283	1.14	0.52	0.27	0.08	2.01
卓球 男子	241	1.02	0.60	0.24	0.05	1.91
卓球 女子	206	0.90	0.67	0.23	0.08	1.88
バドミントン 男子	106	0.93	0.57	0.22	0.06	1.77
バドミントン 女子	128	0.95	0.55	0.20	0.03	1.73
ソフトボール 男子	17	1.06	0.29	0.35	0.06	1.76
ソフトボール 女子	106	1.39	0.34	0.27	0.01	2.01
柔道 男子	156	0.72	0.56	0.43	0.09	1.80
柔道 女子	94	0.67	0.57	0.29	0.09	1.62
剣道 男子	243	0.88	0.55	0.42	0.05	1.91
剣道 女子	198	0.80	0.61	0.34	0.07	1.82
相撲 男子	14	0.43	0.64	0.50	0.14	1.71
相撲 女子	1	1.00	0.00	1.00	0.00	2.00
スキー 男子	16	0.25	0.94	0.63	0.06	1.88
スキー 女子	13	0.38	1.00	0.54	0.00	1.92
スケート 男子	5	0.40	0.60	0.60	0.00	1.60
スケート 女子	1	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00
アイスホッケー 男子	5	0.40	0.60	1.00	0.00	2.00
アイスホッケー 女子	2	0.50	0.50	0.00	0.00	1.00
硬式テニス 男子	33	0.73	0.48	0.18	0.03	1.42
硬式テニス 女子	36	0.69	0.58	0.25	0.06	1.58
ホッケー 男子	3	0.33	2.33	1.33	0.00	4.00
ホッケー 女子	3	0.33	2.33	1.33	0.00	4.00
なぎなた 男子	3	0.33	0.67	0.33	0.00	1.33
なぎなた 女子	5	0.80	1.00	0.40	0.20	2.40

	n	教員		外部指導者		合計
		A 教員 実技指導ができる	B 教員 実技指導をしない	C (外部指導者) (定期的)	D (外部指導者) (スポット)	
レスリング 男子	-	-	-	-	-	-
レスリング 女子	-	-	-	-	-	-
弓道 男子	20	1.15	0.65	0.35	0.00	2.15
弓道 女子	18	1.00	0.78	0.33	0.00	2.11
ラグビーフットボール 男子	4	2.25	0.00	0.00	0.00	2.25
ラグビーフットボール 女子	-	-	-	-	-	-
空手道 男子	15	0.27	0.60	0.53	0.00	1.40
空手道 女子	11	0.27	0.36	0.55	0.00	1.18
フィギュアスケート 男子	1	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00
フィギュアスケート 女子	4	0.00	1.25	0.00	0.00	1.25
アーチェリー 男子	1	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00
アーチェリー 女子	-	-	-	-	-	-
ボート 男子	-	-	-	-	-	-
ボート 女子	-	-	-	-	-	-
登山 男子	1	1.00	1.00	0.00	0.00	2.00
登山 女子	-	-	-	-	-	-
自転車競技 男子	-	-	-	-	-	-
自転車競技 女子	-	-	-	-	-	-
ボクシング 男子	-	-	-	-	-	-
ボクシング 女子	-	-	-	-	-	-
ウェイトリフティング 男子	-	-	-	-	-	-
ウェイトリフティング 女子	-	-	-	-	-	-
ヨット 男子	-	-	-	-	-	-
ヨット 女子	-	-	-	-	-	-
フェンシング 男子	1	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00
フェンシング 女子	1	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00
カヌー 男子	2	1.50	0.00	0.00	0.00	1.50
カヌー 女子	2	1.50	0.00	0.00	0.00	1.50
少林寺拳法 男子	2	1.00	0.50	0.50	0.00	2.00
少林寺拳法 女子	3	0.67	0.33	1.00	0.00	2.00
硬式野球 男子	6	0.33	0.17	0.67	0.00	1.17
硬式野球 女子	-	-	-	-	-	-
その他競技名1 男子	12	1.58	0.08	0.08	0.00	1.75
その他競技名1 女子	13	1.15	0.62	0.23	0.00	2.00
その他競技名2 男子	-	-	-	-	-	-
その他競技名2 女子	3	0.67	1.67	0.33	0.33	3.00
その他競技名3 男子	-	-	-	-	-	-
その他競技名3 女子	1	1.00	1.00	1.00	0.00	3.00
その他競技名4 男子	-	-	-	-	-	-
その他競技名4 女子	-	-	-	-	-	-
その他競技名5 男子	-	-	-	-	-	-
その他競技名5 女子	-	-	-	-	-	-
その他競技名6 男子	-	-	-	-	-	-
その他競技名6 女子	-	-	-	-	-	-

<学校単位調査>

2. 運動部の設置状況と指導者の配置人数

- Q5 指導者の配置状況 平均人数 -

【高等学校】

	n	教員		外部指導者		合計
		A 教員 実技指導ができる	B 教員 実技指導をしない	C (外部指導者 定期的)	D (外部指導者 スポット)	
陸上競技 男子	210	1.28	0.94	0.17	0.01	2.40
陸上競技 女子	192	1.15	0.87	0.11	0.02	2.15
体操競技 男子	17	1.12	0.76	0.24	0.06	2.18
体操競技 女子	26	0.73	0.73	0.46	0.04	1.96
新体操 男子	4	1.00	0.50	0.25	0.75	2.50
新体操 女子	18	0.61	0.94	0.61	0.00	2.17
水泳 男子	125	0.77	1.27	0.07	0.03	2.14
水泳 女子	102	0.74	1.30	0.09	0.03	2.16
バスケットボール 男子	218	1.20	0.85	0.16	0.03	2.24
バスケットボール 女子	204	1.10	0.86	0.19	0.06	2.21
バレーボール 男子	160	1.17	0.78	0.09	0.02	2.05
バレーボール 女子	208	1.13	0.76	0.19	0.04	2.12
卓球 男子	199	0.76	1.17	0.15	0.04	2.11
卓球 女子	168	0.68	1.13	0.11	0.02	1.94
ソフトテニス 男子	135	1.01	0.90	0.14	0.03	2.08
ソフトテニス 女子	141	0.96	0.84	0.16	0.03	1.99
ハンドボール 男子	85	1.05	1.07	0.18	0.06	2.35
ハンドボール 女子	63	0.92	1.17	0.16	0.06	2.32
サッカー 男子	208	1.66	0.88	0.34	0.07	2.95
サッカー 女子	38	1.05	0.55	0.37	0.05	2.03
ラグビーフットボール 男子	62	1.44	0.89	0.26	0.02	2.60
ラグビーフットボール 女子	4	0.75	0.75	0.00	0.00	1.50
バドミントン 男子	163	0.93	1.27	0.16	0.04	2.40
バドミントン 女子	164	0.83	1.26	0.14	0.04	2.27
ソフトボール 男子	27	1.33	0.85	0.07	0.00	2.26
ソフトボール 女子	79	1.29	0.91	0.19	0.01	2.41
相撲 男子	9	1.44	0.56	0.00	0.11	2.11
相撲 女子	3	1.67	0.33	0.00	0.00	2.00
柔道 男子	121	1.09	0.82	0.15	0.01	2.07
柔道 女子	61	0.93	0.70	0.15	0.00	1.79
スキー 男子	16	0.94	0.69	0.06	0.13	1.81
スキー 女子	12	0.75	0.75	0.08	0.17	1.75
スケート 男子	7	0.86	0.71	0.29	0.14	2.00
スケート 女子	5	0.40	1.20	0.20	0.00	1.80
ボート 男子	15	1.13	1.07	0.20	0.00	2.40
ボート 女子	11	0.82	1.36	0.18	0.00	2.36
剣道 男子	178	1.20	0.82	0.18	0.03	2.22
剣道 女子	152	0.99	0.86	0.13	0.04	2.02
レスリング 男子	13	1.31	1.15	0.46	0.00	2.92
レスリング 女子	4	0.50	1.50	0.25	0.00	2.25
弓道 男子	113	0.92	1.20	0.36	0.02	2.50
弓道 女子	106	0.88	1.12	0.28	0.00	2.28
硬式テニス 男子	144	1.17	1.08	0.09	0.04	2.39
硬式テニス 女子	138	0.97	1.16	0.14	0.02	2.30

	n	教員		外部指導者		合計
		A 教員 実技指導ができる	B 教員 実技指導をしない	C (外部指導者 定期的)	D (外部指導者 スポット)	
登山 男子	44	1.30	0.82	0.02	0.02	2.16
登山 女子	22	1.36	0.68	0.05	0.00	2.09
自転車競技 男子	13	0.77	1.54	0.54	0.15	3.00
自転車競技 女子	3	0.00	2.00	0.33	0.00	2.33
ボクシング 男子	14	0.57	0.86	0.29	0.00	1.71
ボクシング 女子	1	0.00	1.00	2.00	0.00	3.00
ホッケー 男子	6	1.33	0.33	0.17	0.17	2.00
ホッケー 女子	3	1.67	0.33	0.00	0.00	2.00
ウェイトリフティング 男子	3	1.00	1.00	0.00	0.00	2.00
ウェイトリフティング 女子	2	1.00	0.50	0.00	0.00	1.50
ヨット 男子	4	1.50	1.00	0.25	0.00	2.75
ヨット 女子	4	1.00	1.00	0.25	0.00	2.25
フェンシング 男子	10	0.50	0.90	0.40	0.10	1.90
フェンシング 女子	8	0.63	0.88	0.38	0.00	1.88
空手道 男子	41	0.83	1.02	0.39	0.10	2.34
空手道 女子	34	0.68	1.21	0.32	0.12	2.32
アーチェリー 男子	13	0.77	1.00	0.38	0.00	2.15
アーチェリー 女子	11	0.55	1.18	0.55	0.00	2.27
なぎなた 男子	1	1.00	1.00	0.00	0.00	2.00
なぎなた 女子	5	1.20	1.00	0.20	0.00	2.40
カヌー 男子	8	0.63	1.00	0.00	0.00	1.63
カヌー 女子	5	1.00	1.20	0.00	0.00	2.20
少林寺拳法 男子	10	1.00	0.80	0.60	0.00	2.40
少林寺拳法 女子	7	1.29	0.43	0.14	0.00	1.86
硬式野球 男子	207	2.12	0.93	0.31	0.11	3.47
硬式野球 女子	5	0.40	0.20	0.00	0.00	0.60
軟式野球 男子	29	1.76	0.83	0.03	0.00	2.62
軟式野球 女子	2	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00
アイスホッケー 男子	4	1.50	0.75	1.00	0.00	3.25
アイスホッケー 女子	-	-	-	-	-	-
フィギュアスケート 男子	2	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00
フィギュアスケート 女子	5	0.00	0.80	0.20	0.00	1.00
その他競技名1 男子	50	0.60	1.48	0.42	0.14	2.64
その他競技名1 女子	53	0.47	1.62	0.34	0.15	2.58
その他競技名2 男子	11	1.00	1.00	0.27	0.09	2.36
その他競技名2 女子	16	0.50	1.56	0.63	0.06	2.75
その他競技名3 男子	5	0.60	1.00	0.60	0.00	2.20
その他競技名3 女子	5	0.20	1.60	0.40	0.00	2.20
その他競技名4 男子	-	-	-	-	-	-
その他競技名4 女子	3	0.67	0.67	0.00	0.00	1.33
その他競技名5 男子	2	0.50	1.00	0.00	0.00	1.50
その他競技名5 女子	2	0.00	2.00	0.00	0.00	2.00
その他競技名6 男子	1	0.00	2.00	0.00	0.00	2.00
その他競技名6 女子	1	0.00	2.00	0.00	0.00	2.00

<学校単位調査>

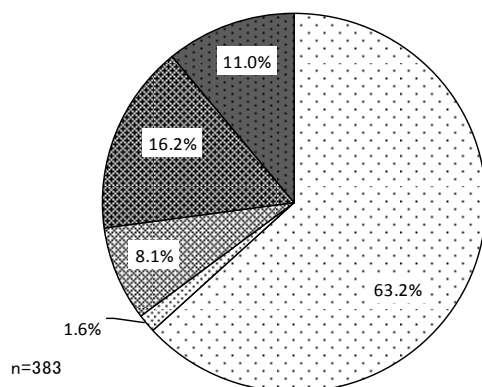
2. 運動部の設置状況と指導者の配置人数

- Q5 指導者の配置状況 -

- 全設置部活動数の内「A 活動あり」「教員B 実技指導をしない教員」のみ配置部保有校の割合 - ※

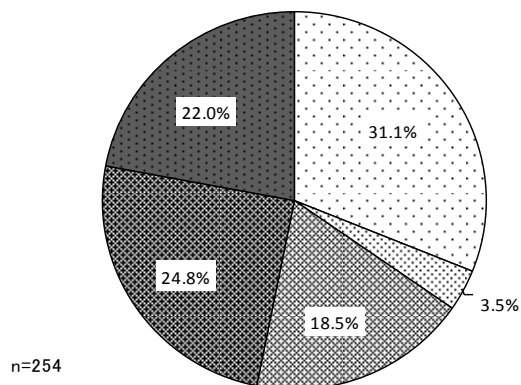
【中学校】

□ 0% □ 0%より大きく5%未満 □ 5%以上10%未満
 ■ 10%以上20%未満 ■ 20%以上



【高等学校】

□ 0% □ 0%より大きく5%未満 □ 5%以上10%未満
 ■ 10%以上20%未満 ■ 20%以上



※各学校における総運動部数のうち、「実技指導しない教員」のみが担当する部が占める割合を算出した。

例：A学校に運動部が10部あり、そのうち1部は「実技指導しない教員」だけが担当している場合

$$1 \text{ 部（「実技指導しない教員」のみが担当している運動部）} \div 10 \text{ 部（全運動部数）} \times 100 \text{（\%）} \\ = 10\% \text{（10\%以上20\%未満に分類）}$$

【中学校】

「実技指導をしない教員」のみが担当している運動部が1部以上ある学校は、141校（36.9%）であった。

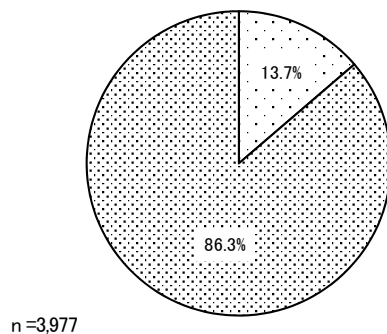
【高等学校】

「実技指導をしない教員」のみが担当している運動部が1部以上ある学校は、178校（68.8%）であった。

- 全部活動の内「A 活動あり」「教員B 実技指導をしない教員」のみ配置部の割合 -

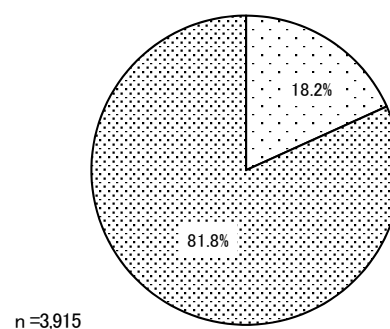
【中学校】

□ 実技指導をしない教員が担当している部
 □ 実技指導できる教員、外部指導者がいる部



【高等学校】

□ 実技指導をしない教員が担当している部
 □ 実技指導できる教員、外部指導者がいる部



Ⅱ．資料 - クロス集計・自由回答一覧 -

<指導者調査>

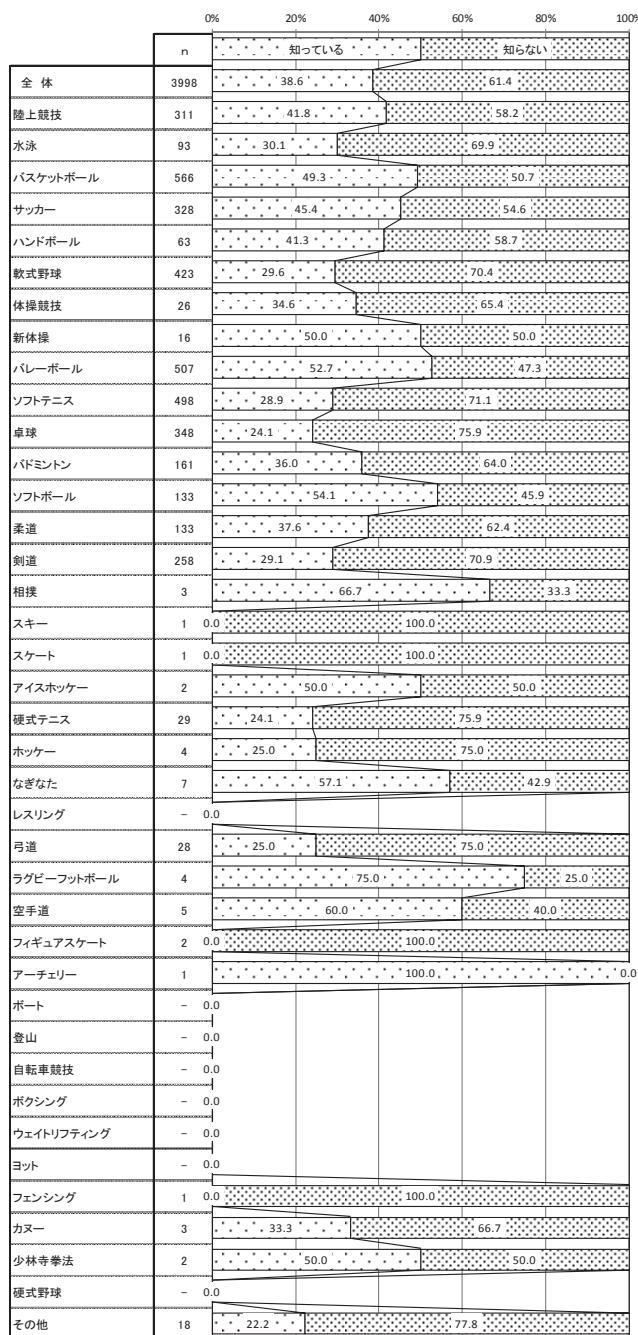
資料 クロス集計

Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

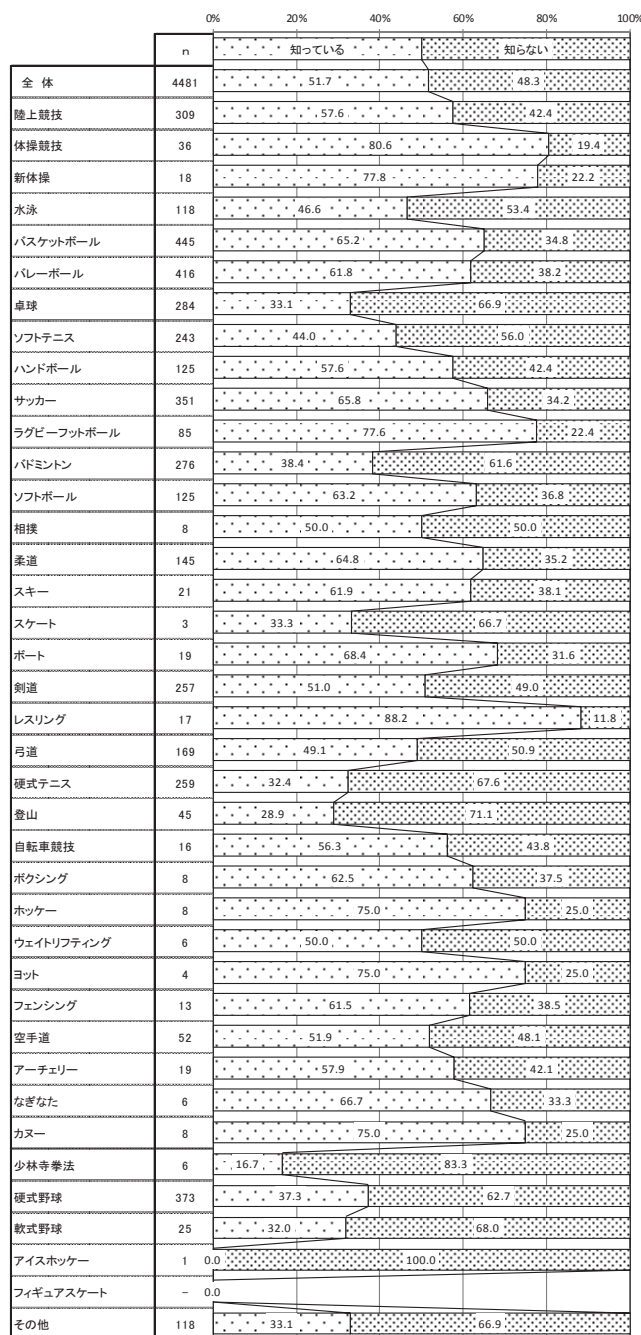
×

Q 4 ②現在担当している運動部（全体）

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

資料 クロス集計

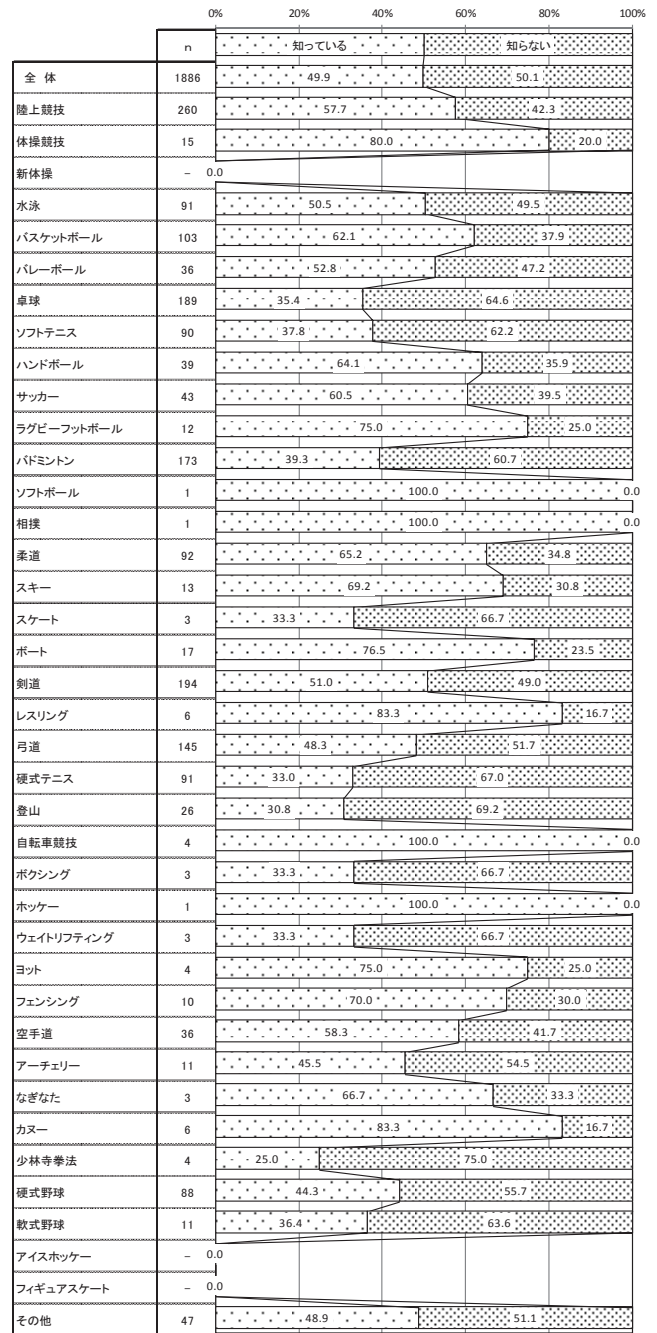
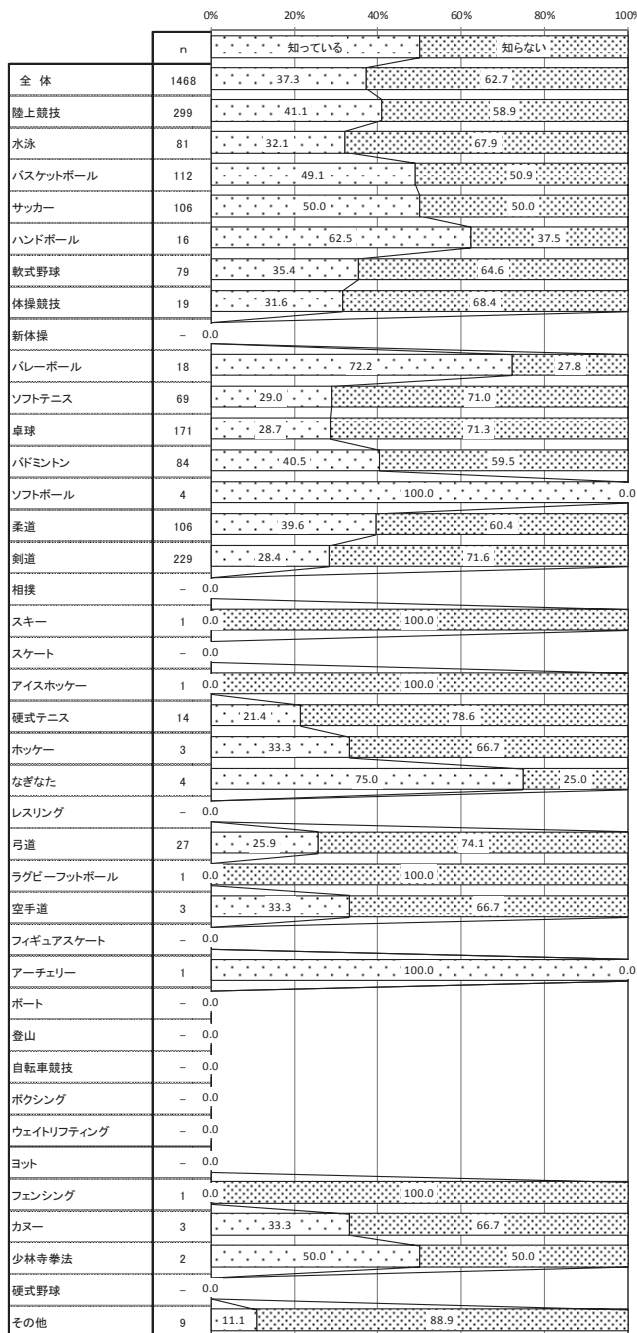
Q13「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

×

Q4②現在担当している運動部（男女合同）

【中学校】

【高等学校】



<指導者調査>

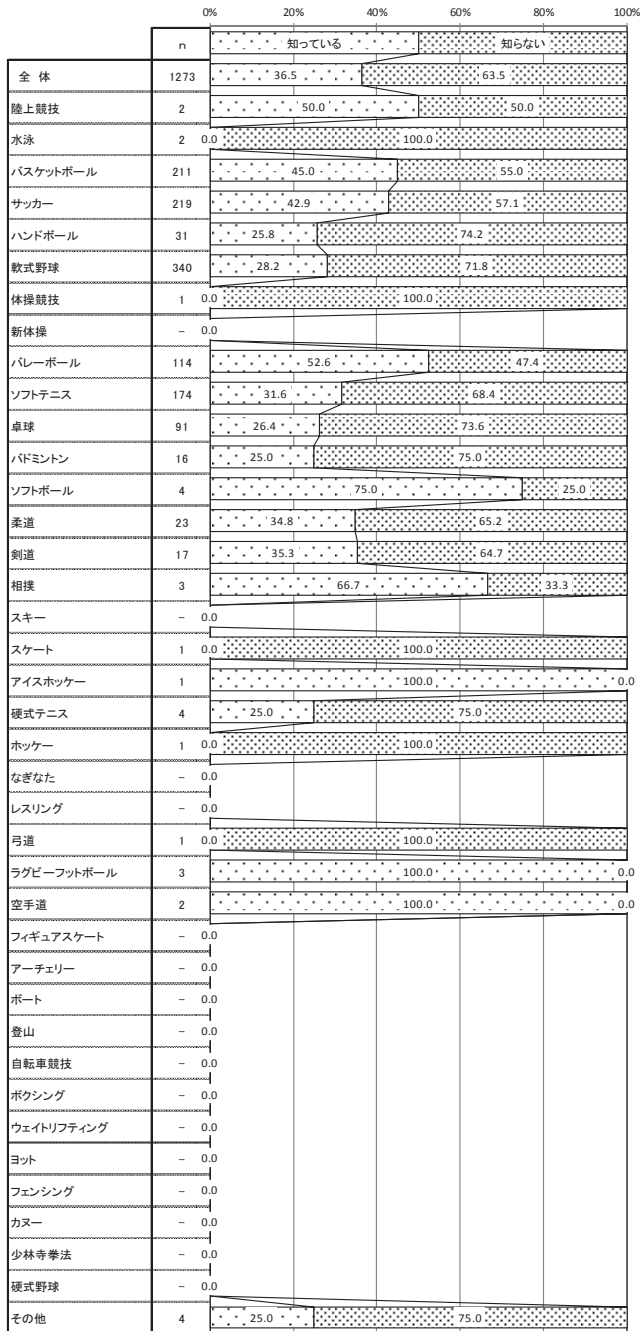
資料 クロス集計

Q13「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

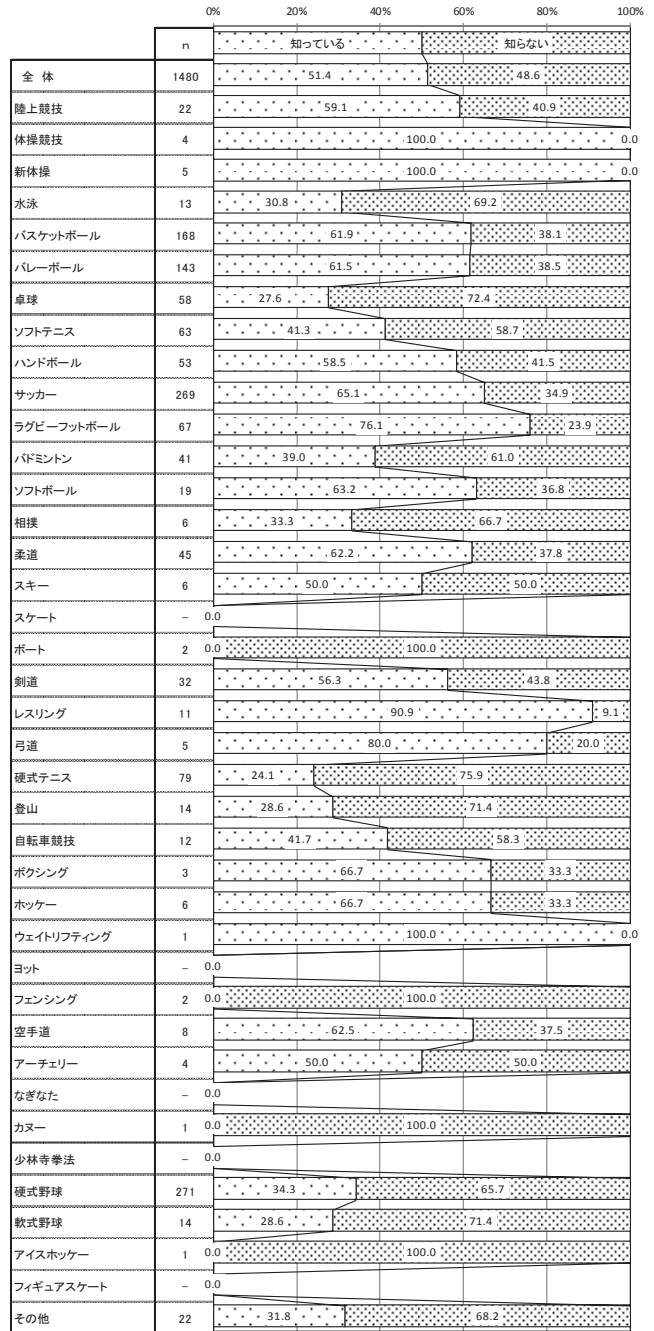
×

Q4②現在担当している運動部（男子のみ）

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

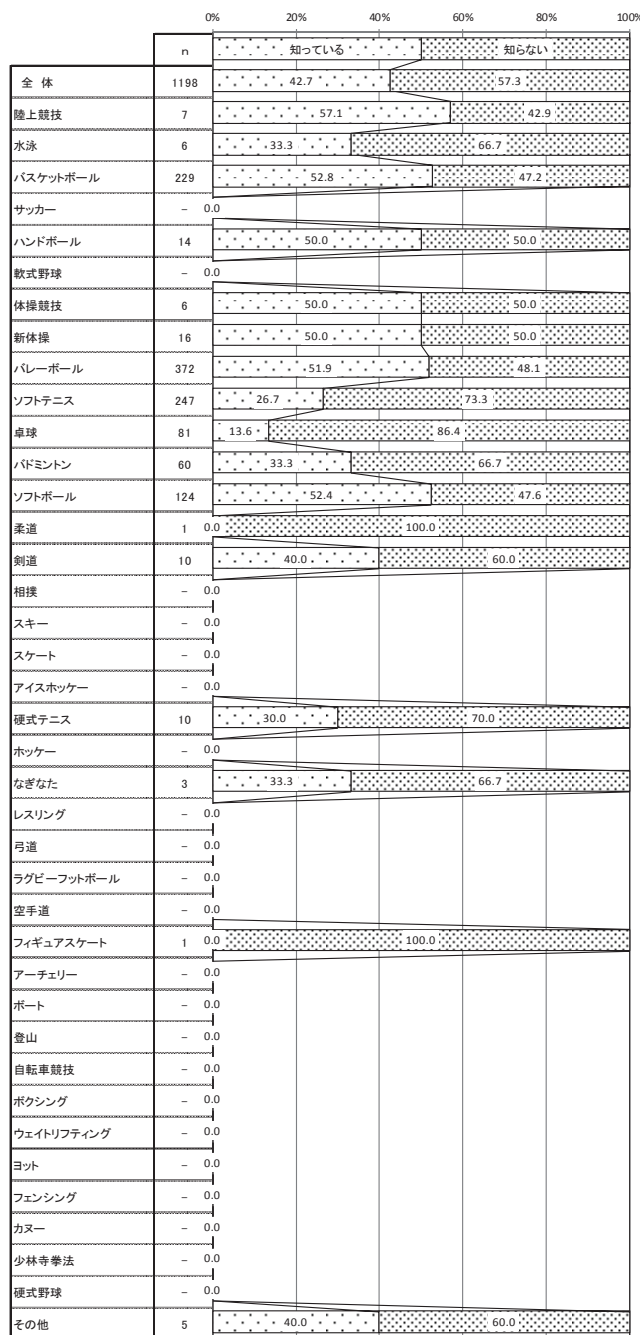
資料 クロス集計

Q13「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

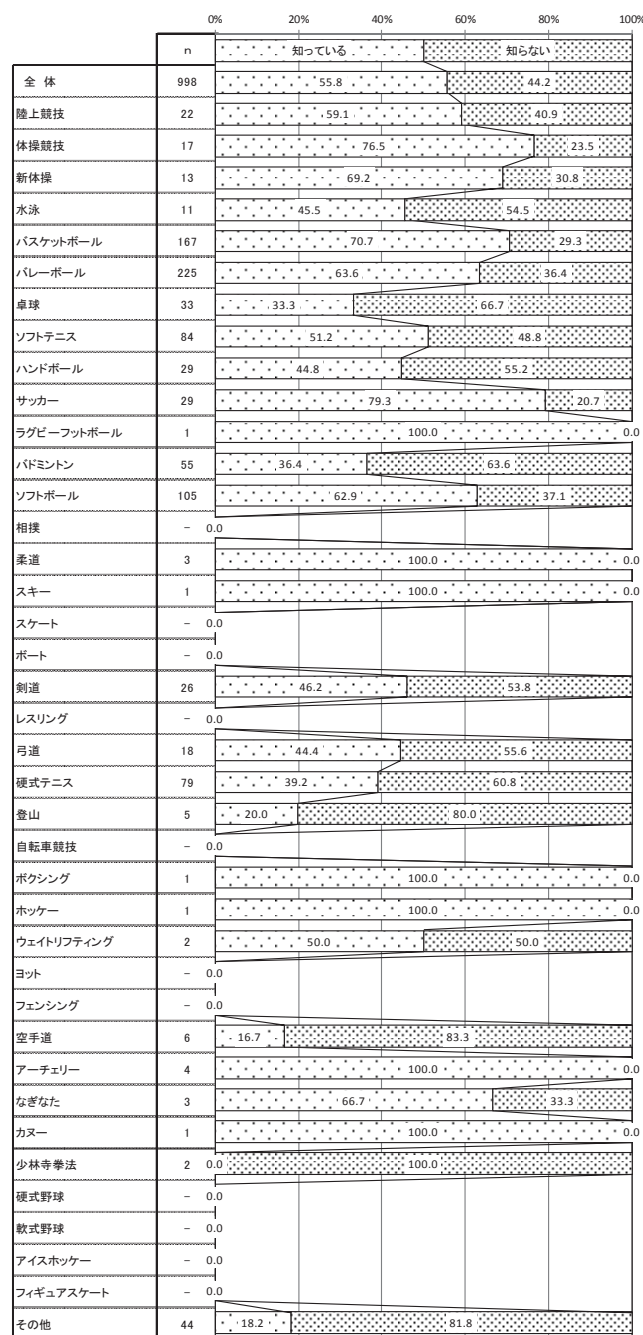
×

Q4②現在担当している運動部（女子のみ）

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

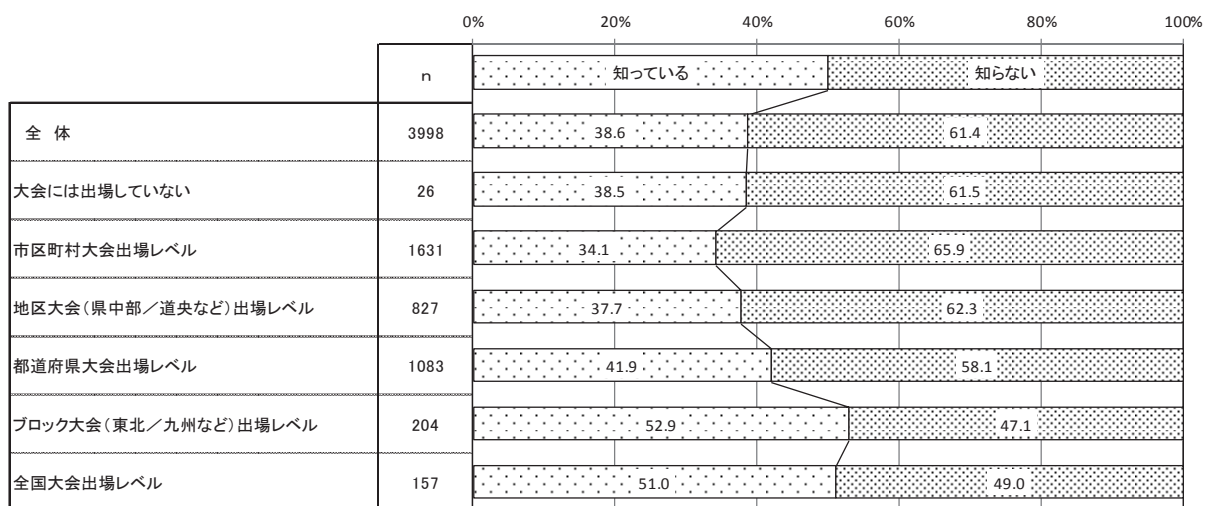
資料 クロス集計

Q13 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

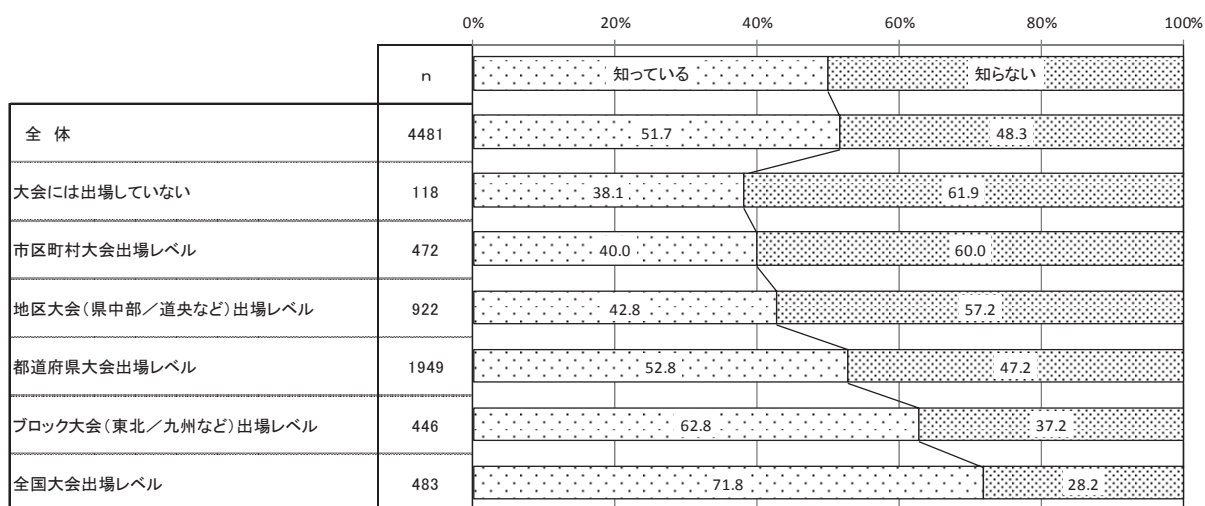
×

Q5④ 担当している運動部 競技レベル

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

資料 クロス集計

Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

×

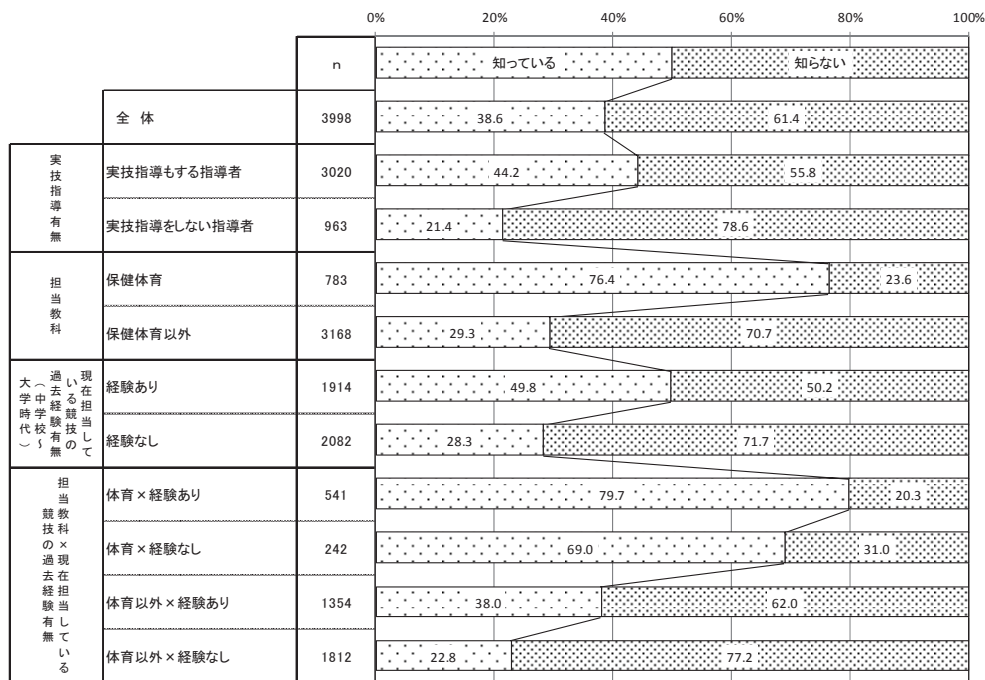
Q 6 ① 担当している運動部 実技指導有無

Q 2 ① 担当教科

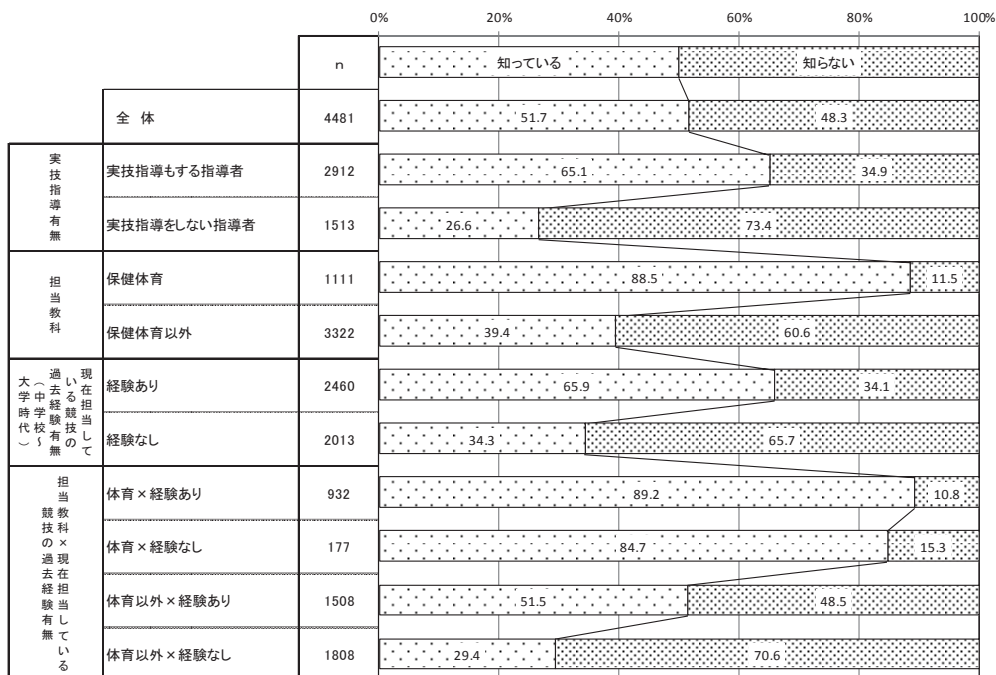
Q 4 ②×S Q 1 2 現在担当している競技の過去経験有無（中学校～大学時代）

Q 2 ①×（Q 4 ②×S Q 1 2） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

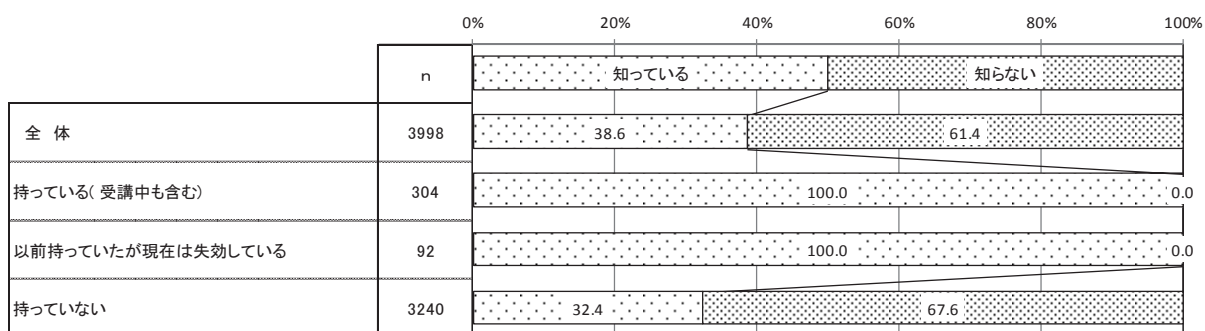
資料 クロス集計

Q13 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

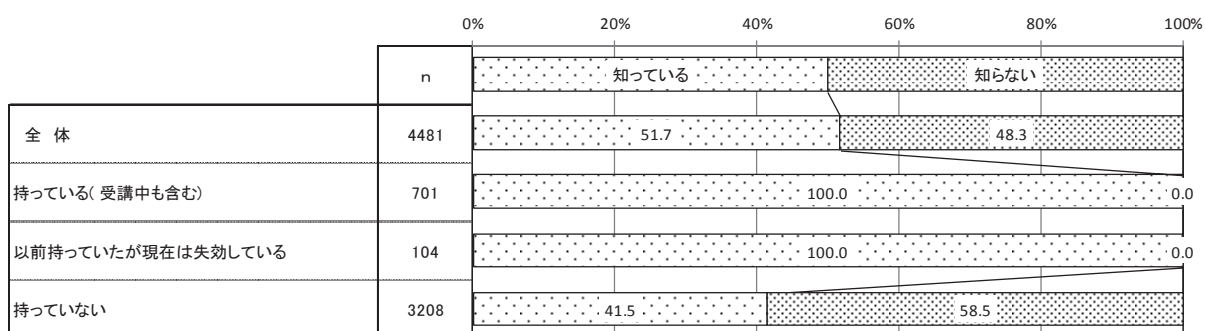
×

Q14① 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

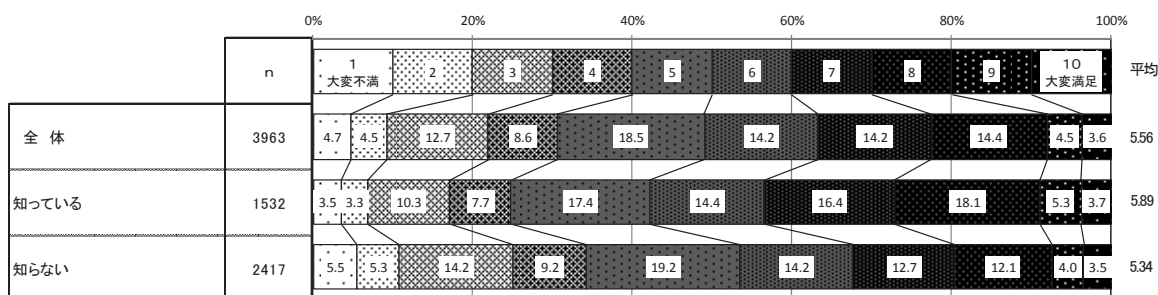
資料 クロス集計

Q 9 満足度 現在の担当運動部の指導について

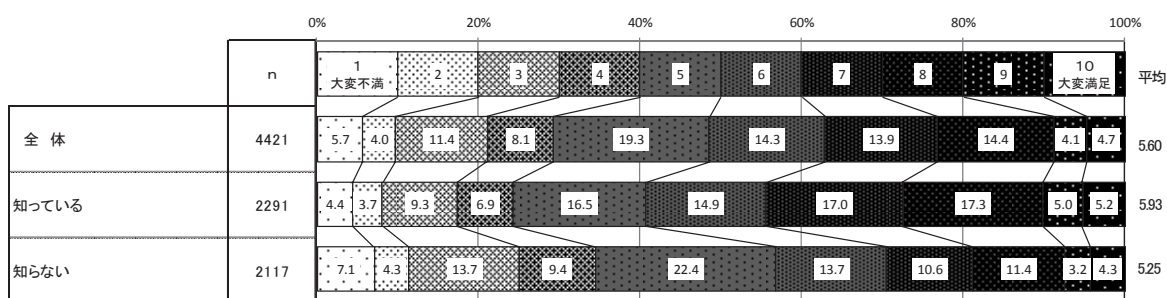
×

Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

【中学校】



【高等学校】

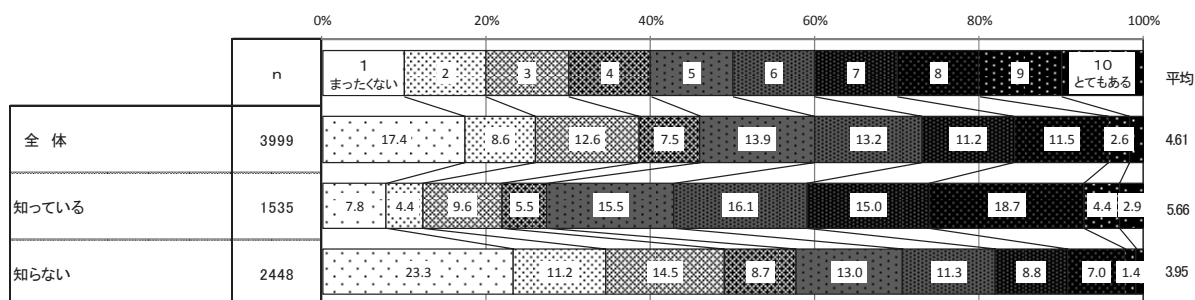


Q 1 0 意識度 自身の指導技術の自信有無について

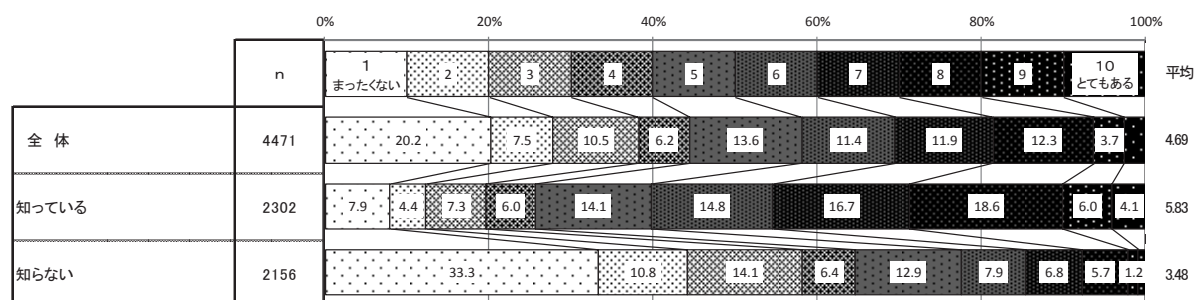
×

Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

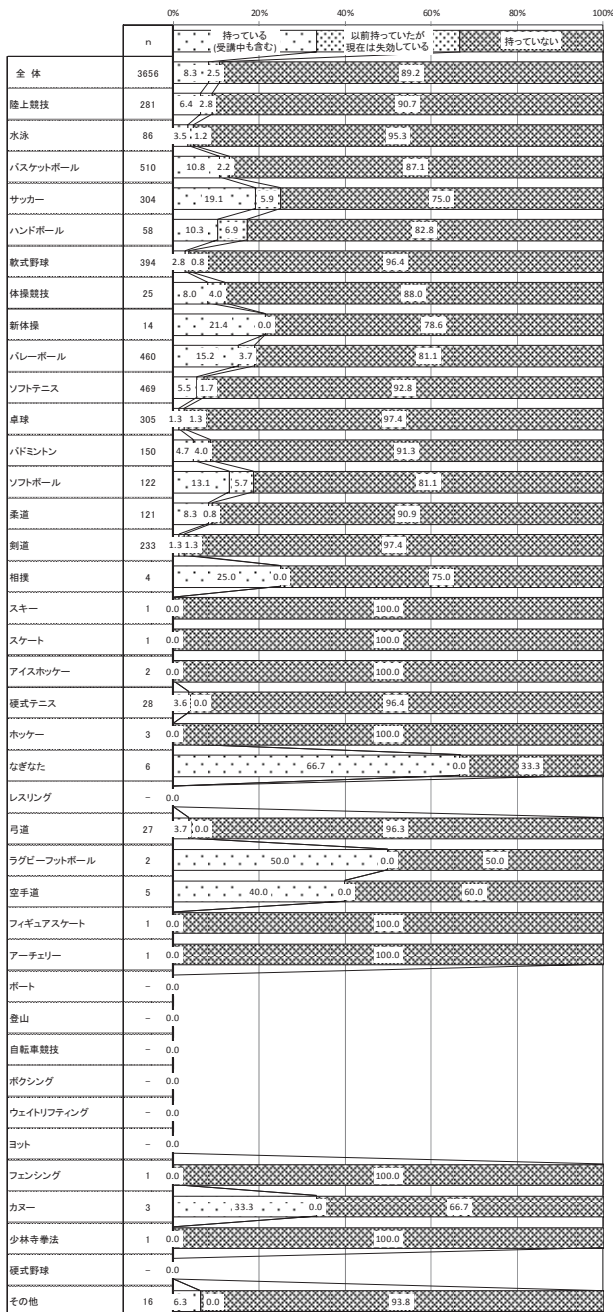
資料 クロス集計

Q14①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

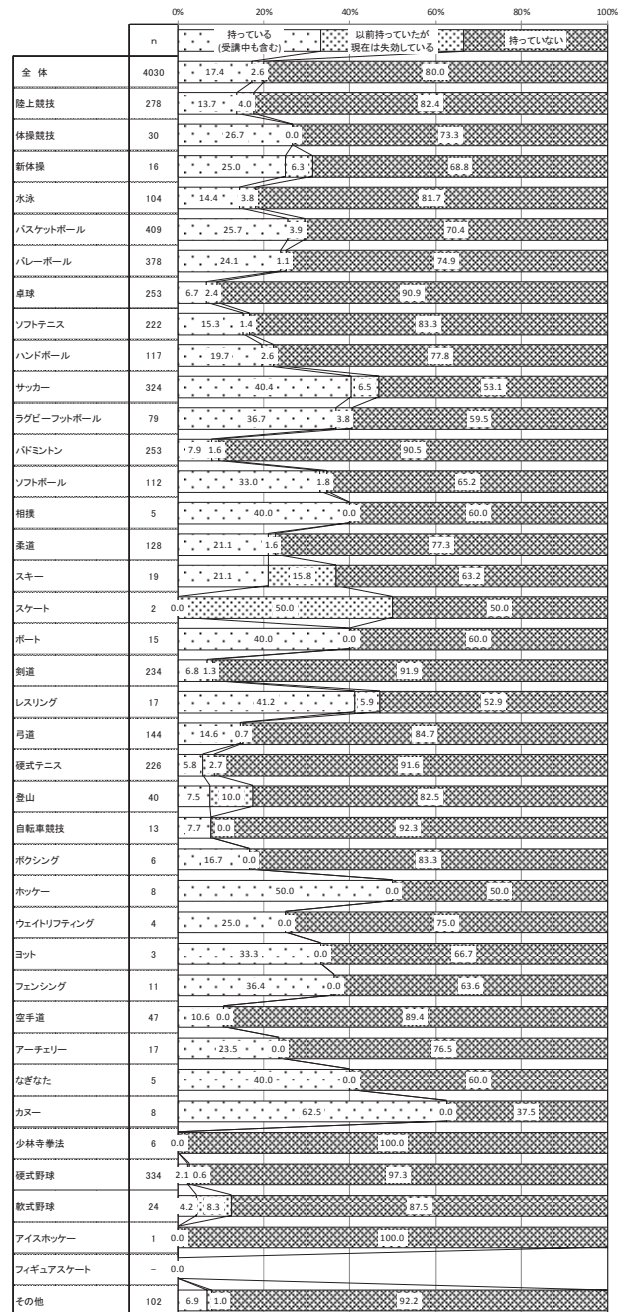
×

Q4②現在担当している運動部（全体）

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

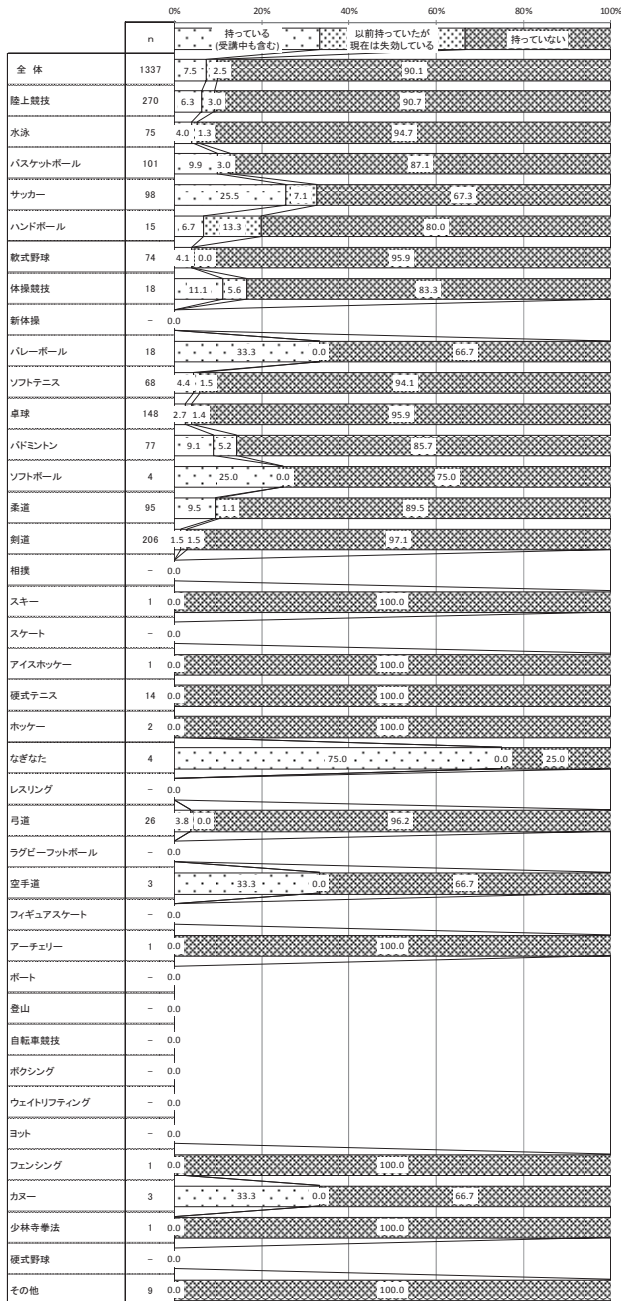
資料 クロス集計

Q14①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

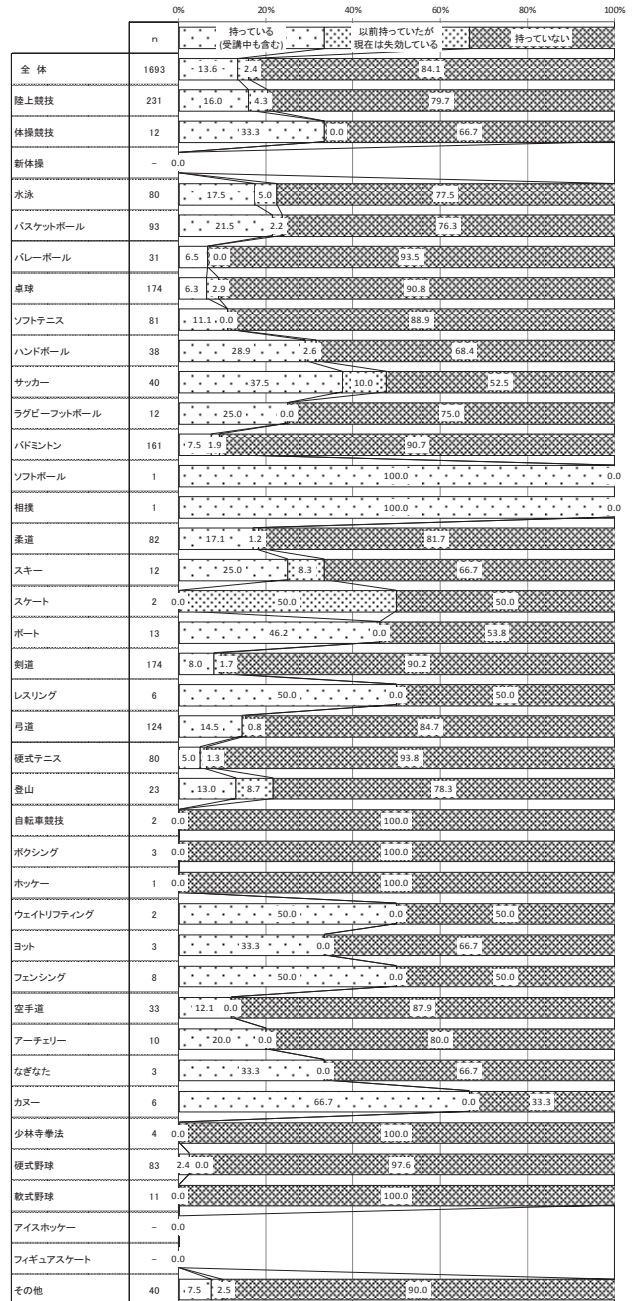
×

Q4②現在担当している運動部（男女合同）

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

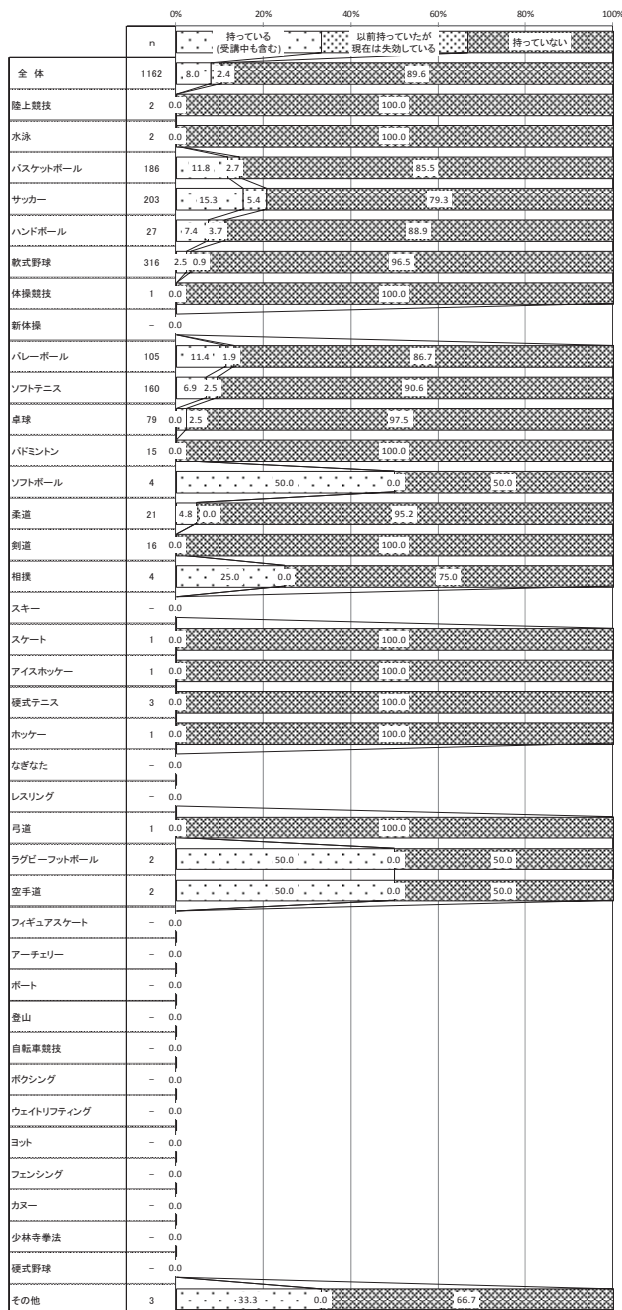
資料 クロス集計

Q14①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

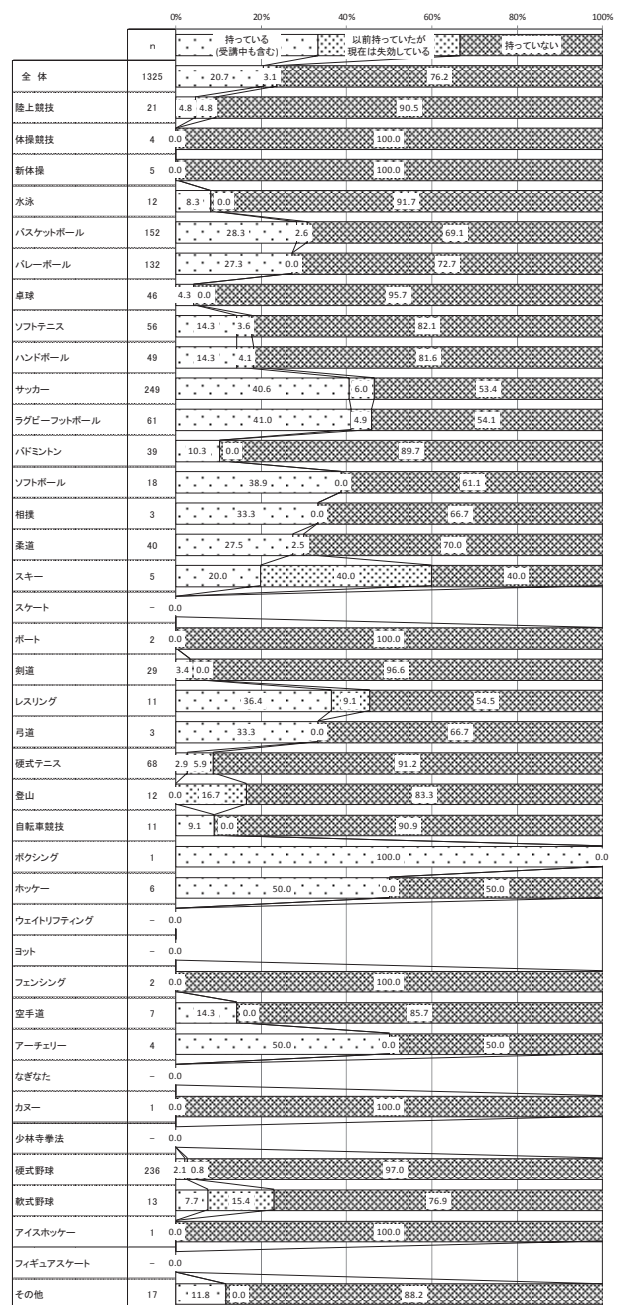
×

Q4②現在担当している運動部（男子のみ）

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

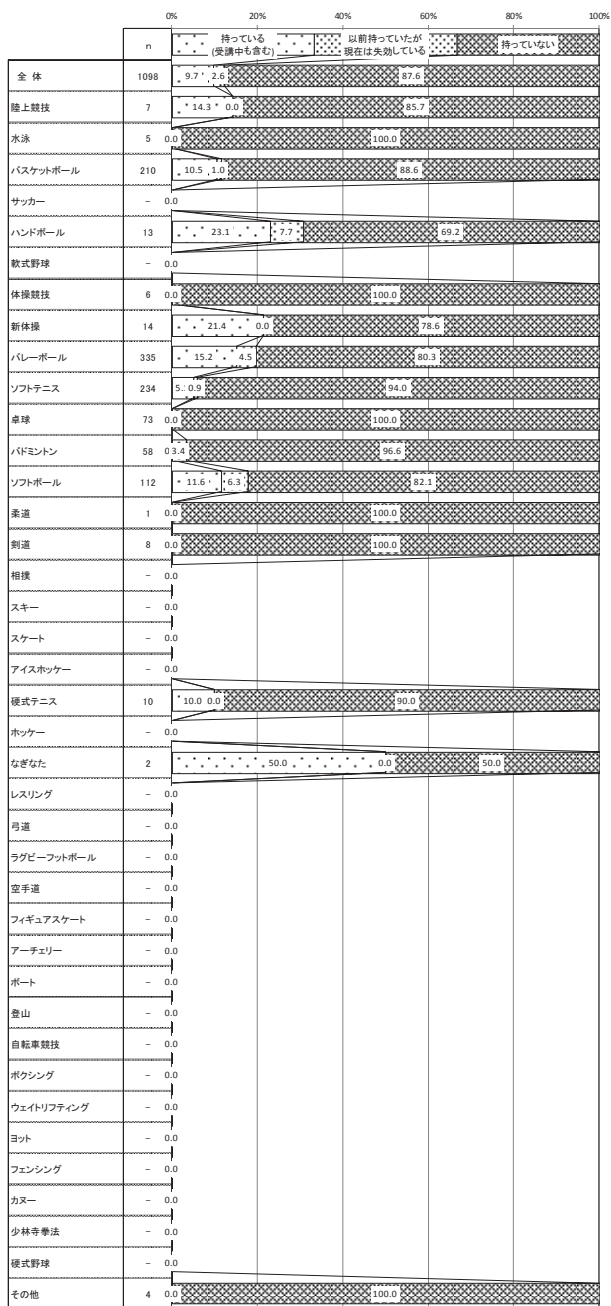
資料 クロス集計

Q14①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

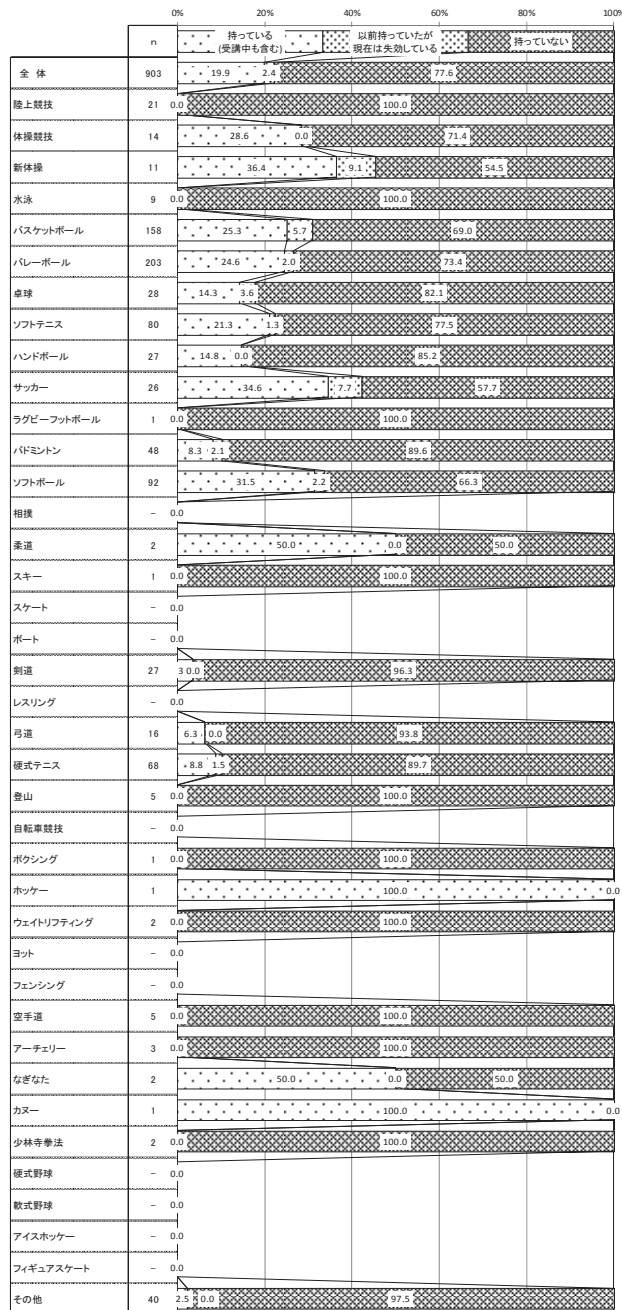
×

Q4②現在担当している運動部（女子のみ）

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

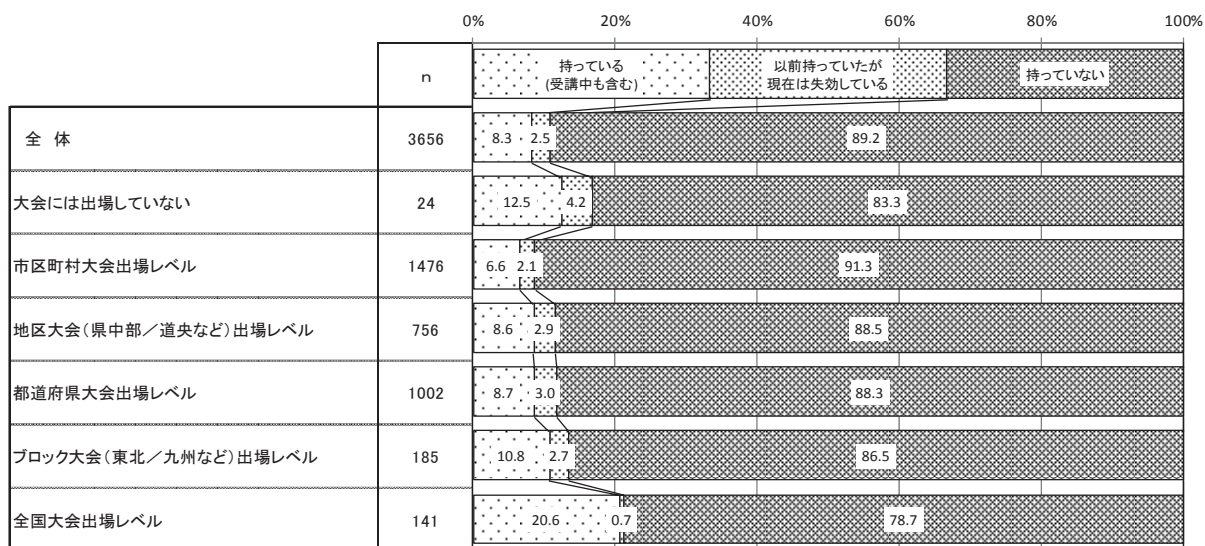
資料 クロス集計

Q14①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

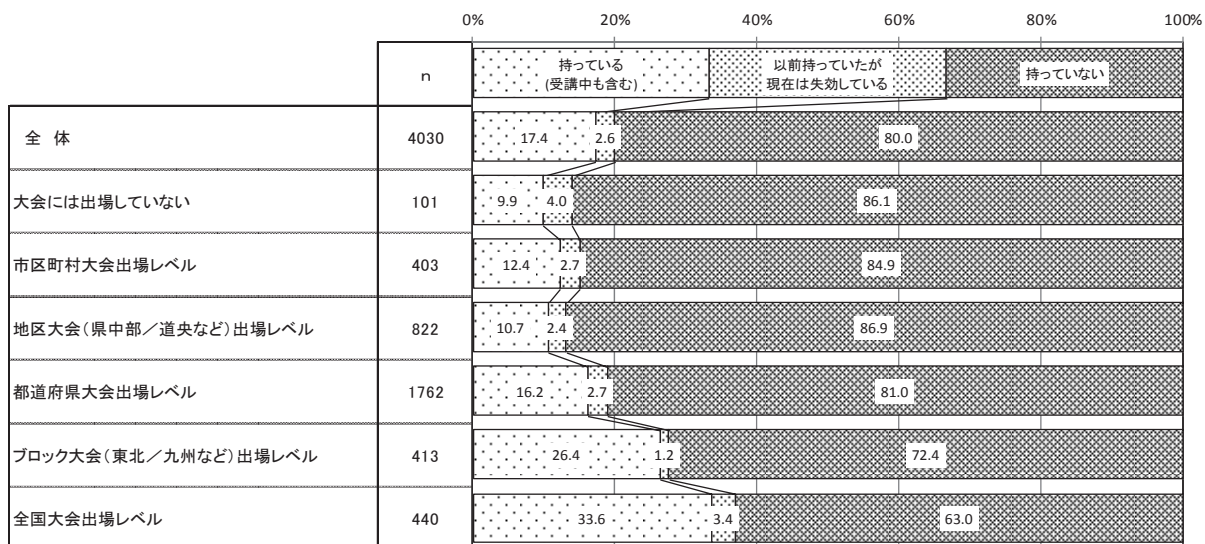
×

Q5④ 担当している運動部 競技レベル

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

資料 クロス集計

Q14①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

×

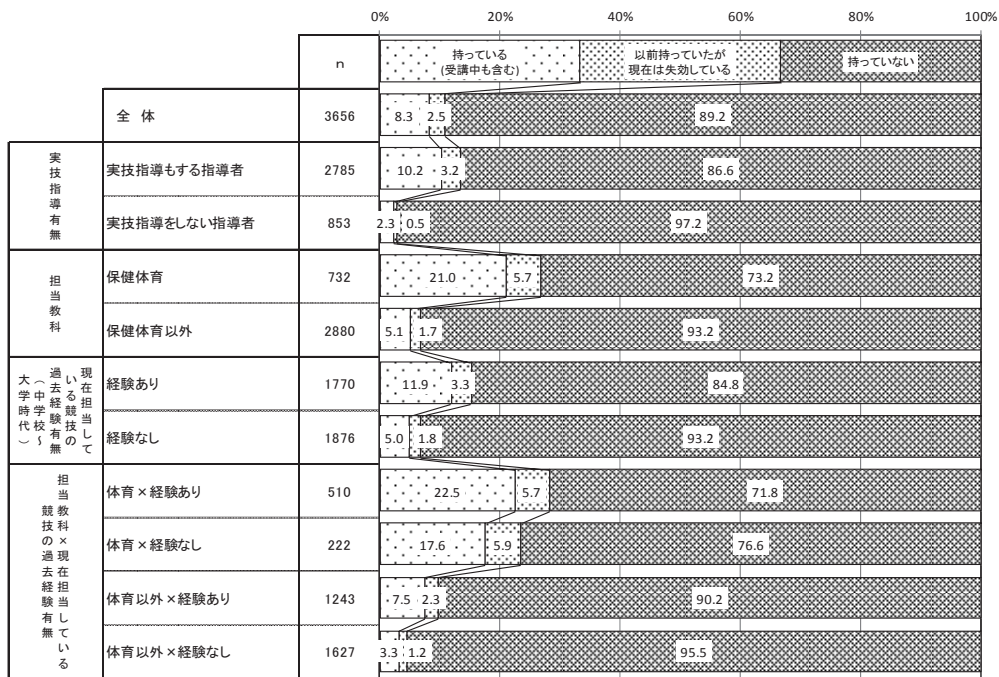
Q6① 担当している運動部 実技指導有無

Q2① 担当教科

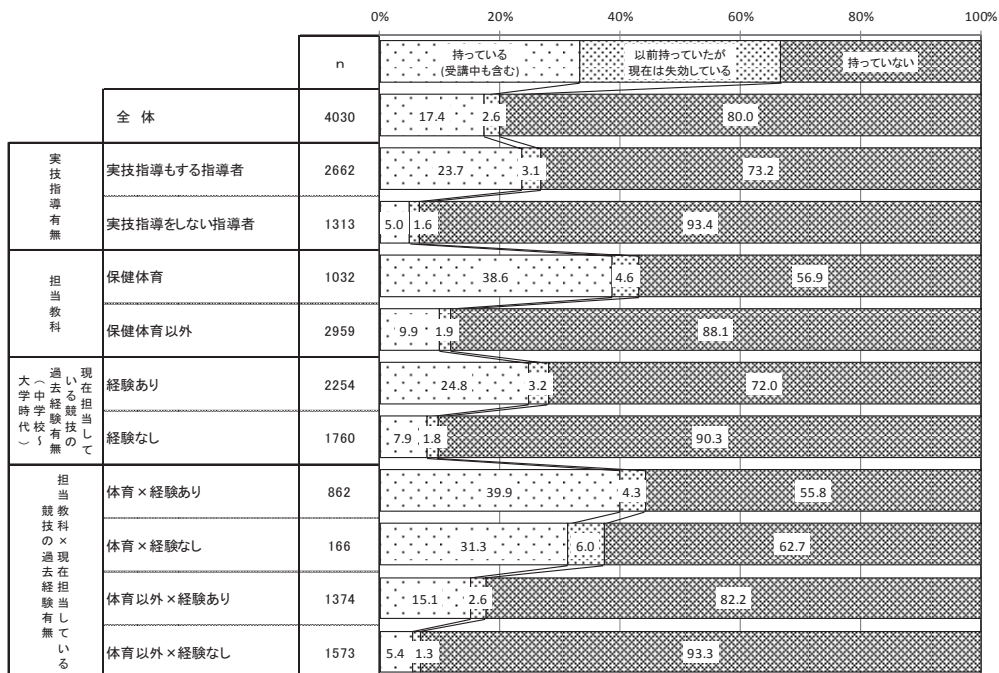
Q4②×SQ12 現在担当している競技の過去経験有無（中学校～大学時代）

Q2①×（Q4②×SQ12） 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

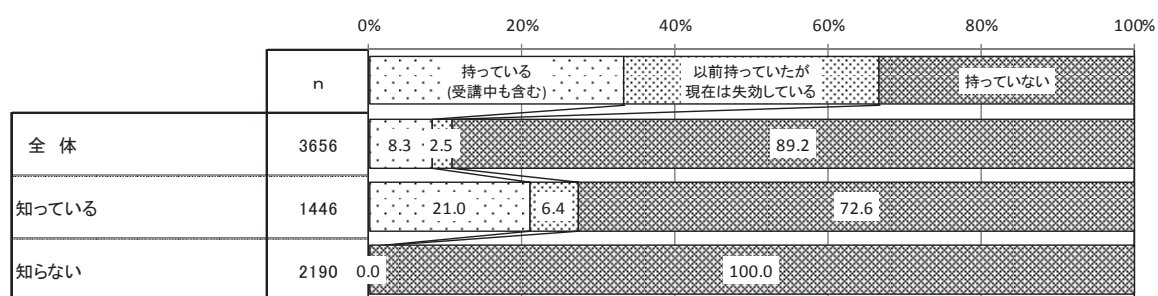
資料 クロス集計

Q 1 4 ①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

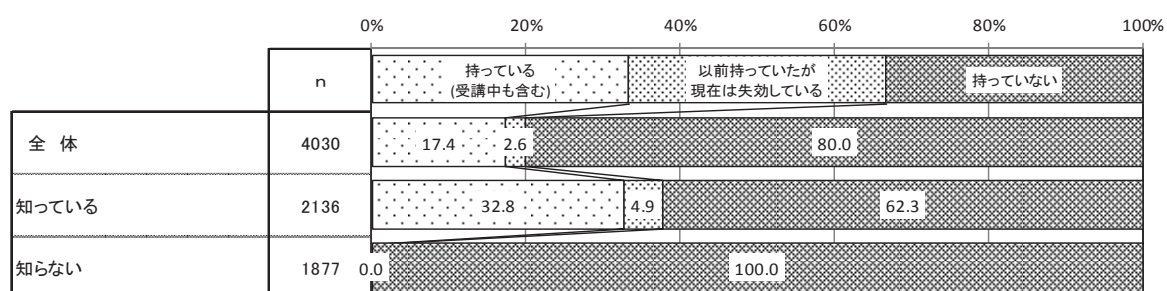
×

Q 1 3 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」認知度

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

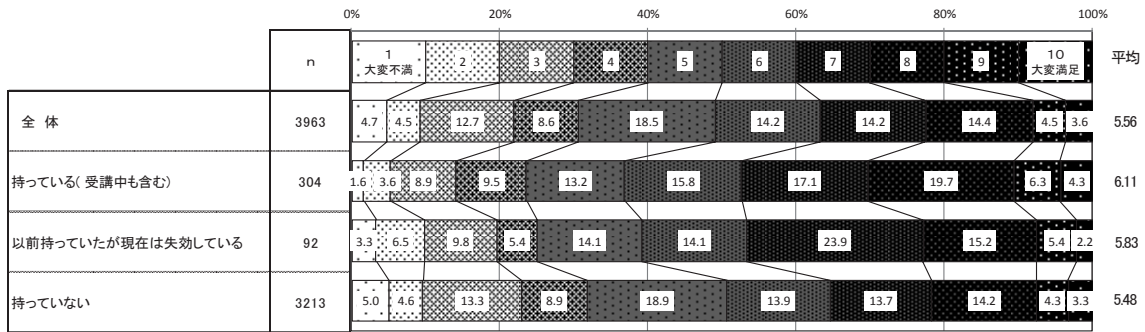
資料 クロス集計

Q 9 満足度 現在の担当運動部の指導について

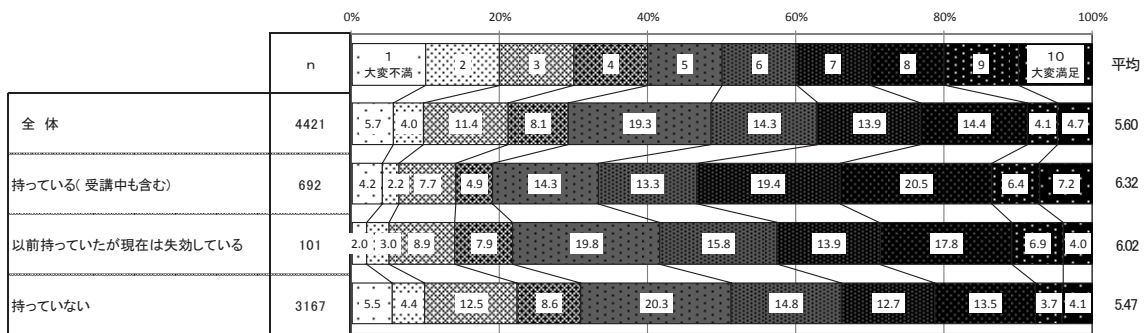
×

Q 1 4 ①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

【中学校】



【高等学校】

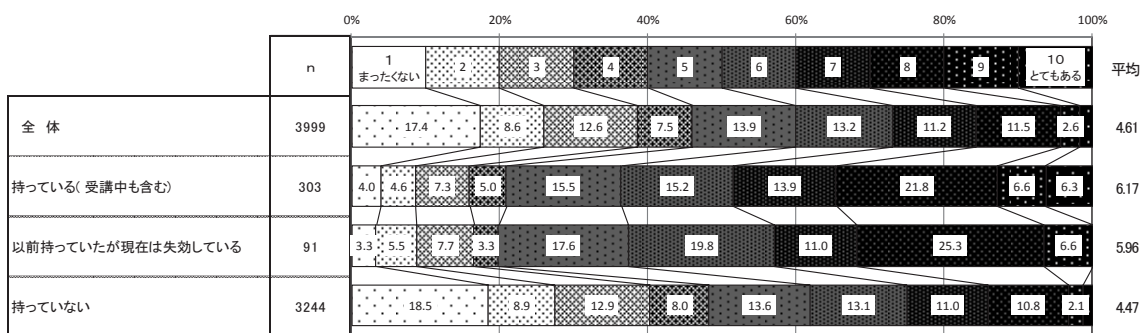


Q 1 0 意識度 自身の指導技術の自信有無について

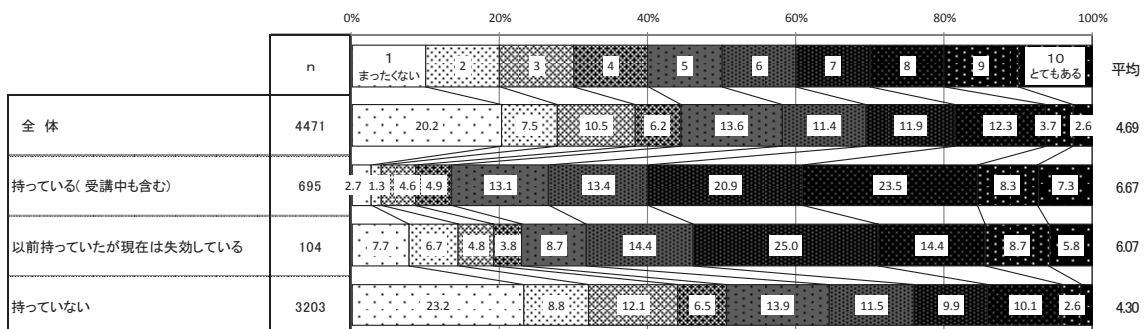
×

Q 1 4 ①「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」保有状況

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

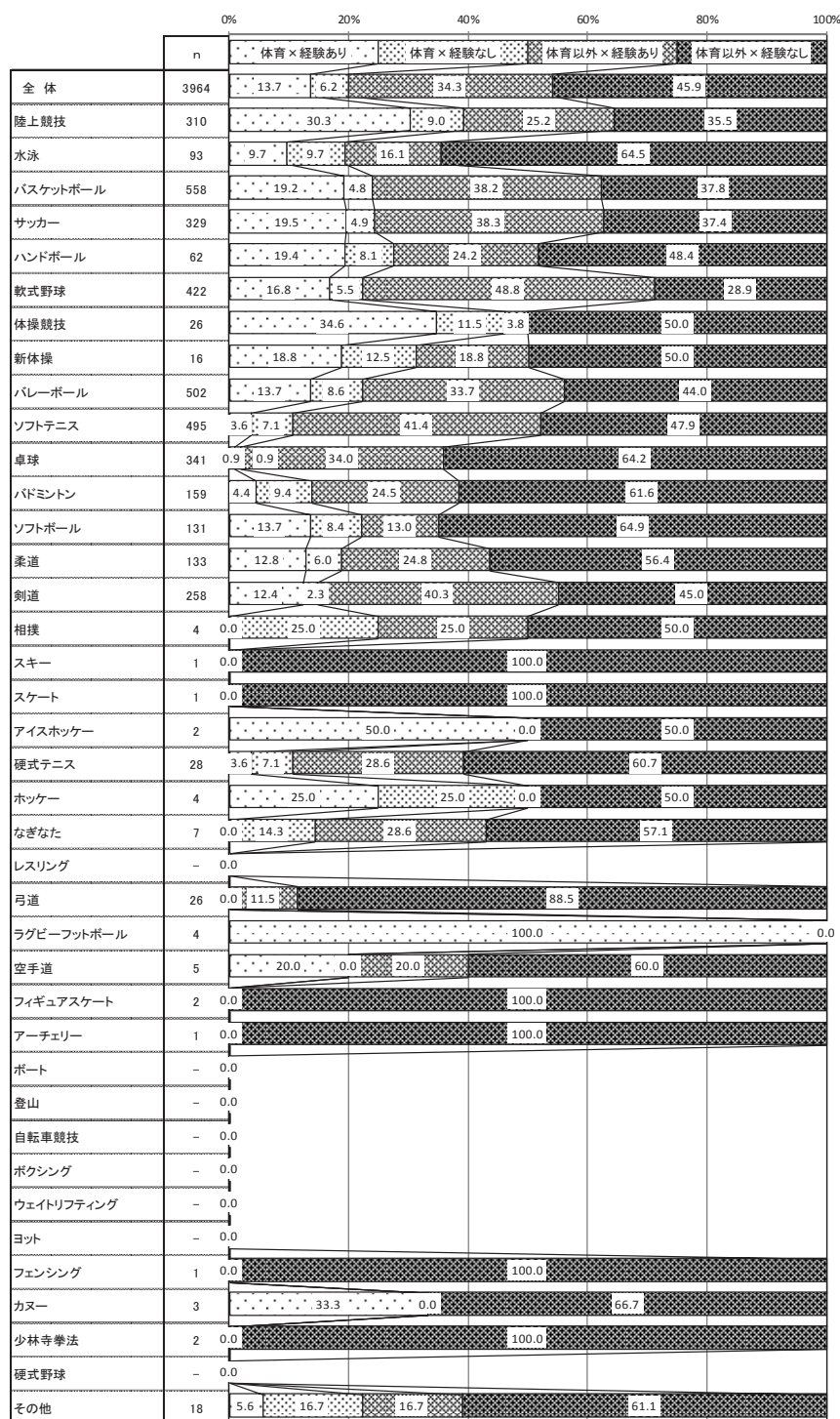
資料 クロス集計

Q2①×(Q4②×SQ12) 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無

×

Q4②現在担当している運動部

【中学校】



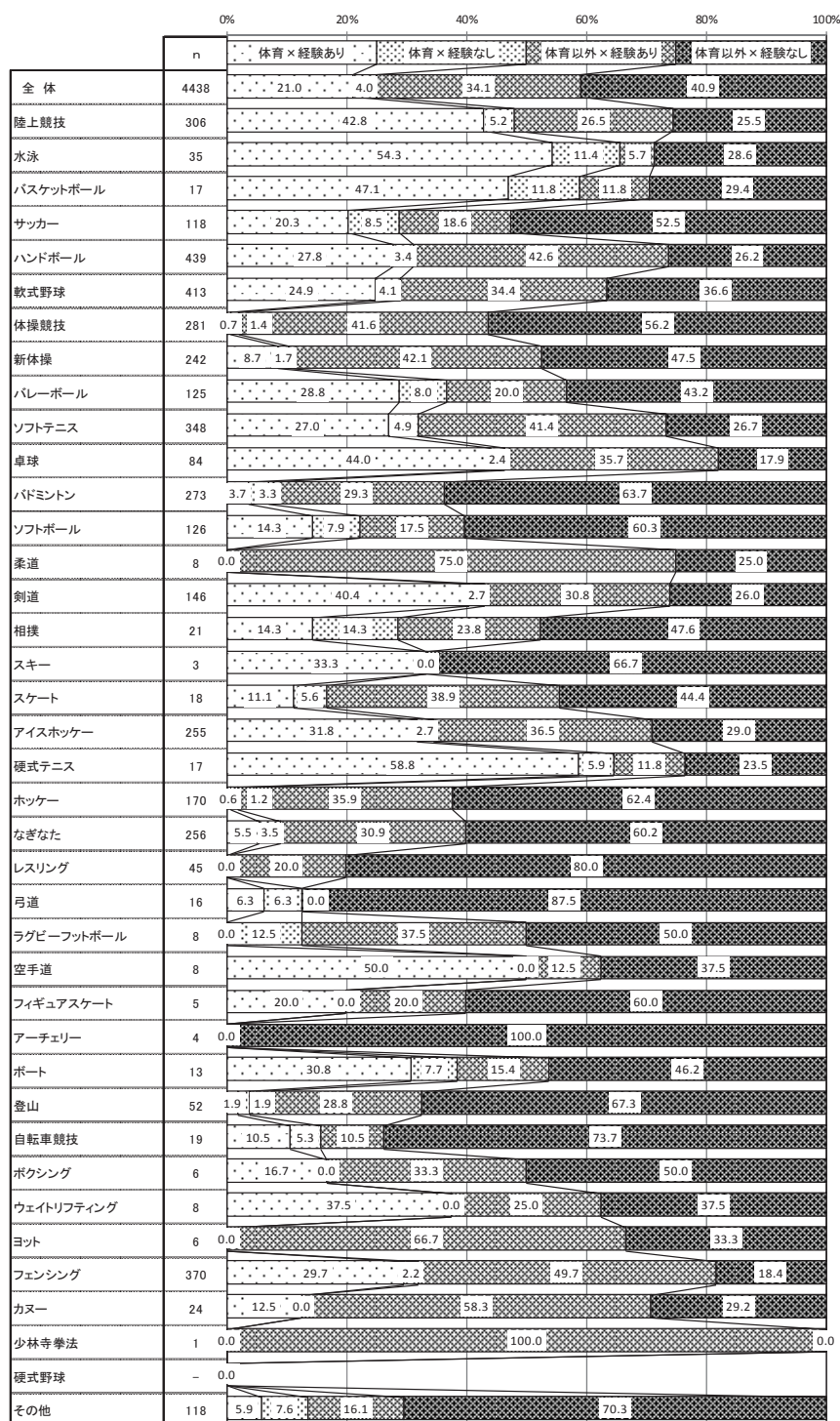
<指導者調査>

資料 クロス集計

Q2①×(Q4②×SQ12) 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無
×

Q4②現在担当している運動部

【高等学校】



<指導者調査>

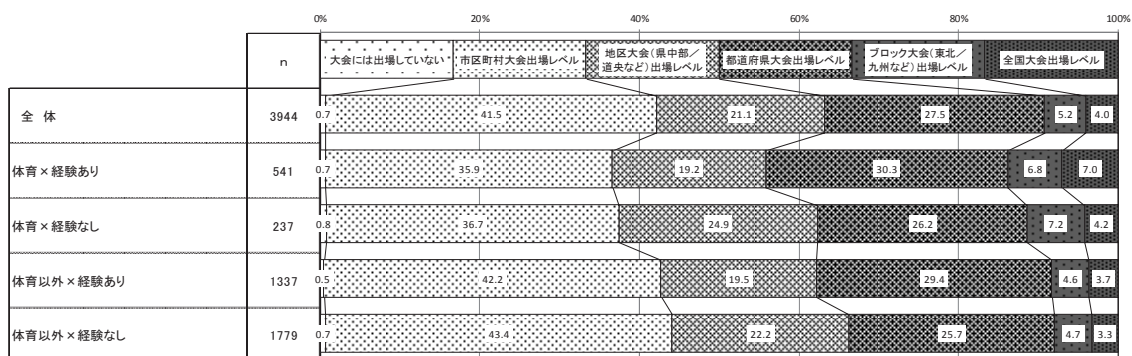
資料 クロス集計

Q5④ 担当している運動部 競技レベル

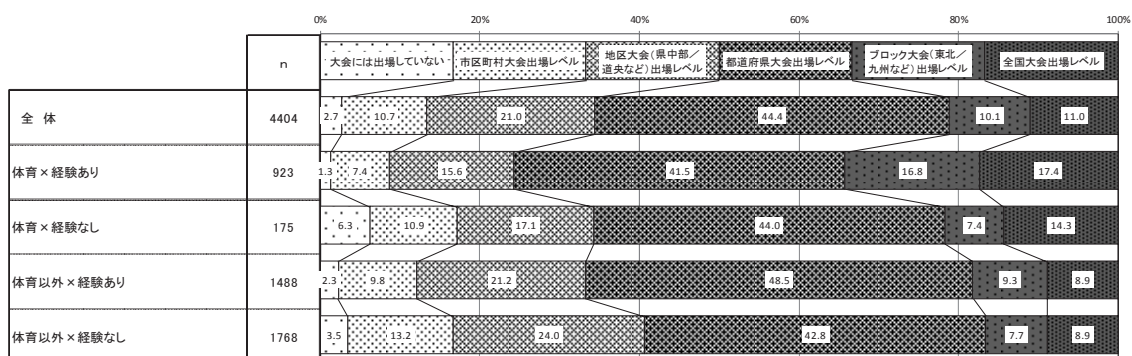
×

Q2①×(Q4②×SQ12) 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無

【中学校】



【高等学校】



<指導者調査>

資料 クロス集計

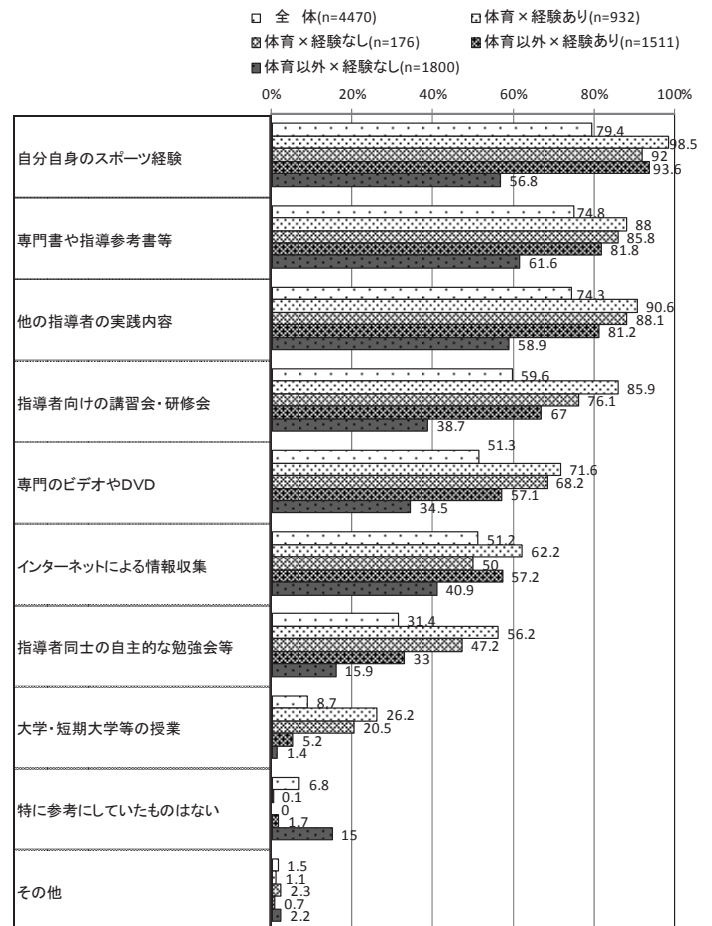
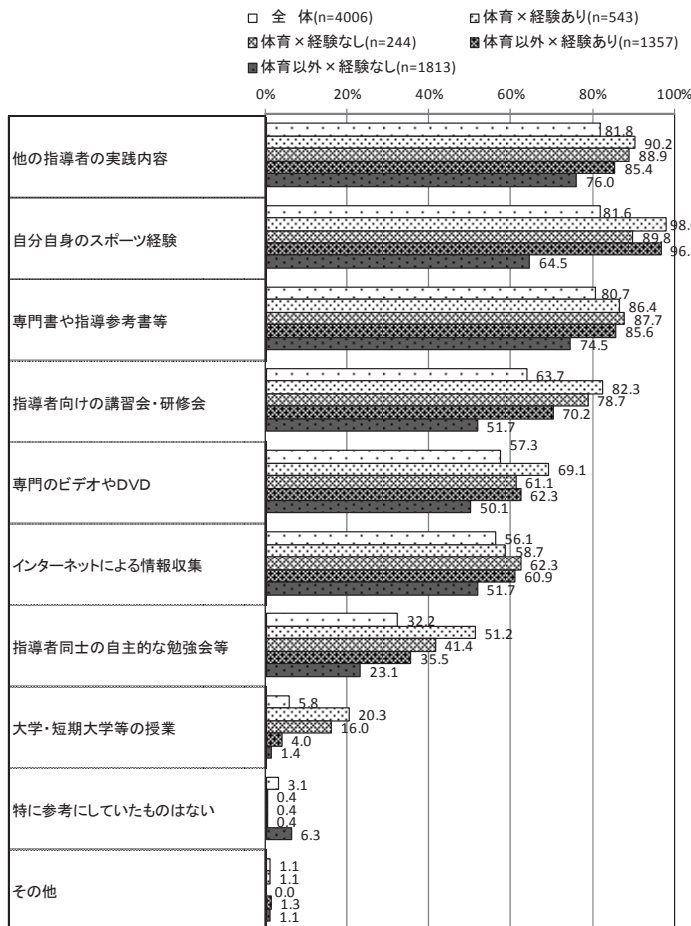
Q 8 スポーツ指導するために学習・参考にしたこと

×

Q 2①×(Q 4②×S Q 1 2) 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無

【中学校】

【高等学校】



<指導者調査>

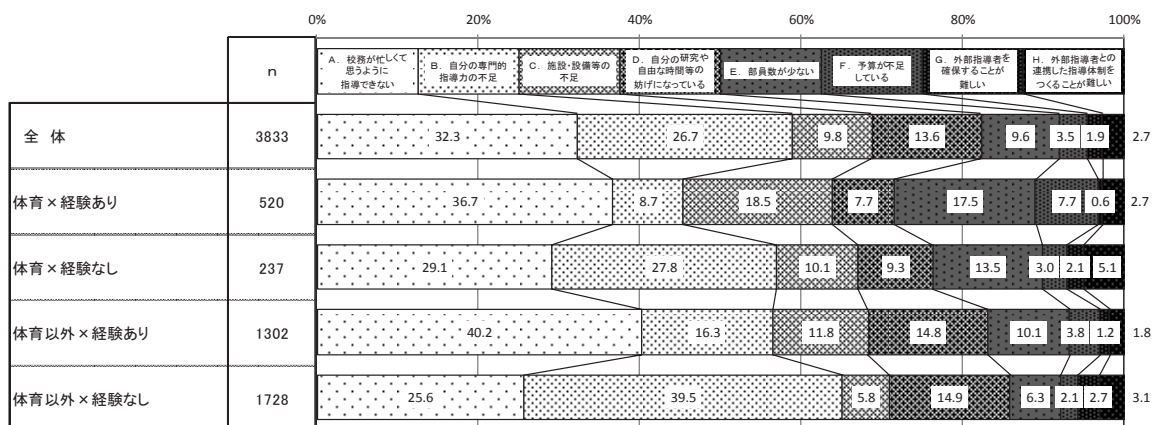
資料 クロス集計

Q11②「問題・課題であると感じている」項目について

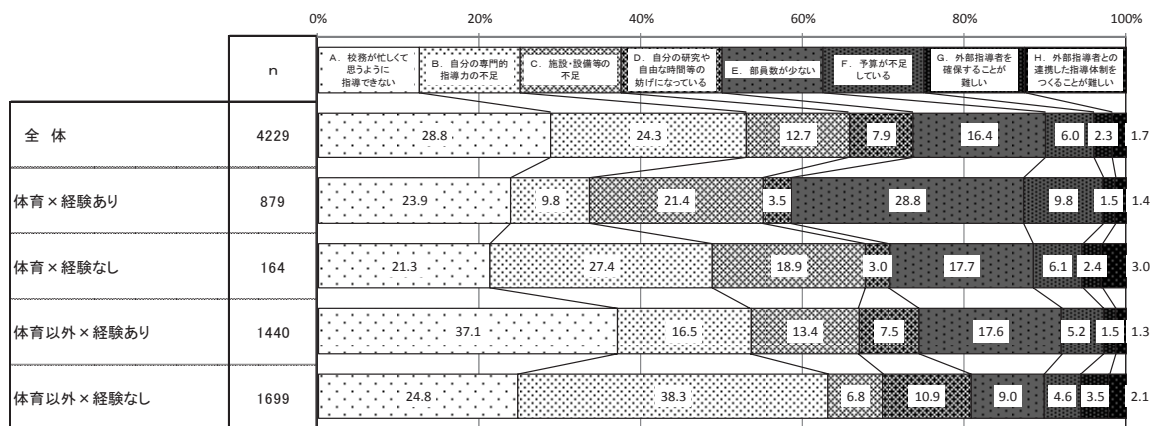
×

Q2①×(Q4②×SQ12) 担当教科×現在担当している競技の過去経験有無

【中学校】



【高等学校】



※本頁以降の自由回答一覧について、個人や団体を特定可能である意見は校正して掲載しています
 <指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q8 スポーツ指導をするために学習・参考にしたこと

【中学校】

実技指導有無	「日本体育協会指導者資格」 認知状況	「日本体育協会指導者資格」 保有状況	スポーツ指導をするために学習・参考にしたこと その他 自由回答
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	高等学校の練習参加。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	他校との合同練習。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	日体協 公認コーチ。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	試合観戦。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	顧問の先生の実践内容、助言。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	他校や高校や大学等に出向き。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	外国の研究論文(陸上競技に関して)。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	テレビ や他種目から通じるもの。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	プロ、元プロへの相談。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	協会や専門部の役員、クラブチームでの指導、クラブチームでプレーヤーとして出場。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導力のある先生の学校訪問。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	大会観戦。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動に関する研究指定校の発表。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	現役で野球を続けている友人からのアドバイス。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒たちの活動(特に赴任当初)。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導者同士の交流。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	選抜チーム引率・指導。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	・地区強化練習会・県強化練習会・他の運動部の強化練習会。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	高校等に練習に行く。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	後援会の保護者の方で経験された方に教わる。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒向け講習会。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	先輩教員のアドバイス。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	高校の練習に参加、高校の試合を見る。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	高等学校の部活動。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	市のスポーツ教室。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部指導者に学ぶ。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	高校との交流練習等。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	教員免許更新講習での講座。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	近親者(経験者)の助言。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	一般向けの競技サークル。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	高校のチームとの練習。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	海外での指導法の講義。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	高校の練習に参加。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部の稽古に月1回程度参加。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	実業団チームの見学など。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	習いごと。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	他の試合を観に行く等。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	スポーツ指導員、バドミントン。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	審判講習会。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	練習試合。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	高校との合同練習。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	テレビ 中継の試合、テレビ 番組。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	合同練習会。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q8 スポーツ指導するために学習・参考にしたこと

【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会指導者資格」 認知状況	「日本体育協会指導者資格」 保有状況	スポーツ指導するために学習・参考にしたこと その他 自由回答
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	ライセンス取得。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	日本協会コーチライセンス講座通信講座(スポーツリーダー養成講座)。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	日本体育協会コーチ。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	友人の意見。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	読書。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	全国大会。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	海外留学。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	公認指導者としての有資格者。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	プロ選手のアドバイス。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	体育協会のクラブに自ら参加。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	Vリーグからのアドバイス。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導者同士の稽古会。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	NHKのスポーツ教室。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	海外研修。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	資格取得。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	教員免許更新時に受ける授業。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	自身で現在でも大会参加、在住市の連盟役員をやっている。。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	一般向け講習会。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	スポーツ系のマンガからの情報収集など。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	週2回のレッスン(自費)。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	自分自身による国際大会等への取材・研究。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	県主催の研修。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	スポーツクラブに入会(テニス)。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	月刊誌。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	海外研修、学会参加。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	自主的にレッスンを受けた。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	ライセンス取得、大会視察、上位大会役員参加。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	個人的に練習段位得等。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	本。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	スクール。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	他のスポーツ。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	他校との合同練習。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	大学在籍中の卒業生による指導法と投てき。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	テニススクール。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	スクール。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	試合の観戦。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	講師を呼んで合同練習。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	PTの意見。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	道場に入門した。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	上級者の動き。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	指導者(ゴルフティーチングプロ)のメソッド。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	大学へ行き合同練習。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	いろいろな競技者から。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	テレビ番組、youtube。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q8 スポーツ指導するために学習・参考にしたこと

【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会指導者資格」 認知状況	「日本体育協会指導者資格」 保有状況	スポーツ指導するために学習・参考にしたこと その他 自由回答
実技指導もする指導者	知らない	無回答	テニススクールに通う。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	市級同連盟の稽古へ参加する。
実技指導をしない指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	雑誌。
実技指導をしない指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	文科省スポーツ指導員。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	OBの意見。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	生徒向けの講習会。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	指導者を呼ぶ。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	本校のOB・OGの指導。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	他校との合同練習会。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	体育科の先生からのアドバイス。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	ルールブック。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	テニススクールに通う。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	スポーツクラブに通った。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	以前のコーチにきいたことがある。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	大学の試合。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	外部クラブチーム。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	生徒向け講習会に参加。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	スポーツ教室。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	マンガ。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q11① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について

【中学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学校の部活と、学校をきりはなすべき。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	勝利や成績がすべてだと思っていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	保護者クレームなどがあり難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学校の部活動と少年団活動との兼ね合い。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	部活門限が厳しく指導にあたれない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	指導者不足。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	身分が補償されていない、やって当たり前という風潮。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	規則が乱れている。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	教師(同僚)の理解を得られず、批判を受けることもある。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	練習時間が短い。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	勤務時間外であるうえに、手当てが微々たるもの。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	練習時間、内容、チームの体制などへの保護者の過度の要求。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	人事異動があるから、異動させられたらやる気なくなる。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学生の指導力がない(言葉がけ、生徒との信頼関係)。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	練習時間、遠征合宿に関する規制。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	活動時間が短い。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	保コ者対応。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学校における部活を行う環境(教員の心)が整っていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	外国人生徒の指導(言葉等含む)。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	保護者の競技、練習等への理解の不足。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	練習時間が短い。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学校改革が始まり、クラブ活動に重きが置かれていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	時間が短い。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	中・高2チームの活動の両立が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	バドミントンの専門指導者が地域には少なく未経験者ばかり。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	保護者の対応が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	保護者の協力。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者と連携した指導体制。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導や働いた分の給与・手当が不当であること。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	教員に対する金銭的なものが何もない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	地域との連携。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者との意思の疎通。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者の過保護、過干渉。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	休日部活動手当が顔が低すぎる／振替休を平日にとれない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	都の強化・普及の練習が多いため、自校の生徒が練習できない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	土日の活動に家庭の理解がされないため他教員に迷惑をかける。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	報酬がないこと。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	勤務時間の超過。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒、保護者の多様化。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	冬期の朝部活や放課後部活の確保。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	人数が多すぎて、十分な指導ができない、指導者が少ない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	水泳は、スイミングクラブとの関係で、選手は部活とのほざまでたいへんであり、指導者もコーチとのほざまで難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	練習時間(平日)の確保。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒指導上落ち着いていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	勝利主義に陥ること人間育成が薄れる。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者対応、クレーム処理。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	体力的にかなりきつい。土・日がつぶれるのがつらい。専門的知識がないのに指導するのは難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒指導、けがへの不安など問題や負担が大きい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学校内の部活動数に対して教員の数が少ない！。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒の意欲(目標・目的の違い含む)の差。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	複数指導者間の指導法のちがいがい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	活動場所に対して部員が多すぎる。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	道具の老朽化。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	土曜授業があると、公立校に比べて対外試合を組む日が少ない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	引率で学校をあげるが多いこと。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者とかかわり方。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	男子を専門的に指導したいのに、男子を募集、部を作らせてもらえない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活時間を長くしてほしい。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q11① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について

【中学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者との連携、協力、理解。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活全入の為、部員の向上意識の温度差。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	活動時間がとても短い。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学校の協力体制に問題がある。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者との連携。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者会との関係、気を使う。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	競技を専門とする教員が在籍するにも関わらず、協力的ではない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活の時間の確保。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	地域・保護者の理解がとぼしい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者の介入が非常識。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	手当てが少ない(対教員)。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	年々体がきつくなっている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	C. Fは赴任した学校により異なる。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	保護者対応。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	30年以上、土日の休養がほとんどとれていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	家庭(家族)との時間がとりにくい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	平日の活動時間が短い。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	運動が不得意な人が教員になるのは精神的な負担が大きい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	体力・気力の減退。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	希望の部活動に携われないこと。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	けがのため細かい指導ができなくなった。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	ジュニア指導者の自分勝手な行動(勝手に練習をさせたりする) 保護者の部活動の期待と学校現場の部活動の実態の差。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学校間の格差(大規模校と小規模校など)。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	休みが全くない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	協会・連盟など競技団体の仕事との両立。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	男女同時に大会に出場すると、試合に目が行き届かない。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	合同チームのため。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	子どもの意識の変化。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	練習時間が他地区と比べ少ない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒保護者のクラブが主体、部活はオマケという感覚。勤務時間外に行われたり、その手当てがつかないこと。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	自分自身に経験のないスポーツ。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	家庭(自分の子ども)の時間の確保ができていない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	善意でやっていることを理解してもらえない。なぜ複数顧問じゃないのか理解できない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	冬の練習時間の不足(面を付けて稽古する時間がない。せめて1日あたり1時間ほしい)。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	体力的に不安がある。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	休日がない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	平日の朝や帰りの勤務時間外の活動。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	勤務時間外に活動を設定しなければならない。また、大会が多い。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	保護者の理解と協力。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	スポーツはクラブ主体で行い、学校教育では体育の授業のみでよい。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	家庭の事情であまり指導に関わる時間をとれない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	Hなので外部指導者は考えない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	土・日の部活動の体への負担。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	グラウンドの調整が課題。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部(例えば地域の方々)、保護者の意見・苦情が多い時。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	本当にもちたい部活動を担当することができない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	自家用車を使って県外へ練習試合に行ってはならないというお達し。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	保護者…少数ではあるが、非常識な言動あり。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校のサポートが良くない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	初心者と上級者の両方が満足できるような練習メニューの設定。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	審判をすることが苦痛である。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	休日の部活動指導に対する手当てが安い。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	予算がないため外部講師は呼べない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	自分の生活指導力。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	休みの日も部活で、全く休みがない。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q 1 1 ① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について
【中学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	大会参加の度に帯同審判員を求められるが、確保できない。自分が審判をしても技術が伴わずゲームが荒れる。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	審判は全て公式員にしてほしい。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	勝負と教育活動という両立を、生徒、保護者に理解してもらおう事。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	保護者との連携。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	保護者との関わり。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	大会引卒等、保護者の支援をもっともらえると良い。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	習い事などで、土・日に生徒が全員あつまらないこと。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部での活動(スイミング)とのかねあい。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部活と社会体育としてのクラブの境界や連携の不明確さ。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校の校務が忙しく、部活動指導に時間が割けない。部活動は必要ないと思う。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	正課内に起きた生徒指導上の問題を部活動顧問にて解決させようとする傾向。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部活動という仕組みがもう必要ないのではないかと感じる。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校の先生が指導することが、限界である。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	専門的知識や技能をもった教員がいない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	自分は幸い専門の部活を見ていますが、専門外の先生の負担を考えると、外部コーチを利用しやすくすべき。また、休日がとれず、放課後も生徒を見てやると仕事がその後となり、負担が大きすぎるのが今の部活だと思います。部活動を熱心にしてくれる先生のケアを第一に考えてくれるとありがたいです。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	専門でないこと。個人的に興味のないことを指導しなくてはならないこと。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校行事等で練習日が少ない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	興味が無い。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	勤務時間外に行っている。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	多忙で体調が悪いので指導が負担である。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	自分がやったことがない競技を指導しなくてはならないこと。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	校務時間外の指導や試合に対する無理解、支援の不足、等多数。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部活動の目的。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒指導(部員への)、親への対応。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	骨のある日本人の育成が理解されない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒の意欲、参加だけを目的としている。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	教員としての生徒との人間関係づくりが苦手。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	異動の際の考慮・配慮対象になっていないこと。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	現在はそうでもないが週末の活動が増えれば負担である。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	1人で担当しているの、出張、年休の時などにかわりがなくて困る。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒数と部活動数のアンバランス。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	忙しい人(色々な校務を抱えている)と、忙しくない人(部活も校務もできない)の差が明らか。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	地区の試合会場の責任者になることが多く荷が重い。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	圧倒的に校務多忙、そして自分の経験不足。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部員数が多く、一人一人の生活指導(交友関係なども)がゆき届かない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校規模に対して部数の数が多すぎること。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部活動がとにかく負担。必要ない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部の(他種目)チームの指導と学校の指導のあり方、違いはあると感じる。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部員数に対しての顧問の数。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	指導をしているために、自分の仕事が遅い時間から始まる。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒や保護者が多様化していること(部活への理解)。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	勝利至上主義の横行、部活動のスポ少化(公教育の文脈から逸脱)。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	健康面の問題、大会数の多さ(休日にかかるもの)。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	指導経験のない部活動をもちえられた時の安全面。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	最低、顧問は3人いてほしい。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	体罰への過剰な対応。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	副顧問の先生の協力が得られにくい。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	1人で指導した時のストレスが多い(2人で見るとかなりストレスが軽くなる。))。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	校務ではないのに割りふられるのが不満。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q11① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について

【中学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	審判など、できないことを、せざるをえない苦痛。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	希望の運動部を担当できない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	保護者の様々な期待や要望、指導力もない上に十分に時間もさけず、結果が出ないと生徒も顧問も苦しい。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部指導者にこだわる必要はない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	ブロック大会、全国出場レベルを考えると協会との連携も必要。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	勤務時間外の指導で家庭が犠牲になる。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	専門の部活動をもつことができない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	過重労働に当たること、トラブル・事故等に対して法的保護が無い／薄い。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	多忙。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	他都市との交流。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	あまりやる気も無く入ってくる生徒のモチベーションアップ。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	活動時間が短い。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	勤務時間を超過し活動している。大変負担である。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	自分自身の休養・休日がとりづらい。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	休日のほぼ全てが部活でつぶれ、家庭の時間が無い。ほぼ収入も入ってこない。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	体育館の使用割り当てが決まっているので土日午後からの練習になるとほぼ1日時間がなくなってしまう。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	平日の下校時間が早くて時間が無い。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	部活動を担当することが義務のようになっている。高齢教員にも負担がのしかかっている。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	部活指導があたり前だと思われている風潮、このアンケート自体そんな流れの1つでしょう。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	廃部の危機。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	マイナースポーツなので、私以外指導できないので転勤などのとき、クラブをどう終わらせるか。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	体力的・時間的につらい。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	数か月休みがないことは労働基準法などにひっかからないのか。部活の練習日程について顧問まかせにするのではなくチェック機関は必要だと思う。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	部活動が学校の仕事として認められず、ボランティアのような形になっている。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	指導者資格を有する種目の指導ができない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	保護者の協力が得られない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	自分の専門の競技の指導ができない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	できれば、自分の専門を教えたい。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	自身の指導経験がない部の種目に、校務分掌でしかたなくやっている。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	休日の指導、試合などとても大変だと思う。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	指導者資格のない者が実技指導をしていることが問題。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	自分自身が高齢となり体力、気力、指導力ともに不足。無理である。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	保護者からの要求・要望が高すぎて、主担当の先生の負担が大きすぎる。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	私設のクラブチームに通っている生徒への指導。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	時間が無い。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	練習よりレクリエーションが多く、意味がわからない。上下関係が悪い。保ゴ者がうるさくやり方に対して苦情を言ってくる。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	部活指導に対する手当の不備。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	保護者との連携した協力体制の難しさ。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	指導性の統一。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	専門で指導できる部活に配属されない、部活が無い。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	学校でスポーツの部活をすることに無理がある。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	部活動の時間が不足している。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	自分が専門とする部が持てない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	自分が意としない部活の担当であること。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	現在は柔道の道場の生徒の管理顧問。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	教育課程外の活動であるはずがとても負担になっている。未経験の競技の指導が厳しい。保護者対応などが面倒。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	運動部を担当しても技術的にも役に立っていない(望んで顧問になっているわけでもない)。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	試合(大会)の審判。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q11① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について

【中学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	自分が経験したことのないスポーツは技術、指導ができない。教えられる部活につきたいが教員配置上(学校職員数)(各事情で)それが難しいようだがなんとかしてほしいと常に思っている。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	専門的な運動能力がないので、指導に生かせない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	保護者間の人間関係の調整。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	外部指導者と生徒との関係。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	保護者からの一方的なクレーム／生徒の意欲のなさ。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	指導する体力面の問題。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	専門教員がいない時の組織づくりが大変。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	学校での職員構成の都合で、望まない運動部を担当させられること。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	専門種目でない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	部活動を学校教育から分離して、社会教育として実施すべきである。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	保護者間の意見の相違によるトラブル。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	未経験者、家庭の事情等で部活動指導が困難でもやらなくてはならない点。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	家庭(育児)との両立。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	無給に近い、他の休日の業務等も多い。ワークライフバランス、休養、教養。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	安全管理、生徒理解、生徒指導、保護者との連携などの責任一全員が顧問をしなければ成り立たない部活のあり方、部活動の位置づけ。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	体力的にムリ。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	学校での部活動の位置付け。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	大会が多い。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	教員の部活指導が、職務ではなく、ほぼボランティア活動であること。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	校務の中に、生徒指導がかなり入ってしまう。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	又、適正や能力に応じた顧問の配置が出来ていなさすぎる。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	主顧問と副顧問の間の格差。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	専門的に教えられる教諭が少ない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	全国中体連大会への引率が1選手に1人の教員となり負担がすごい。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	遠征の遠さと、回数(宿泊)。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	時間外の勤務になっている。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	家事・育児・介護との両立が出来ない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	家庭(子育て)との両立が困難。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	1人で部の担当をしている点、複数で担当したい。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	時間外勤務、土日出勤の多さと、賃金(手当て)の少なさ。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	休日がほとんどない。教師も人間なのだから休日が必要だと思う。強制なものではないのに実際には強制されるため休めない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	土・日などの休日にも拘束される事になり休養がとれない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	勝負が嫌い。お互いの良い点を評価する文化的活動が好きのため、勝って何になる、くだらないと思う時がある。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	土・日の休日がつぶれてしまう。土・日の手当も少なく、遠征は、ほとんど手弁当である。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	自分の得意な種目を指導したいができない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	自分の専門の部活をもてない。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q 1 1 ① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について
【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	家族より部員との生活が中心になる。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	本校の部員数は充足しているが、他校は休部になるので全体の数が少ない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	ルール変更に伴い、備品、施設の補充、改修に予算が必要だが実質なく自己負担となる。国で補助して欲しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	特になし。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	競技人口の減少はここ数年の課題。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	実習が多く、放課後の「生徒の」時間が足りない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	トレーナー(体のケア・食事面も含む)と連携がとりたい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	運動部指導員同志の連携がとりにくい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	本年3月で退職、その後の指導者が不在。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	副顧問が非協力的。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	指導者の休日が増えないこと。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	グラウンド環境が悪い。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	部活動指導が軽くみられる教育界の雰囲気。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	生徒の多様化。今までの生徒像での指導がむずかしい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	校務と部活動のごとが多く、どうしても実技指導の時間が不足する。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	スタッフが足りない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	補習とかね合いで、生徒の活動時間確保が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	練習時間、遠征合宿に関する規制。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	種目が多いため指導者の増員を願う。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	部活動の存在意義が認められない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	人数に対しての実技指導のできる指導者の不足。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	プレーヤーの向上心の不足。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学校の活動に対する理解度。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	トレーニング、メディカルサポートの体制化を図りたいが、難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	部員のやる気。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	保護者が過保護。個人的には大問題だと感じています。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	格差がひろがり、指導が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	副顧問がいない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学校で部活をできる時間が短い、頻度が少ない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	県外への遠征や合宿の制限が多すぎる。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	環境面(施設、金、スタッフ、協力体制など)すべてよくない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	勉強との両立、学校の指導体制(受験メイン)。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	課外等で部活動の時間が制限されている。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	校務が忙しく、全く余裕がない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	新ルールになっているがコートのラインは旧のままでテープをはっている。新コートにする予算がどこから払われているかわからない。
実技指導もする指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	中学校の男子バレーボール部がどんどん減少していくこと。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	高校での軟式野球の体制が整っていない為。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	学校の活動時間の制限。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	部活動の必要性をあまり感じない、部活動廃止でもよい。
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	学校の理解。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学業との両立、保護者との連携。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部員が少なく活動できていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	その部活動を高校生時経験していないので実践的指導が無理である。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	技術指導ができないのに、指導したくなり、でも生徒からは受け入れてもらえず大きなストレスの元になっている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導者間の連携。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	活動時間・日数に対する制限。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	廃部の危機に直面している。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	自分の他にやりたい業務が行えない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	副顧問が機能しない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	ほぼ、完全にとってよいほどの“ボランティア活動”であることが問題。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動に対する周囲の理解が得られない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	優秀な能力の高い選手がとれない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	活動時間が限られている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒の授業終了時刻が遅い(4:40)こと。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q11① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について
【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	予算が少なく、指導料がおぼつかない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	スミシングとの関係。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	テニスという競技の特性上、外部で技術のある程度、修得している生徒がいるが、初心者も含め、純粋な学校のクラブ活動を目指している。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部の活動時間や方針に理解を示さない保護者がある。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	自由な時間のほとんどを使うことになる。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	望む競技レベルに到達可能な選手の不足。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	超過勤務、遠征時の交通手段、保護者の金銭負担。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部員の練習時間の確保が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	外部指導者がいなくて施設も十分でないため競技力が十分向上しない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	テニスコートが校舎から6km離れていて、冬場の練習時間確保が困難。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部員不足。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	練習試合・合宿等に対する旅費の補助が無い。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	校務と部活指導を並立させようとするとブラック企業のようなになる。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	劣悪な環境での練習を強いられ、生徒の安全が心配である。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	個人負担も大きい。選手登録料など学校によって負担源が違う。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	自分の職種上、指導出来る立場にない。それなのに部活顧問につけられている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	外部指導者を紹く予算がない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	高体連の委員をしており、大会前等大切な時期に運営準備のため思うように指導できない。校内において運動部活動を毎日担当している教員の割合が少なく、共感が得られにくい点。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒のメンタル面でのサポート体制の確立が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	年齢のせいもあり、体力が追いつかない。(64才)。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	家庭(家事・育児)との兼ね合い。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学校側の理解が低い、バランスのとれた顧問配置ができていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	他の学校との競合。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動指導をすると割に合わないことが多い。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	中学生・高校生と一緒に指導していく上での教育的指導。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒自身が学習等で忙しく、練習時間が確保できないこと。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	練習時間の確保が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	実働の指導者が自分しかない指導者の不足。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	県立学校で予算がなく、冬季の水中トレーニングがやりづらい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導手当がほぼない、半ボランティアで責任重大。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動顧問がサービスマン過ぎる。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	人間形成について力を入れるべきだと思う。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	過去に経験のないサッカーを初心者しか入ってこないのがわかっていて、顧問につけられている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	家庭との両立。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	他の部活動との指導の温度差。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導費(勤務外)が十分に支給されていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	特別活動領域におけるいわゆる部活動の位置づけがあいまい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	複数顧問制は身体的物理的に楽になるが、指導の一本化には連絡が十分必要。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	校務が忙しく、練習を終始立ち合えない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動が理解されにくい世の中になってきている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	指導者の数はあわせても、実技指導など一部に負担が強くなる。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学校管理者、及び、同僚教員の理解度が低い。好きでやっていると思われている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	ケガの予防、手当て等指導する時間が少ない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部員の心の弱さ、自己中心的考え、権利ばかり要求する保護者(自己中心的)。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	他の顧問が活動に参加できない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学校からの活動の制限制約。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	やりたくない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	練習時間の確保が難しい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	未経験者が多く、競技力が中々あがらない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	生徒のモチベーションの保ち方。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q 1 1 ① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について
【高等学校】

	実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
44266	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	学校の協力が得られない。趣味で行っていると思われる。
44321	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	疲労回復措置や代休等の確保が極めて困難。
44345	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	高校での部活動指導の役割。
40644	実技指導もする指導者	知っている	無回答	指導者が複数で見えていないため片よりのある指導になっている。
41799	実技指導もする指導者	知っている	無回答	校外の連盟の役職、役割。
41838	実技指導もする指導者	知っている	無回答	車道での練習に気をつかう。
42160	実技指導もする指導者	知っている	無回答	専門の指導者が複数配置されている一方で、指導者のいない学校もあること。その他の方が問題だと思う。
42591	実技指導もする指導者	知っている	無回答	家庭との両立。
43071	実技指導もする指導者	知っている	無回答	他の部活動顧問の協力を得られない。(施設等の面で)。
43505	実技指導もする指導者	知っている	無回答	部員数に対して、顧問数がたりていない。
40383	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部コーチに対する管理職の無理解とバックアップ不足(前任校)。
40456	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校が部活動を校務のひとつとして認めてくれない(勤務時間、手当など)。
40506	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	教科指導や生徒面談で時間の確保が難しい。
40838	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校行事や課外授業、校外模試等との兼ね合い。
40957	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	休みがない。
41073	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	県内で最も部員の少い野球部です。
41188	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校の理解がない。
41307	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	学校教育の中で部活動のウエイトが大きい、採用時には、試験等ありません。不思議です。
41358	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	保護者との連携。
41461	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	顧問が1人のため大会役員等で自分が不在の時、生徒のみになってしまう。
41477	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	練習時間が少ない(できない)。
41567	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	発表の場が少ない。
41732	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部員を公平、平等に扱うことが難しい。保護者が学校の指導方針を理解しない。又、自分の子をしつけられない。
41773	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部活活動時間が長い。
42005	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	転動して、50歳代で初めての種の運動部顧問というのも戸惑う。校務分単に当たった教頭の無責任さに腹が立つ。
42073	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒の意欲向上。
42162	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	自身が競技経験が無く、定期的な外部指導者もない。
42261	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	若い指導者に入ってもらいたい。
42263	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	生徒の意欲・体調管理。
42677	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	危険を伴う競技のため、練習試合・試合の時は常に不安がある。
42737	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	ほとんどボランティア。
42750	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部活動は公務として位置づけられていない。
42757	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	自身の老化やケガにより十分に技術指導できないことがある。
43213	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	保護者との連携が上手くとれず、誤解をうむ。
43264	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	地域の小中学生の技能レベルが低い、人数も少ない。
43279	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	鍛える難しさを感じる毎日→やりすぎないように。
43390	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	活動に対する管理職の無理解が妨げとなっている。
43413	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	私生活に影響が出る。
43425	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	少子化で部員の取り合い、希望者不足、アビール不足。
43451	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	Dを重複しますが、やはり土・日・休日がなくなることが最大のネック。
43658	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	指導者同士の方針が合わない。
43749	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	練習時間の短さ。
43776	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	本来の目的とは異なる目的で来る外部指導者(OBと称する)を排除すべきである。部活指導により専門分野の研究時間が不足している。
43795	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	G・Hは外部指導者を必要とせず「あてはまらない」かいるが「あてはまらない」かが区別できない。
43813	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	楽しむゴルフ実践のため合宿で、ティーチングプロに指導を受けている。
43842	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	希望する部活動はあるが、他の教員が担当し、希望でない部にまわされる。
43912	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	外部指導者は必要としない。
43986	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	部員数が多く、1人当たりの実質練習時間が短い。
44091	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	全く希望していないのに、学校の都合で無理やり押しつけられた。
41058	実技指導もする指導者	知らない	無回答	年齢とともに忙しさは増し、世代交代が進まないこと。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q 1 1 ① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について
【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導もする指導者	知らない	無回答	グラウンドが無い。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	誰もやる人がいなくて無理矢理つけられました。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	部員数に対して顧問の数が少ない。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	校風(運動に対する興味・関心のある生徒が少なすぎる)。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	・部活動をやっている教員、やっていない教員があり、不平等感がある・勤務時間外、あるいは休日出勤しても手当がなかったり、わずかしかなない。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	仕事ではないのに、責任を負い、指導手当も悪い。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	教員の間でも部への関わりに大きな差がある。
実技指導もする指導者	無回答	持っていない	生徒の学習と部活動との両立。
実技指導もする指導者	無回答	無回答	最近の生徒に意欲が無い。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	学校・管理職や県の体制。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	体力的に厳しい時がある。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	指導できる部活は他にないのでできない部活動を担当させられている。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	生徒の取り組み姿勢。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	専門外なので、苦痛である。
実技指導をしない指導者	知っている	持っている(受講中も含む)	遠征費用の不足。
実技指導をしない指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	外部指導者が実権を握っているため口出しできない。
実技指導をしない指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	自身の専門のスポーツでない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	勤務時間外の指導となっている。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	地域にチームが1つしかない為練習試合等移動費にお金がかかる。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	水泳を指導できる教員が本校に1人もいない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	専門の教員が配置されるかどうか不確定。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	職務上ボランティアと位置づけているが、管理指導責任を押しつける点。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	僻地校の場合、他校との練習試合が積極的に組めない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	部活優先と言われ、校務、プライベートがない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	原則外部指導者を認めていない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	指導できる教員がいない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	専門科目でないため、細かな指導ができない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	自分の専門外の科目。
実技指導をしない指導者	知っている	無回答	顧問確保が難しい。
実技指導をしない指導者	知っている	無回答	担当希望のクラブを持たせてもらえない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	高体連以外の大会とどこまでかわるか問題、引率業務で土日休みがない状態。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	土、日も大会や練習試合があるため、休みが少ない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	クラブ化していることで、土、日も活動があり、休みにくい。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	顧問間の連携をとることが難しい。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	勤務時間外に拘束されること。(時間内に終わらないこと)。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	本来、外部に委託すべきもの。教師の仕事ではない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	定期的に来ていただいたり、適切な指導を行える人がいない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	他の部活動との連携、使用場所の割り当て等。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	教科指導、教務、クラス運営、家庭サービスの大きな障害である。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	女子が2人だけで、うまく男子との練習に組みこむのが難しいことがある。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	総合部は校内で活動せず、各自が校外で行っている。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	全く経験したことのない部活の指導はムリである。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	運動部は学校に必要な。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	学校規模が縮小し、顧問数の不足が起こりつつある。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	大会引率の際の交通手段。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	運動経験が体育以外でないため、指導ができない。強かった時代から成績が下がっているため、保護者、OGの目が気になる(ストレス)。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	他に指導員があり、私は実技指導を行ってないので、その視点から解答します。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	家庭の時間を確保できない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	一度主担当となると、それが当たり前になり、仕事の分担が永遠に不平等になる。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	勤務時間外に大会を行うこと。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	指導者(外部)とのトラブルが、困った事(健康面を考えず、自分のペースでやっていた。金銭面では業者とのトラブルをおこした。)

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

Q 1 1 ① 共感度 運動部指導における問題・課題項目について
【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	運動部指導における問題・課題項目について その他 自由回答
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	生徒の自主的な活動になっていない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	部活の強制や、顧問の押しつけに問題あると思う。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	専門種目(野球)でないため、他種目を学ぶ気持ちを持ってない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	実技指導は外部(他校の先生)におまかせし、私の仕事は主に事務と引率です。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	文化部1つとかけ持ちしているので時間がとれない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	シーズン中、土日に試合、練習があり、自由な時間がまとまって、とれない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	時間外の手当てが少なすぎる。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	施設が不足している為、外部指導者へお願いできない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	大会が年間15回程度あり、大会申込みのための事務処理と休日引率に追われている。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	地域柄練習試合を設けることがきびしい。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	(今現在ではないが)保護者との関係が難しくなってきた。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	運動オンチノー方的な委嘱ノ休調。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	勤務時間以外に多大な時間、休日を費しても、給料は変わらない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	土・日の頻繁な大会により家族を犠牲にしている。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	外部指導者でなく校内に指導者(実技)がいるべき。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	他の顧問との仕事分担。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	勤務時間外の指導、引率をせざるを得なくなっている。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	熱心な指導者ほど生徒の時間を、毎日遅く、休日もなく部活動で極端に拘束しがちである。生徒の一生のためになっているのか疑問。部活の指導の場が指導者の自己実現の場に置きかわっていないか。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	他に顧問のなり手がいない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	学習との両立。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	教員が不足。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	顧問主導ではない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	部活動指導を最優先にする教員が少なくない。部活動指導は、教員の仕事ではない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	全く指導できない部活動の顧問はストレス、苦痛以外の何物でもない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	校内に練習場がない(市内のボウリング場まで行かないといけない)。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	専門性の高い競技種目は専門の教諭を適性に配置する。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	運動部を指導していない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	歴史と伝統といったカビ臭いもの。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	ソフトテニスの指導は、これまでにやったことがない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	技術指導に関わる教員がいない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	学生時代運動部に所属したことがないので、運動部自体が未知の世界。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	指導する気持ちがない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	専門性のない顧問による担当、補習の多い顧問の担当。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	素人に指導は難しい。
実技指導をしない指導者	無回答	持っていない	・弓道という事故がこわい競技であるが経験のない者が顧問をしていることがこわい・スポーツ活動が学校単位で行われ、教員が顧問をすること、勤務時間の適性化とは両立しない。早く矛盾のない体制を確立して欲しい。(スポーツ活動と学校教育の分離)。
無回答	知っている	持っていない	学校教育内での競技活動の限界。
無回答	知らない	持っていない	家族の世話。
無回答	知らない	持っていない	ほとんど指導してないので、答える資格がありません。
無回答	知らない	持っていない	分からない(指導はしていない)。
無回答	知らない	無回答	2年生になって退部する部員が多かった。(今年度)。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

S Q 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有・取得意向有り 取得できない理由
【中学校】

	実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	取得できない理由 その他 自由回答
30610	実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	指導者資格が必要な大会運営に不満を感じたから。
31728	実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	時間的に拘束されてしまうから。
31732	実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	以前持っていた競技を現在は指導していないから。
31981	実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	継続の費用を払っていないため。
32047	実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	更新するための講習会に参加できなくて必要ポイントを取れない。(リフレッシュ講習)担当する部活と資格を持っていた種目が違っていた。
32888	実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	以前持っていたが何のメリットもなかった(登録料のみ支払うだけ)。
30007	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	今後取得しようと考えているところである。
30203	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	他の資格をいくつか持っている。
30260	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	何の種目の部活を担当するか分からないため。
30368	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	持っていることのようなことがあるのかわからない。
30464	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	時間的な余裕がとれない。
30534	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活、審判活動に時間がとられている。
31134	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	必要性を感じない。
31166	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	同じ競技を続けていく上で必要なら取った方が良い。
31184	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	将来(退職後)のスポーツ指導にあたるために取得したい。
31307	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	剣道については審判依頼がありその他多岐に渡る兼任は控えたので。
31400	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	来年度あたりに取得したいと考えている。
31410	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	今後取得する予定。
31442	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	審判等の資格取得が優先されるため。
31531	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	他の役職が多忙なため。
31542	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得することで、よりその競技に関わらなければならないという危惧がある。
31604	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	仕事が増えるかも。
31630	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	どの分野(競技名)で資格が取れるのかわからない。
31673	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得していないでも現在影響はないから。
31803	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	年齢も高いので必要性を感じない。
31826	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動以外の業務が気になって仕方ない。
31903	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得する気がない。
31952	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	年齢的にも厳しいと考えています。
32215	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	基礎的な知識、経験がある、忙しいこの先長くは指導に携わらないだろうと考えているから。
32288	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	講習会＝実践指導とは思えない。
32305	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	自分に余裕があれば。
32533	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	日本バスケットボール協会公認指導者資格を取得している。
32548	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	今年、申し込みがしめ切りになってしまった。
32692	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	筆記の勉強する時間がもたない。
32832	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	資格が必要と環境がなっていないから。
32942	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取ろうと思ったが、申し込みを期日までにできなかった。
32980	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	来年度、取得予定。
33116	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	年令にともなう体力低下。
33159	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得のための情報を目にする機会があまりなかった。
33224	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	野球はおそらくないので取得できない。
33355	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	バスケットボールの審判活動が優先され都合がつかない。
33450	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	来年度受講する予定。
33546	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	家庭の都合。
33776	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	いずれ2～3年の間で。
33798	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	資格を持っていることで逆に文化部顧問にならないなど選択の幅がせばまる不安。
33881	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	特に取得する必要性を感じない。
34025	実技指導もする指導者	知っている	持っていない	現在受講中、必要とされてしまっているからする。
30735	実技指導もする指導者	知っている	無回答	メリットがよくわからないので、どうするのがいいかわかる。
31894	実技指導もする指導者	知っている	無回答	欲しいと思わないから。
32129	実技指導もする指導者	知っている	無回答	技術的に取得が難しい。
32428	実技指導もする指導者	知っている	無回答	自身がそのスポーツを経験していない。
30124	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	どういったものかわからない。
30181	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	今日初めて知ったから。
30403	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	費用がどれくらいかかるのか不安。
30478	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	家庭生活との両立がむずかしくなるのでは。今でさえ、部活動が忙しいので。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

S Q 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有・取得意向有り 取得できない理由
【中学校】

	実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	取得できない理由 その他 自由回答
	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	市のバスケットボール公認審判員
30545	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	取得しなくてはいけない必要性を感じない。お金を出しても取らないといけないのか。
30630	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	資格自体について知識がまるでないから。
30634	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	必要性を感じないから。
30747	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	技能面で。
30874	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	利点がわからない。取得する必要性がない。
31147	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	存在を知らなかった。
31242	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	その資格がどのようなものかわからないのでどちらともいえない。
31310	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	どんなものかわからないのに1, 2, 2を選べない。
31407	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	平成26年度に取得予定。
31537	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	JBAコーチライセンス取得見込。
31647	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	取得する意味が分からない。
31690	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	興味が無い。
31866	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	どんなものかわからない。
32088	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	必要性を感じられない。
32121	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	取得してどうなるのか分からない、使い道など。
32225	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	それを持っているとどうなるのか分からないから。
32272	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	どのような資格なのか分からない、退職が近い一したがって1, 2のどちらを選べない。
32279	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	取得してもその競技の担当であり続ける保証がないから。
32383	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	今までこの存在を知らなかったため、取得する必要性を感じれば。
32519	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	あと1ヶ月余りで退職のため。
32609	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	どんなメリットがあるのか分かたら考えたい。
32638	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	家庭の問題で休日の講習会に参加できないから。
32720	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	資格の内容がどのようなものか理解できていないから。
32747	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	それ自体のことを知らなかった。
32751	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	このような資格があることを知らなかった。
32831	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	知らなかったから。
32871	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	気持ちの問題だと思います。
33194	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	どういったものなのかわからないから。
33399	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	必要性もない。
33514	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	取得することで、どのようなメリットがあるか、よくわからないから。
33723	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	講習会の頻度と時期的な問題。
33768	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	必要だと思わない。
33862	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	必要ないから。
33872	実技指導もする指導者	知らない	持っていない	このアンケートで初めて知った。
30513	実技指導もする指導者	知らない	無回答	スポーツ指導者資格よりも教科や学級経営について学びたいから。
31248	実技指導もする指導者	知らない	無回答	内容がわからない。
32971	実技指導もする指導者	知らない	無回答	必要性を感じない。
30614	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	運動が苦手でも取得可能か不安だから。
30838	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	スポーツの指導者になる気がない。
31362	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	取得したいが、それがこれからどのくらい生かせるかわからない。
32512	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	今の担当部活には興味が無いため。
33087	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	どのような資格か、必要性があるのか？わからない。
33407	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	必要性を感じない。
33935	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	年齢(57)ということで、取得の希望はしません。
33945	実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	年齢的にきびしい。
33685	実技指導をしない指導者	知っている	無回答	興味が無い。
30060	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	今、希望する部活につけていない。
30225	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	時間が取れない。
30363	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	特に興味がありません。
30393	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	必要とは思えない。
30605	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	年齢を考えると無理と判断している。
31096	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	スポーツを得意としないので。
31111	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	家庭の事情により、指導にあたることができない。
31466	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	運動が苦手なので、そんなことしたくないから。
31616	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	退職が近いので。
31645	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	特に必要性を感じていないから。
31735	実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	高齢のため。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

S Q 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有・取得意向有り 取得できない理由
【中学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	取得できない理由 その他 自由回答
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	資格を持てば審判等でさらに多忙となることが予想される。部活動の担当になることを苦にしている人が多いことをご理解ください。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	スポーツ指導の基本理念を学びたい。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	特に必要性を感じないから。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	受講料、登録料、講習の場所などについて知らないから。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	そのようなものがあると知りませんでした。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	どんなものか知らなかったから。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	授業や生活・特活・道徳・総合的学習指導が優先。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	部活動は本来の職務ではない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	年なので…。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	部活動は、本務ではないので、資格を取ろうとは思わない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	どちらでもない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	興味がない。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	運動が苦手だから。年だから。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

S Q 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有・取得意向有り 取得できない理由
【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	取得できない理由 その他 自由回答
実技指導もする指導者	知っている	以前持っていたが現在は失効している	取得した意義が見当たらない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	必要ではない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	受講料と講習内容の質が見合っていれば取得したい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	来年度又はそれ以降に取得する予定。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	特に必要としていないから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	一度取ろうとして一般科目はとったが専門競技の提出が必ず入試とぶつかり取るのをあきらめた。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得する理由が見当たらない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得の意思はあるが、自分自身のなかでの優先順位が上位には至らない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	その時間があれば実技指導に行くべきだと思うから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	もう定年退職です。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	サッカーD級と審判3級を持っているため、新たに取得するかは、検討中。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	61才なので、年齢的にもいいかなと。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	国体等の監督要件等に必要とすることにしたことに対する不満。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	特に必要と感じない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	来年度取得予定。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	次回講習会に参加予定である。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動で手いっぱい。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	役職が増えて動きがとれなくなる可能性があるから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	いまさら必要なし。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得したら他団体の大会にも運営や審判で出なければならなくなりそうだから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	取得して何のメリットがあるか分からない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	やる気がない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	県高体連や協会から許可が得られないと思うから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	今すぐという必要性を特に今考えていない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	競技の上級資格の取得以外には必要ないとも考えるから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	受講料、登録料、講習会開催日、場所などよくわからない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	来年度取得予定。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	特定のスポーツ指導者資格を持っているため。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	膝を故障している。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	なくてすむものなら今の所必要を感じない時もある。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	時間がないので。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活を押し付けられるから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	準備を進めている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	部活動の指導において不必要。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	普段の休日をほとんど部活動に費やしている中、休みの日まで家庭を留守にすることはできない。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	まだ取得しなくてもいいと思っている。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	サッカーのD級を取得しているから。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	「資格＝お金」になっている。学ぶ機会はたくさんある。
実技指導もする指導者	知っている	持っていない	特に必要とは思わないから。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	取得中。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	資格を持つ事で生徒にプラス面がありますか？良い面がわかりません。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	取得中(申請)。
実技指導もする指導者	知っている	無回答	バスケットボールの指導者資格は違うのか？。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	特に必要性を感じないから。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	まずはどのような資格なのかを知りたい。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	その制度内容をよく知らないから。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	公認スポーツ指導者資格が何かよくわからない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	存在を知らなかった。どのような資格かは詳しくない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	知らないから。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	知識がないから(資格に対して)。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	メリットを知らないから。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	公文書扱いで出張として平日昼間に講習会なら可能。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	特に必要性を感じないから。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	初めて知ったので、どのような資格なのか分からないから。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	資格がなんの役に立つのか分からない。

<指導者調査>

資料 自由回答一覧

S Q 1 4 ③ 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」非保有・取得意向有り 取得できない理由
【高等学校】

実技指導有無	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 認知状況	「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」 保有状況	取得できない理由 その他 自由回答
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	必要とする場がないから。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	資格の有無が重要だと思わない。
実技指導もする指導者	知らない	持っていない	存在を知らなかった。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	なくても指導が可能だから。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	取得する意義、必要性がないから。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	どんなものなのかわからない。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	初めて知ったから。
実技指導もする指導者	知らない	無回答	内容自体を詳しく知らない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	これまで部活動指導、子育ての両立で自己研鑽に努める時間が取れなかった。今後は地域に貢献して行きたいので必要可能であればチャレンジして行きたい。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	実際に指導している訳ではないので。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	特に自信のある種目が無いから。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	なかなか資格取得まで手が回らないから。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	取得を必要とする立場ではない。
実技指導をしない指導者	知っている	持っていない	興味が無いから。
実技指導をしない指導者	知っている	無回答	専門部やその他の仕事等で両立が厳しい。
実技指導をしない指導者	知っている	無回答	そこまでの知識が無い(技術的に)。
実技指導をしない指導者	知っている	無回答	年齢的、体力的に難しい。
実技指導をしない指導者	知っている	無回答	育児中で時間が取れないため。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	副顧問であり、主たる指導者がいるため。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	他の仕事がある。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	その資格を持っていると、どのような利点があるのか分からないので。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	安全や生活指導なら携われるが、受講しても指導者として指導できる自信がない。運動に関しては無知に近い。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	どの様な資格が分からないから。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	高校教師の仕事ではないと思っている(おまけ)。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	認定証取得によるメリット等、情報不足のため。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	自分の体育についての能力が低く(運動神経が鈍い)取得できる自信、見込みがない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	必要性を感じない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	必要がないから。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	教科指導に十分に時間が割けないから。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	取得しても実際指導できる時間は今の仕事の状況で確保ができない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	高齢であるため。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	存在を知らなかった。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	今年中に取得できると思います(昨年、B級ライセンスの試験を受験しました。今発行待ちです)。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	公認スポーツ指導者について知らない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	特に必要ではない。
実技指導をしない指導者	知らない	持っていない	退職近い。
実技指導をしない指導者	知らない	無回答	指導経験はなく、顧問をしているだけ。
無回答	知っている	持っていない	資格が必要な組織では教えるつもりはない。
無回答	知らない	持っていない	家族の世話のために時間がとられるから。
無回答	知らない	持っていない	文化部を主とするから。
無回答	無回答	無回答	膝の具合が悪く活動ができない。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【中学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
100名未満	3部以上5部未満	0%	・生徒数の減少による、部活動の部員数の確保が厳しい。・指導者の専門外。
100名未満	3部以上5部未満	0%	・練習時間(朝・放課後)の確保・社会体育との連携。
100名未満	3部以上5部未満	0%	部員確保が難しい。離島のため遠征費がかかる。
100名未満	3部以上5部未満	0%	生徒数の減少により団体を組めない部がある。
100名未満	3部以上5部未満	10%以上20%未満	指導者の確保。
100名未満	3部以上5部未満	20%以上	朝練習や放課後の勤務時間以降の指導はボランティアであり、教員の負担になっている。また、その時間、指導に拘束される為、教材研究ができない訳で、根本的な改善が必要である。教職としての仕事と、部活動顧問としての仕事をワーキングアライアングして、後者の労働保障を考えたい。
100名未満	3部以上5部未満	20%以上	生徒数減少により、部員数が少なく試合(公式試合)に出場できない部もある。
100名未満	5部以上10部未満	0%	・保護者との連携・部員不足。
100名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数減のため団体種目が成り立たなくなっている。
100名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数の減少により部活動数の存続の危機。
100名未満	5部以上10部未満	0%	・生徒数の減少による部活動数の見直し。・専門の指導者の不足。
100名未満	5部以上10部未満	0%	・人数が少ない。・高校部に混じっての練習の為、練習の組み方や、用具(例:ネットの高さ等)の使い方が難しい。・寮生が多いため、長期休暇は人が居ない場合も多い。
100名未満	5部以上10部未満	0%	人数確保が大変。親の送迎なしでは、活動できない。(場所的なこと)。
100名未満	5部以上10部未満	5%以上10%未満	少人数の為、団体種目の継続がむずかしい。合同チームの編成と指導の難しさ。
100名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	生徒数が少なく、部の設置数が限られているため、入部したいと考えている生徒の希望通りには開設できていない。したがって地域のクラブチームに所属している生徒もいるため、ますます部活動の運営が厳しい。
100名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	顧問が自分の専門以外の競技を担当せざるを得ない状況である。(その部の競技を専門的にやった人がいないため)。
100名以上300名未満	3部以上5部未満	0%	・生徒数の減少。・活動費が十分でない。・活動時間の確保ができない。・会議、出張等で、活動に参加できないことが多い。
100名以上300名未満	3部以上5部未満	0%	生徒数が少なく、部活の数が少ない。
100名以上300名未満	3部以上5部未満	0%	小規模校のため、部員数の確保に課題があります。
100名以上300名未満	3部以上5部未満	0%	本校の部活動のねらい・目標に向かって仲間と協力し、努力する生徒の育成・健康管理に努め、安全に活動する判断力をもつ生徒の育成・感謝の気持ちをもち、他人を思いやることのできる生徒の育成・困難を乗り越えようとする強い精神力と体力のある生徒の育成。
100名以上300名未満	3部以上5部未満	0%	市の運動部の方針を守っている。
100名以上300名未満	3部以上5部未満	0%	・部活動は運動部または文化部に全員参加としている。・サッカー等のクラブチームに属する生徒の校内での受け皿として総合運動部を設け、体力向上のためトレーニング等の活動をしている。また、個人的に大会に出場を希望する生徒の受け皿としても考えている。
100名以上300名未満	3部以上5部未満	20%以上	中・高一貫校、生徒減、指導者不足、施設不足など、課題が多くありますが、できる限り生徒の運動に対するニーズに対応できるよう、学校として検討を重ねています。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	学校規模が小さいため教員数が少なく、指導者の確保が難しいことが多い。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	◎外部指導者については学校の教育活動を十分に理解されずに、保護者や職員とのトラブルなどに発展◎指導者不足◎種目の多様化◎生徒数の減少◎部活動数の削減に対する保護者とのトラブル。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	学校生活を豊かにする活動として重点の1つとしている。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数に対して、部活動の数が多く、野球部やサッカー部は合同チームとして活動しなければならないため、合同練習の際の移動や時間の確保等に支障をきたしている。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・顧問の熱心な姿勢が保護者に理解されないことがある。・活動と休日のバランスが難しい。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	1、本校は市内において、生徒数が少ない学校であり、生徒が希望する部がなかったりしています。また存在する運動部であっても試合人数に部員が足りず練習試合、大会に参加出来ない状況です。2、専門的な知識をもたない顧問が部を見ていて、自信をもって指導することが出来ていなかったりする。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数が減少し、部活動削減を行った。教員数も少なく複数顧問の体制がとれない。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	教員数が少なく、第一顧問の負担が多い。生徒数が少なく、1つ1つの部員も少ない。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数が減少し、各部門にも人数が減っており、試合への出場には合同チームを組まなければならない状態になることもある中で、生徒の部活種目の希望が多様化しており、それに応えることは困難である。そのため部活動数の維持が難しい。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・部員数の確保が難しい。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数の減少から一年に一つのペースで部活動を廃部している。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	方針:文武両道。中高一貫校であるため、高校生と活動場所がかぶると十分な活動ができなくなる。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・部活動の延長としての社会体育が過熱していて歯止めがきかない。・冬場の練習時間の確保。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【中学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	学校生活の延長上であることを生徒に理解させ、学習と運動の両立を図りながら、健全な育成を目指す。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	基本全員参加。1部活1名の顧問しかつけないのが現在の課題。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・顧問不足、高齢化。・技術指導のできる者の不足。・多忙により指導できる時間が不足。・顧問の健康管理。(休日も指導するため)・部員数が少なくても廃部にできない。・保護者要望の多様化。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・教師と生徒、異年齢生徒相互の好ましい人間関係を深め、高め合い、目標を達成しようとする力を育てる。・指導者や家族、施設など、人や物に感謝の気持ちを言葉や行動で表せる生徒を育てる。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	ひとりにさせない。独りにならない。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	(1)活動場所が狭い(2)外部指導者を登用したいが、顧問との関係が難しい場合もあるので、登用をひかえている(トラブルの原因になることも)。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・各運動部の人数が減少しつつあること。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	生徒減による教員数も減となり、1つの部活の顧問が複数配置できない。そのため、安全面や運営面などを考えると、部活動の数を減らす必要があるが、なかなか進まない。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	十分な活動場所と活動時間の確保。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	校務が忙しい。部によって、顧問の思いと保護者の思いに差がある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	開校から20年を迎えるが、開校当時の部活動数のまま活動を続けており(はじめ各学年4学級ずつ生徒数も400超であったが、現在は学年2クラス)、どの部も部員数、また指導者数が十分ではない状況。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・学校に応じた専門の指導をできる教員が少ない。・最近の現状として若い教員が顧問をひきけないう傾向にある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	本校生徒の在籍数からも分かるように、運動部への入部希望する生徒が少数のため、活動が困難である。また、本校は併設される高校とグラウンドを共用しているため、十分な活動ができないのが現状である。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	野球、サッカー等のクラブチームが盛んになり、そちらに流れる生徒が除々に増え学校運動部活動に影響がある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数減により、部員数が不足して、公式戦に出場できない部活があった。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・震災による影響に加え、新校舎建築の遅れ等のため、活動場所の確保が難しい状況である。そのため、他の施設にバスで移動し、活動を行わなければならない。活動時間も十分に確保できない状況である。・生徒数の減少により、どの部も部員数確保が困難な状況である。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・生徒数の減少に伴い、最低限必要な人数に満たない部活動が出てきた。部活動の廃部等も検討しているが、地域性や小学校との関わりもあるので、簡単に廃部できない。・小さな子どもを抱えている教員も多く、休日等の指導が負担となっている。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	今後生徒数が減少するため、現在の部活動を全て存続させることが困難だということ。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	5%以上10%未満	顧問が指導できない部活がある。だから顧問のなり手がいない(外部指導者をお願いしたいが頼める人がいない)。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	5%以上10%未満	専門的に指導ができる顧問が少ない。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	専門的な指導者の確保。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	正規の時間内では部活動に十分な時間がとれない。そのため時間外で保護者会練習という名のスポ少的な活動で時間を確保している。保護者が責任をもって行うことで実施しているが、学校側にまかせきりの状況があり、先生方の負担感が増している。専門的な技術指導ができないまま長時間の練習に付き合う負担はかなり大変である。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	運動能力が高い学校ではないが、やるからには勝つことを目指して、貪欲に取り組ませる。あいさつ等、部活を通して礼儀を身につけさせる。活動場所、用具がなく、大変困る。予算内ではなかなか厳しい。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	社会体育で活動する生徒が増えている。そのため、学校部活動に所属する生徒が減少し、チームスポーツが成り立たなくなっている。また、学校内と社会体育の一連した生徒指導等が難しいこと、社会体育として出場する総合体育大会の引率の数が増えていることなど。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	・職員の多忙化となっている。・年々、保護者の熱も高まり、要求が増えている。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	課題…部員の減少。生徒数に対し、部活動の数が多く、どの部も運営について悩みを抱えている。当然、顧問の数もぎりぎりの状態で1名顧問で指導にあたっている部活動が4つある。今後も本校生徒は減少する見込みであるので、部活動運営についても見直しが必要等、課題がある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	・運動部への加入率が低い。・放課後の学習活動や生徒会活動等で継続した活動ができない。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	運動部の担当者を決めることが毎年大変な状況があります。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	全員加入制、人間形成を目的に活動、生徒数の減少。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	・顧問の校務の多忙化や専門的指導力の不足もあるので、外部指導者を積極的に活用して部活動運営をすることが課題である。

< 学校単位調査 >

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【中学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	方針 ・心を育てる・社会性を育てる・体力向上。 課題 ・専門性のある教員の不足・生徒数の減少。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	・部活動への全員入部制をとっているが、運動嫌いの生徒や中途退部者が、文化部（美術部）へ移る者が多く、部員数の減少により、活動や大会参加等が厳しい状況がある。・社会体育（クラブチーム）などの参加により、活動が中途半端になってしまう傾向がある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	・Jr. クラブとの連携・部活動の人数の確保（人数が足りず、合同チームになってしまうなど）。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	・休日（休業日）におけるバランスの確保（生徒の休養、顧問のワークライフバランス）・教育課程と関連付けた活動のあり方（学力向上、生活指導（道徳・特活要素））。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	「挨拶の輪は部活から」ということで各部顧問が指導しています。課題は校区が広いため、生徒の学校集合、解散に関する問題が付きまといま。また少年団やクラブチームとの関わり（引率や金銭面）も複雑化しています。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	運動部に対する保護者や生徒の期待は大きいですが、専門性を持った教員が少なく、部活動の運営に苦慮している。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	学校、保護者会、外部コーチの関係。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	生徒数自体は多くないので、できる限りクラブ活動に参加するように指導している。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	・生徒数の減少にともなう部活動の存続・合同チームの編成（他校との）・町内の少年団活動との連携（外部での活動や外部指導者）。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	生徒数の減少で各部の活動が厳しくなっている。来年度より見直しに入るが、廃部等になる部活動で現在活動している部員の対応が難しくなる。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	・礼儀、マナー等の向上・体力、技能の向上・競技力を上げ、県大会、全国大会出場を目指す。・校区が広いためスクールバスでの登下である。そのために十分な練習時間が確保できない部がある。・若い指導者の育成が不十分である。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	目標、重点・異学年集団の中で、望ましい人間関係を育成する。・自発的、自主的活動、適切な指導助言により、規律ある活動にする。・望ましい時間の活用を身に付けさせ、個性の伸長を図る。課題（1）生徒数減少、教員の減員により、部数の削減が求められる。（2）（1）の状況の中、個人競技（例えば、スキー、体操など）の大会出場に対応する学校体制の検討が求められる。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	・教員の休みがとりづらい・遠征や試合などで保護者の協力が得られる部とそうでない部がある。・教員の専門種目とは違う部を担当している教員もいる。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	・生徒数と運動部の数のバランス…極端に少ない部もある。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	指導者の不足。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	部活動とクラブ活動のあり方、整備、平日の活動時間の確保。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	顧問の2人体制をつくりたいが、人員不足。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	生徒数の減少にともなう、部活数の見直しを図る必要がある。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	任意加入制を原則としている。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	生徒数減による部員数の少ない部がでてきたこと。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・第一は、学校教育活動の1つとして、基本的な生活を身につけさせるため人間形成に重点を置いている。課題としては、少子化、顧問の高齢化、正・副の安定した体制が整えられない現状。多様化したスポーツ、社会への対応不足等…。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・場所や指導者の確保。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	専門的な知識と技術を指導できる教員の減少。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	専門性の強い部活動の指導者不足。休日の負担が多い。校務の多忙化により、思うように指導につけない。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	20%以上	生徒数減に伴う学級、教員の減が課題となっている。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	20%以上	近年、文化部への入部者が多く、運動部への加入者が減少している。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	20%以上	〈課題〉生徒数の減少による部活動の存続の問題（職員数減少の割に部活動はそのままの数あるため、1人顧問の部がいくつかあり、休み、出張等の対応に問題あり）。
100名以上300名未満	20部以上	5%以上10%未満	勝負にはこだわらず、学校生活を充実させる一助として、生徒が楽しめる部活を念頭に活動している。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	・部活動と社会体育の連携・保護者の温度差、加熱。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	施設がなく、活動が非常に困難である。技術指導が難しい。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	・中学校における円滑な教育活動を援助する一分野である・生徒の心身の健康を助長することを目的とし、教師と生徒、または生徒相互のふれあい、結びつきを強める場とする。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数が毎年減少しているが、部の教は変わっておらず単顧問になることが多く、教師が指導にあたれない時間が増えている。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	部所属は生徒の希望をできるだけ生かし、原則として全員加入とする。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	・校務が忙しく、なかなか指導ができない部活動がある。・練習場所が狭いため、充実した（効率良い）練習ができない。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	顧問のなり手を無理やり探している。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	近年、文化部の人気の高まり、運動部に入部する生徒が減少している。そのため、部によっては大会出場のための必要部員数がギリギリというところもある。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【中学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	・競技の専門的な知識や技術がないのに顧問を持たされている。・部活動はないのに、専門的な知識や技術がなく引率だけしているのは非常に負担が大きい。・教師の仕事が膨大で、部活動の指導に十分あたれない。・保護者が熱心すぎて、顧問に無理な要求をすることがある。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	・全校生徒がいずれかの部に所属して、原則、3年間継続して活動する。・安全面、指導面の充実をはかる上で、各部2名の教員を配置して指導にあたっている。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	部費等をもう少し頂けたら、さらに良い活動ができると思う。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	5%以上10%未満	教職員の高齢化により、顧問への負担が身体的にも時間的にも大きい。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	・自主的に継続的に取り組む力の育成・集団内での責任感の育成・顧問、生徒の協働による管理運営。[課題]・活動上の危険の回避・顧問の過失責任と活動範囲の関係など・全般的なリスク管理。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	20%以上	運動部の指導には、専門性が必要であるが、指導未経験の教師が、指導せざるを得ない。通常業務が、忙しい中、部活指導も指導しないといけない。(特に土、日は、ボランティアになってしまう。)
300名以上500名未満	5部以上10部未満	20%以上	できる限り複数の職員で部の顧問を担当しているが、必ずしも技術指導ができるわけではなく、引率等の補助的な役割となっている。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	20%以上	生徒数の減少で将来廃部にしなければならないが、地域や保ご者の思いもあり学校として悩んでいる。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	専門の指導ができる教員がいないが部があり、顧問を決めるのに苦労する。また、家庭の事情で土日など休日に出れない人も多く活動が一部の教員だけにかたよって負担をかけている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	教育活動の一貫として位置づけている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	生徒、職員の減少に伴い、部活動の数について検討する必要がある。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	以前は全員入部としていたが、クラブチーム(野球・サッカー等)の加入生徒が増え、家庭での意向もふまえ、希望入部制をとっている。教師の高齢化のため、日々の指導は、複数配置をとり、スムーズに若手に移行できるようにしている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・教員の希望通りにならない場合がある。・専門外の部活を担当する場合がある。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	全生徒数に対して部活数が多いため、1部活の部員数が少ない。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	学校生活をきちんとすることが部活の前提として指導している。(課題)部活につける時間が少ない。(校務や諸会議等のため)。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・試合での勝利や、技能の向上を求めるだけではなく、礼儀やマナーをこころえる生徒を育てる。・気力と体力の向上に努め、自己を厳しく見つめる自立性を養う。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・任意加入。・生徒数の減少に伴う教職員数の減少、部活動の数を維持することが年々難しくなっている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	方針として(1)生徒個々の能力、適性を発見し、各分野の技術の向上を図る。(2)自主・自律・責任・協力の態度を育成し、基本的生活習慣の確立を目指す。課題としては、専門技術の指導に不安がある顧問がいる。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・専門的技術指導のできない競技が多い。・柔道の安全面が不安。・外部指導者との関係がむずかしい。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・主顧問のできる教員の不足。・部員数の不足・保護者の要求が強く多様化し、対応するのが難しい。・授業時数が増え、毎日6時間授業となり月曜日以外は、16:30部活スタートとなり、土、日の活動も含めて勤務時間外労働となっている。・活動経費不足(特に高いレベル、県大会、地区大会、全国大会へ向けて活動する場合)。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・顧問のなり手が毎年不足しており、調整が大変。・グラウンドの広さが不十分で野球、サッカー、テニス、陸上の活動が制限されがちである。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・外部指導者のあり方・休養日の設定について保護者の認識の違い・合同チームについて。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	顧問(教師)の負担が大きい(土・日の部活等)。ほとんどボランティア状態。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・十分な活動場所や環境が整っていない。・指導者の負担(時間・生徒指導)が大きい。・保護者からのクレーム対応。・顧問の年齢が上がってきていることで生じる不公平さ。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・生徒数の減少により、部員数が少なく、新入生が入部しなければ大会に出場できない部活動がある。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	部活動顧問、保護者、地域との連携をさらに深めていきたい。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	生徒数の減少や、外部活動(シニアリーグ等)に所属する生徒の増加により一つの部に所属する生徒が少なく、競技力向上の面で支障をきたしている。今後は運動部の数を減らすことも検討していかなければならない。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	学校の教育活動の一環としての位置づけ。※教員の指導者については専門的に競技を行っているのではないが、担当部活動の顧問となり、生徒とともに汗を流しながら、実技指導を行っています。※陸上部は部員が他の部活とかけもちをして活動しています。練習は朝練のみです。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・生徒数の減少により、十分な部員数の確保が、できていない部がある。(課題)。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・競技力の向上はあくまでも「目標」であり、「目的」ではない。部活動の目的は、集団活動を通じての全人的な人間形成である。(基本的立場)。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	約束事の徹底とマナーの浸透を図る。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	勝利至上主義にならぬよう、本校の生徒の実態を踏まえ、無理のない指導を行うこと。怪我等発生した場合、すみやかに管理職に報告、対応すること。

＜学校単位調査＞

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【中学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・顧問ができる専門的な知識、技能を持った教員が配置されない。・そもそも部活動は課外活動であるという認識が生徒、保護者にない。勤務外の活動であるのに、教員に対する待遇が少ない(時間的・金銭的補償が足りない)。・土曜日に授業等がある学校が増え、また、長期休業期間が学校によって違うことがあり、大会運営が難しい。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	競技の力(技術、体力)のみならず、礼儀、マナーやルールを守る部活動の指導に力を注ぐ。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	活動の目的・生徒の自治的、自発的な活動の促進・集団や公共の場におけるマナーや規範意識の向上・健康、体力の増進・技能、技術の向上。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	学校生活とむすびつけて指導している。校舎改築に伴い、活動場所がせまい。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	外部指導者を継続的に確保するのが難しい。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・運動部に対する職員の人員数が不足していること。・生徒のニーズに応じた部活動のあり方をしっかりと見据えること。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	方針は勝利至上主義ではなく、教育活動の一環として、生徒の健全育成を目的とした活動を行う。課題は各部の顧問の適切な配置と活動中にできるだけ顧問不在の時間を作らないこと。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・教員の多忙化、高齢化。・専門的な技術指導ができる教員が少ない。・体育館使用の部活動は活動時間に制約がある。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・生徒の自主的な取り組み・競技力、マナー、礼儀の向上。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・校舎改築工事のため、グラウンド使用が制限されている。・雨天時の室内練習場所の確保。・部員数が部によって、バラつきがあり、練習が成立しにくくなっている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	学校のために協力する。部員数の確保が課題(一部の運動部)。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	顧問不足で指導ができない。指導者は土、日なく練習や大会で疲れもたまっている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	生徒数の減少により、教員数も削減され、部員数の確保と教師の配置が難しくなっている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	・人員確保が難しくなっている部がある。・部の数と教員数のバランス。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	原則として、日曜日は活動休止日とし、休養にあてている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	・専門的な指導ができる教員が少ない・事務仕事優先され、生徒にかかわる時間が少ない。・部活動が多く、力が分散し、学校として停滞している。・生徒が部活に消極的。多くを求めている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	・平日は活動を見る時間がほとんどない・指導者がいない場合、部が廃部になる可能性がある。
300名以上500名未満	20部以上	0%より大きく5%未満	指導者(顧問)の不足と多忙。
300名以上500名未満	20部以上	5%以上10%未満	・部活動の教育的価値を認め、学校教育活動の一環として全教職員で経営に当たる。・部活動の経営については、顧問の自主性を尊重する。
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	0%	何とか今年度は指導できる教員が入ってきたが、毎年のように顧問のなり手を確保するのが大変である。また、教諭の顧問数が少なく、講師の方に顧問をゆだねる現状もある。(運動部の講師の顧問は36%、(25人中9人)である。)
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	0%	学校の部活動は教育活動の一環として行われている為、特に運動部は生活指導としての位置づけが強い。あいさつや言葉遣いなどの礼儀、ルールやマナーを守るといった道徳心など…ところが、若干教員にはそういった意識が低く、学校として一貫した指導が成されていない。研修等は行っているのだが…
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	0%	・活動場所が少なく活動時間が十分に確保できない。・冬場は照明器具が少ないためほとんど活動ができない(外部活)。
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	・職員の異動により、専門外の教師が顧問をし、重大なミスをして、保護者、子供から信頼を失うことがあった。・新しく部活動を作って欲しいという声があるが、活動場所と、顧問の確保に課題があり、うまくいかないままになっている。
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	20%以上	顧問の高齢化、異動による顧問不足が大きな課題である。施設の老朽化にも苦慮している。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	運動部は複数指導者(2～3名)で行っている。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	実技指導ができる指導者が増えてほしい。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・部員数が部により異なるため、活動ができず、休部している部があること。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	本気で指導をするとうすぐ苦情が出るので、指導に気持ちが入められない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	やはり指導者の確保が課題であり、毎年苦労している。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	方針は「文武(部)両道」あくまで学校生活(学業)第一、部活はその延長線上に位置づけています。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	学年や学級の所属を離れ、共通の趣味・関心を持つ生徒によって組織された集団活動を通じ、人間関係を深め調和のある人間形成を図る。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	体育館使用が、6部活あるので場所を、自由に使えない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	活動場所の狭さ。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	顧問によって指導力に差がある。部活動と顧問の休みのバランス。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	地域のクラブチームに優秀な選手をもっていかれてしまう。※クラブチームに所属の生徒はその種目の部活動には所属できない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・教職員の転勤に伴って指導者不在になり部活動の存続ができなくなる場合があること。・部活指導者の労働時間があまりにも長くなること。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【中学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	希望する、しないにかかわらず、部活の顧問を担当しなければいけない現状にある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・練習場所の確保・専門種目の教員の不足。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	できる範囲で活動する。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・指導する顧問がいない場合は、廃部になってしまう。・人事部で、専門競技等把握した上での、配置はありえないか？（部が廃部になるのは、大人も生徒も対応に大変であると思う）。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	体育館やグラウンドなど、練習できるスペースが限られているため、運動部の数が全生徒数に対して少ない現状がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	（方針）・リーダーシップを発揮できる生徒の育成をはかり、自治的活動の推進につとめる。・自らの適性に応じた運動に親しみ、意欲の向上や責任感・連帯感の涵養を図る。（課題）・体格、基礎体力が劣る（新体力テストの結果から明らか）。・向上心や高い目標を持ち、努力しようとする姿勢が足りない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・体育館種目で人数が多い場合、練習場所の確保が難しい。・雨天時に、グラウンド種目の練習場所の確保が難しい。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・運動部の専門性を生かした顧問の配置ができていない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	異動により、経験のない教員が運動部顧問になることがあり負担になってしまうことがある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・専門的な指導者はなかなかおらず、今いる教員の中でボランティアの思いで引き受けてくれることが多いため、技術的な指導が難しい・教員の仕事に忙しく、部活で生徒と関わる時間がつれない・保護者の中にも、部活動のあり方を理解して下さらない人もおり、要望も高い。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・保護者の価値感の多様に伴い、部活動への期待が様々で保護者会との連携がうまくできないこともある。・校内における担当者（専門性のある）の不足。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・保護者対応に非常に苦慮している部がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	できる限り、専門種目の担当者に顧問をお願いするが、確保が難しい。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・あいさつは、部活動から率先してできるように。・生活面をしっかりと。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・活動場所が少ない（生徒数が多い為）→能力の高い子（将来性のある子）が部活に入っても、部活環境が悪いせいか、伸びにくいと考えられます。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	全ての運動部に適切な指導者がいない。経験した事のない運動部を担当しないといけない教員が1/3～1/2はいる。そのため、十分な競技力、技術指導ができない。実技指導、技術指導のできるある程度の競技経験のある熱心な指導者（教員）が少ない。以前より少なくなった。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	顧問の高齢化（若年層の教員の指導者が不足）。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	平成25年度部活動要項 1 部活動の意義(1)学年・学級の所属を離れ、共通の興味や関心を持つ生徒によって組織されることにより、自発的・自治的な集団生活を通して自主性や社会性が育ち、共通の目的を持った人間集団の中で、望ましい人間関係の形成ができること。(2)規律ある活動を通し、集団生活のルールを身につけること。(3)目的のある継続的な集団活動を通し、粘り強い心と豊かな人間性の形成が期待でき、実技スポーツの面でも貴重な体験をさせることができること。【本校部活動の考え方】【校訓、気力、自主、友愛】→【豊かな心をつくる】自ら進んで目標に向かい、苦しい事に耐えて、さらに向上しようとする心を養う。あいさつや礼儀正しさを身につけ、何事にも謙虚な姿勢を身につける。【技を磨く】優れた技や技術を身につけるとともに、ルールやマナーを学び心身ともにレベルの向上を図る。【実践力をつける】部活動を通して学んできたことを、日々の生活や将来に生かす実践力をつける。【人間関係を築く】先輩・後輩のつながりや指導者に対する感謝、また他のチームとの交流を通して、相手を思いやる心、協力する姿勢を養い、かけがえのない人間関係をつくる。2 本年度の重点目標【魅力ある部活動】[めざす生徒像]・大きな声でのあいさつ・返事ができる生徒の育成。・時間やルールを守る生徒の育成。・最後まで粘り強くやり抜く生徒の育成。・お互いを認め、高め合い、助け合っていく生徒の育成。・部活動が好きで、積極的に活動に参加できる生徒の育成。【望ましい指導者のあり方】・部活動に対する情熱を絶やさず、生徒とともに活動する。・生徒の様子に敏感に反応し、生徒のことを第一に考える姿勢を忘れない。・リーダーを育て、多学年にまたがる集団の中で、縦横の連携を図り、望ましい人間関係をつくる。・担当の部活だけでなく、同じ学校の指導者として他の部活動の様子に関心を持ち、連帯感を高める。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	教員の多忙化（土日等休日、平日7時まで等）。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	顧問の人数バランスが悪く、運営が困難な部活がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	・生徒指導、教育相談的な関わりを大切にしています。（管理ではなく、1人ひとりの生徒を丁寧に見守っていくという方針です。）。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	・部活動で学校を活性化させるように努力しています。・大規模校のため、施設面（特に体育館）の制約があり苦労しています。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	運動を教えていく前に中学校部活は生徒指導が必要となる。自分が専門として教えづらい種目を担当しなければならない。前任者が専門で変わった時はとても大変。校務として行っているのにお金の発生が少なく、土日を休みたたくても休めない。大会が入ったり会議が入ったりと、大変である。教師の中には、1年間休む日が2～3日という人もいる。部活の休みが増えると親の不満が出る。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	サッカー部をつくってほしいとの声が校区でよくあるが、場所が確保できない。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【中学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	50名を超えるクラブ員を抱えるクラブと、試合に出るのもままならないクラブがあり活動のアンバランスが激しい。生徒のニーズとクラブの態勢の不一致。高いレベルの結果を求めるクラブの練習量が多く、進学校として進路保障をする上で矛盾が生じる。マイナー競技は費用がかさみ、自己負担も大きい。クラブ予算も他クラブの10倍を超えるなど、アンバランスが生じているなど。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・職員の異動等により、顧問の確保がむずかしくなる年がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・専門的な指導ができる教員の確保・校務が忙しく、思うような指導ができない・顧問のなり手不足。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	顧問が転動でいなくなった時、部を存続させる方向で、顧問を決めている。しかし、指導歴がない、時間的に難しい顧問しかいない場合、前顧問と比較され、たいへんやりにくい。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	活動場所の確保。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	部活動とスポ少との兼ね合い。部活顧問とスポ少指導者との関係。(指導方針の違い等)。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	全ての部において、専門的な知識を持っていたり、技術指導ができたりする教員が配置できない。未経験であっても、顧問をしているのが現状。拘束時間が長いとの意見もある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・生徒の自主性、協調性、責任感、連帯感を育成する。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・部活動顧問の各部配当数が十分対応できていない。(1人顧問の部がいくつかあり、必要な部に割り当てることができない)・教頭2名が部活動の引率顧問として対応している。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・部活に所属し活動することを強制していないため、それぞれの部に活気がある。一方で所属していない生徒が他校よりも多いと思われる。・高校も併設されており6年を一貫して指導ができる。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	教員に専門に指導できる者がいない運動部がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	市中体連事務局としてモデルとなる運動部活動を推進している。具体的には、外部指導者のさらなる登用(地域密着型)、技術指導とマネージメントの分業、外部指導者講習会の実施、県医科学センターと部活動の連携。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	専門的な指導ができる指導者がおらず、運営が苦しくなっている。特に、柔道など危険を伴う競技などは顧問のなり手がいない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	部活動に対する専門性が必要とされる場面で指導が足りない時があり、保護者から要求されることがある。放課後、休日等に活動するため多忙感を感じるが多い。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	勝利至上主義だけでなく、部活動で学んだことを日頃の学校生活に活かしていけるように指導している。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	・各部に2名以上の顧問を配置することで、指導体制の充実、事務処理や管理面での負担軽減を図っている。・専門競技ではない運動部の顧問をしている教員が多い。
500名以上1,000名未満	20部以上	0%	生徒の指導・育成上重要な活動であるところへ積極的な指導を促している。
500名以上1,000名未満	20部以上	0%	専門に指導できる教員の不足(かたよりがある)。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	人事移動により指導できる顧問がいなくなったり、かたよってしまったりして一環した指導が困難である。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	・すべての部に、実技指導ができる専門家の教員を配置できれば理想的であるが、人事の関係でむずかしい。
500名以上1,000名未満	無回答	10%以上20%未満	・すべての部活動に技術指導ができる教員がいない。・平日の放課後の活動時間がほとんどない(冬季)・顧問と社会人コーチの指導方針が合わない部がある。
1,000名以上	10部以上20部未満	0%	中高一貫校なので、継続させる事、継続させる事で力がつく部活動運営を目指してどのクラブも頑張っています。
無回答	5部以上10部未満	0%	専門に競技を指導できる教師が少ない。
無回答	10部以上20部未満	0%	部活動での規範意識が低く、学校生活に生かされていない。
無回答	10部以上20部未満	0%	・練習時間が短い。(冬場15分)・指導者が会合等で練習指導ができない時がある。・指導者が専門でないので、技術指導ができない。
無回答	10部以上20部未満	0%	指導にあたる十分な時間がない。
無回答	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・生徒数が年々減少していて、現状の運動部数を存続していくのがむずかしくなっている。
無回答	10部以上20部未満	5%以上10%未満	専門知識をもった指導者(教員)が圧倒的に不足している。休廃部の判断を認めてもらえず、新任教員や若手教員の中でなんとか存続をさせている状況なので、正しく運営できているかも定かではない現状である。
無回答	10部以上20部未満	10%以上20%未満	部数が多く、顧問の数が不足ぎみである。受けもった部が専門でなく、指導がたいへんだという声も多い。
無回答	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・生徒の減少にとれない、今後の活動があやぶまれる部活動がある。・生徒数と部活動数、顧問数の見直しが必要である。
無回答	10部以上20部未満	20%以上	(十分な)活動時間の確保ができていない。(学校行事、カリキュラムの問題等による)。
無回答	20部以上	20%以上	方針:学校の教育活動の一環として行うものとする。課題:教員を配置する時に、負担が大きくなかなか顧問の配置がスムーズにいかない。毎年、無理をお願いする人がおり、心苦しい状況が否めない。
無回答	無回答	0%	生徒数減により、設置された部活動それぞれの試合出場人数が足りない部がどうしても出てしまう。廃部を進めようすると部員やその保護者に反対され、結局廃部することができない。
無回答	無回答	0%	練習場所および練習時間の確保。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【高等学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
100名以上300名未満	3部以上5部未満	20%以上	継続した部活動が定着せず、年度当初は活動するが、その後低調になる。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・部活動費や引率旅費等が少ない。・専門指導者が少ない・施設、設備が充実していない。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	人数不足(生徒)。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	教員数が少ないため、多くの教員が他の部活動の顧問もかねている(文化部との)。生徒数が少ないため、団体競技については人数不足により厳しい現状である。(合同チームや他の部活動からの助っ人等で大会に出るなど)。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・各競技を中学から継続する希望をもつ生徒に応える。・運動部活動を通して、競技力向上、体力、精神面の強化、社会性の育成を図る・生徒の活躍によって学校の良いイメージをつくっていく。小規模校であり、外部で活動せざるをえない部がある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数減、部活動加入率減のため、すべての運動部の活動がきびしい。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	活動する生徒の参加率を上げたい。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	・他の高等学校との距離がかなりあるために合同練習や練習試合等の交流が難しい・公共交通機関の利便性が悪く、遠征等で困る場合もある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	0%	課題:教員数が少なく、生徒の実態(要望)に応じた運動部を設置できていない。運動部数にも限りがある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	生徒数減少のため全ての部が少人数で取り組んでおり活気がない。また、部員不足のため試合に出場できない部もある。
100名以上300名未満	5部以上10部未満	20%以上	県内でも有数のへき地校である為、各運動部の専門性のある教員が配置されないこと。野球部とバレーボール部以外は専門の教員ではない。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	0%	複数の部は男女一緒に活動しているため、男子部／女子部に分けていない。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	生徒数が減少していているため、各部の部員数が、減ってきている。そのため減少傾向が、今後続けば、部活動の精選を行う必要があるかもしれない。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	部活動加入率の低さが課題。部員の減少により、休廃部となっている運動部がある。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	学校の活性化のため、生徒のやりたい部活動を可能な限りやらせる方向でここ3年取り組んでおり、休部状態も含めた5部から再編、新設により現在10部で少人数ながら活発に活動している。ただ、小規模校であるため、教員の数が足りず、文化系部活動とかけ持ちしたり、専門外の種目を持たざるを得ず、課題である。(外部指導者をいれても結局正規の教員が必要であろう)。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	生徒が減少し、学級減(6ー3クラス、各学年とも)となる中で、文化部とあわせて20の部活動を維持できなくなっている。部の中には今年度部員ゼロのものもあって統廃合について担当分掌で検討を進めている。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	生徒数に対して部活動等の数が多く、部員の数が確保しづらい。また、顧問も同様である。
100名以上300名未満	10部以上20部未満	20%以上	生徒数減少のため、団体種目のチーム編成が難しい。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	顧問のやる気。顧問の校務の多忙さ。補習等により、部活動に参加できない。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	担当する教員によって指導に格差がある。専門外の種目を担当する教員は非常に苦労している。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	0%	生徒数が少なく部員を満足に集められない。全体的にクラブ活動が盛んでない。中、高合間で活動。
300名以上500名未満	5部以上10部未満	5%以上10%未満	各部で目標を定めて活動している。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・生徒数減少により、十分な部員確保が難しくなっている。・運動部員はほとんどが体育コース(部活動開始時間が異なる)のため、他のコースからの入部が少ない。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	運動部の加入率が低い。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	生徒数(部員数)の減少。専門指導が可能な人材(教職員)が不足。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	中学校があるため、活動場所がとれなく高校生は遅い時間より練習を開始するので帰宅が遅れる。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	0%	・現在のところ、何とかしのいでいるといった状況であるが、生徒数減とそれに伴う教員数減による部員数・顧問の確保が差し迫った課題である。更には、近隣校との統合を控えており、それに向けての態勢作りといった課題がある。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・夏季、冬期における時間制限・若い先生が少ない・部活動数・生徒数の減。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・教員数に比べて部活動数(文化部含む)が多いため、普段の活動は良いが、遠征時(特に高体連時期)に人員不足で、大変である。・高体連も含むほぼすべての大会が70km以上離れた場所で開催されるため、移動費、宿泊費の生徒負担が都市部に比べてかなり大きい・続けられない生徒がいる。・部活動が人間形成の場であるということを理解していない顧問がいる。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	特別活動の活性化を推進している。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	運動部加入率が低い。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・専門競技の指導ができる顧問が不足しているので困っている。・3年間継続して部活動に参加する生徒が年々減ってきている。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	生徒の意識レベルの低さ、基礎体力の低さ、金銭面での困難さ、指導者不足、学校規模に対してクラブ数が多い、クラブ加入率の低さ。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	今後の課題として部の廃部、及び活動費の問題があります。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	チーム人数に足らず、大会に参加できないクラブがある。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	中途退部者、加入者が少なく、なかなか活性化しない点。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	生徒数が少ないため、部員確保ができないと、活動が難しい。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	・活動場所の不足・生徒数が少ないため、部員も少なく、部が成り立たない。・顧問の経験者不足。
300名以上500名未満	10部以上20部未満	20%以上	・運動部・文化部、計24部あるが、間口減に伴う、教員数減のため顧問配置が難しい。・生徒は、全加入制をとっているため、何かの部には所属しているが、活動意欲が向上していない部もあり、制度的な難しさがある。
300名以上500名未満	20部以上	10%以上20%未満	教員数の減少で顧問の負担が大きい。1人顧問が多く、複数体制実現を。
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	10%以上20%未満	・校務との両立が難しい。・指導できる教員が少ない。
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	20%以上	学校生活の一つであり、クラブ偏重等にならずバランスよく学校生活を過ごすことを全クラブの方針としている。ただ指導者の熱心さに欠けるところが見受けられることは残念。また、放課後に様々な行事があり、クラブ時間の確保が難しいことも課題である。
500名以上1,000名未満	5部以上10部未満	20%以上	運動部への加入率が低く、人数が少ない。公式戦に出ている部がほとんどない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	生徒の健やかな体をはぐくみ、生涯にわたってスポーツに親しむ資質能力を育てる方針。グラウンドが狭い上、野球部による占有があり、他部にスペースが極端に小さい。委託料が最小限にとどめられ(県外でも一率500円の交通費(旅費))常に赤字をかかえる。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・休日における部活動と土曜学習会等の休日学習活動との両立。・部活動担当顧問の休日(代休等)の確保。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【高等学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	進学中心で学校の体制が部活動を発展させようとする方針がない。やる気のある指導者は葛藤して、悩んでいる。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	目標：豊かな趣味や教養を身につけ、健康の増進をはかり、自主的な活動とともに、集団生活への協調性を養う。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	活動の活性化を目標としているが、実績向上、部員数拡大が仲々達成出来ない。現状資金力が直接部活動の活性化につながっている様に思う。各校の現状が競技力の低下、将来への不安に影響するように思われ、危惧される。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	学習面との両立。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	顧問が必ずしも担当した部の競技の経験者であるわけではないため、専門的な指導が行なえるとは限らない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	1年時は全員加入制。2年時から自由。運動部を盛り上げたいが、顧問がなかなか生徒を把握できず、部によっては温度差がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	地域やその周辺の小中学校と交流を活発に行っている。しかし、受験生(中学生)の本校イメージとして残る「部活が活発ではない」という近年の現状をまだ崩せず、部活を本校入学の動機(主たる)としている生徒が少ないこともあり、部活加入率がなかなか上がらない。よって、少数で活動している部活が複数ある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	部活動の安全な運営を心がけると、職員数が足りない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	積極的な部活動による豊かで活気に満ちた学校生活の確立。部活動への全員加入と一層の活性化。学業と部活動の両立を定着させる。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	進学実績優先における活動時間の削減。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・方針としては、部活動の充実を図り、学習との両立ができるようにする。具体的には、下校時刻遵守の呼びかけによるメリハリのある活動、前年度以上の県大会出場を目標に掲げている。・課題としては、部によって指導できる顧問がいないこと、部活数(文化部会)が多く、部員確保に苦慮する部があることが挙げられる。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	・実技指導できる教員が毎年必ず確保されるわけではない。・部活動の指導に積極的に関わろうという意欲を持った教員が多いわけではなく、顧問を配置するのが困難な場合がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%	基本的に全員が顧問を担当する。事故がないよう部活運営体制をととのえる。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	・大会等に出場する際、引率教員の資格が無い教員(実習助手)が顧問している部活は、引率者(教諭)を当てるのが大変。・練習時間に対する保護者からのクレーム。・本校グラウンドで大会を行う場合、応援の音が騒わしいとクレーム。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	全体的に部員数が少ない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	・普通科進学校であるため、部活動と勉学との両立が課題、方針となっている。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	部活動中に顧問がつかないことが多い。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	◎部活動活性化のために部がひとまとまりで取りくめる活動を行ったりしている。◎加入率が低いので、部をすることのメリットを伝え、社会で通ずる態度の育成をはかっている。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・女子が全校の8割を占めているので男子の部活が人数不足が続いている。・運動部への部活加入率が年々低くなっている。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	入試制度、施設、設備等において公立高校が圧倒的に不利である。部活動の底辺を公立が支え、トップ層を私立が支配している。優秀な若手指導者が育たないのが心配。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	運動部活動がスキル等の向上のみならず、総合的な人間形成の場となるよう、教育的な指導を展開している。運動部活動は、学校教育の一環として行われるものなので、学校組織全体で運動部活動の運営等を共有することが必要ではあるが、現実にはなかなか難しいところがある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・グラウンドが狭いため活動が困難である。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	運動に興味関心のある生徒が少なく運動部の入部率が低いため、活発に活動できている部はわずかである。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	人気のある部活動に人数が集中してしまい、活動場所はあるものの不自由さがある。また、人数が多すぎて指導に限界があり、時には問題行動が起こる。しかし、学校の都合で指導者は、増員できず、部員の人数制限をしたが、学校経営の面から、それもままならず苦慮している。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	顧問の心身の疲労が心配である。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・外部指導者については県からもっているが、数に限りがあり、また配分時間も多いとは言えない。・女子の部員が少なくなっている。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	成績、成果をあげている部活動の振興をはかりながら、なかなか成果をあげられない部にも配慮し活性化を考えている。顧問のなり手がいずに廃部にしたケースはないが専門家がいないときちんとした指導がなかなかできない部がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	・施設関係、バドミントン、卓球が同じ体育館で活動している。人数が多いため、狭い。・グラウンドの広さに対して、陸上、サッカー、野球の3部が十分な活動ができていない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	生徒のクラブ加入率が低い。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	文武両道(部活動と学業の両立)が校長から出されている方針です。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	限られた施設・用具の中で各顧問が土・日・祭日又、早朝練習も積極的に取り入れ、文武両道の指導のもと、部活動に生徒達は励んでいる。予算面で苦慮しており、特に備品関係は購入困難である。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	5%以上10%未満	活動する場所が少ない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・生徒数(運動部活動)人数減少。・顧問のなり手不足。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	いじめ問題や女子生徒への対応に向けた女子教員を含む顧問配置に苦慮している。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・生徒の運動部への加入率が年々少なくなっている。・教員が高齢化しており、積極的に運動部の顧問になるという教員が減ってきている。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・教員の多忙化に伴い複数の顧問を担当させたいが、専門性等により確保できない状況にある。・経験のない部活動の顧問になる場合がある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	中高一貫校の為、活動場所の確保や、指導者の確保が困難である。また、専門性を考慮して高校教員が中学生を指導することもあるが、免許状の取得状況も加わり、年度初めには顧問の決定で苦慮する。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	文武両道とし、節度と活気のある部活動の促進を図るとともに、日々の地道な取り組みと生徒の自主性を大切にすることで、県大会での入賞や活躍、全国大会などを目指す。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	休日の引率に出張、私用で人手が不足している(各部実質1人の顧問で運営している為)。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・指導できる教員が少なくなっている。・指導者に大きな負担がかかるためなり手が少ない。・運動部に入る生徒が少なくなっている。・学校自体が少人数となり、部自体も活発感がない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	クラブによって部員数がかなり差があり、多い所は活動場所に苦慮している。又、施設の老朽化が問題となっている。現在の高校生の運動部への加入率が減少している事も心配される部分でもある。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【高等学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	場所と部員がいて活動しているが専門的に指導できる指導者がいない。外部指導者を登用したいが頼める人がわからない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	活動するスペースの確保が課題である。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	(方針)部活動を頑張ることはもちろん、学校生活においてもクラブ活動で学んだことが発揮できること。そのうえで、強いチーム作りを行う。・生徒が部活動と学習の両立ができるように指導する。・生徒が生活面においても自主的に規律が守れるように指導する。・生徒が行事やHMRに積極的に参加するように指導する。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	・教員数の減少によりこれまでの運動部数に対して顧問が確保できなくなりつつある。数年中に活動数をしぼらなければいけない可能性もある。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	特に運動部の加入率が低く、そのことで学校に活気がなくなっている。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	10%以上20%未満	課題は、実技指導の出来る顧問のいない部活動が数部あることです。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	入学後、継続して部活動に加入する生徒が減少した。理由としては、スポーツ少年団・中学時の指導が厳しかった為、楽しくなくなったという意見が多い。(特に、スポーツ少年団の野球は異常とも思えるくらいである。冬期に試合を実施するなど考えられない)。また、小学生の体力で1日中活動しているのも問題であると考える)。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	部活動加入率は80%超だが、そのうち運動部は30%で、更に、活発に運動をする生徒数は少ない。その為、集団スポーツの人数確保に課題がある。又、検定や、課題提出が多い為、全員が集まるのが難しい時が多い。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	活動場所、活動時間の確保がむずかしい。特に、冬のグラウンドは日が暮れるのが早く照明がない。さらに、雪が多い。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	部活動に積極的に関わっていただけの教員が少ない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	部活動顧問のなり手が少ない。割り当てている側面が強い。指導できる指導者(経験豊富な)が少ない。施設が充分でない。予算が少ない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	実技指導をできる教員が少ない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	・運動部の現場と、管理職・学校の方針が合っていない。・推薦入試がなくなったため、部員確保がとて難しい。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	クラス数・生徒数が減り運動部数が多すぎて一部の部を除き、部員不足に苦慮している。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	・文武両道・週1回は休みを設ける・勉強の比率が大きいため、補習、居残りが多く活動時間が少ない。
500名以上1,000名未満	10部以上20部未満	20%以上	主に体育の先生のように、自分の専門のスポーツを教えている場合を除き、全く知らないスポーツの部顧問になると、非常に大変な思いをする先生も多い。
500名以上1,000名未満	20部以上	0%	燃えよ！目指せ日本一。
500名以上1,000名未満	20部以上	0%	学校全体で文武両道を目指す。
500名以上1,000名未満	20部以上	0%	文武両道。
500名以上1,000名未満	20部以上	0%	それぞれの部活動のおかれている状況に差異があり、部員数確保に課題を挙げる部もあれば、大所帯で勝つ事を宿命づけられているような部活動では顧問の負担を挙げる部もある。運動部の数の割に練習場所の確保が困難であるという回答が多数見受けられた。
500名以上1,000名未満	20部以上	5%以上10%未満	文武両道をかけ、運動部活動の充実にも力を入れている。
500名以上1,000名未満	20部以上	5%以上10%未満	・運動部顧問を希望する教員が少なく年度初めの配置に大変時間をかける。また、指導者(専門)が少ないのが現状である。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	部員数のバランスが悪い。顧問が専門的な指導ができない。廃部がなかなかできず、多数の顧問が必要になっている。新しい部も作りにくい。冬の活動場所がない。体育の教員で専門競技がムシされて配置される時がある。コーチの待遇が貧弱。顧問の校内人事がストレスである。ムリして顧問になってもらっている場合多数有。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	・部室の割り合。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	本校は部活動が盛んであり、休日にも活動する部が多い。専門的な知識もなく運動部の顧問の調整には毎年、苦慮している。教員の年齢も高齢化がすすみ、厳しい状況である。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	方針：学校経営計画に基づき、「部活動を通して他者と協働して困難を克服する精神を育成する」ことを今年度の重点目標に掲げ、全教職員共理解のもと部活動指導にあたっている。課題：団体種目で競技成績を出すこと。そのために、指導力の向上、練習の質の向上が重要であると考え。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	・複数顧問体制を取っているため、活動場所に顧問が立ちあうようにしている。・活動時間を守らせるよう、指導・徹底している。・学級減にともない、生徒の数と教員の数が減っているため、部の統廃合を進めないと、複数顧問体制を維持することができなくなってしまう。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	平常時、週3日間の活動制限。放課後の補習があるため、生徒、教員ともに参加できない日がある。顧問の専門性と希望との調整が難しい。指導できる(技術的)教員が各部にいない。
500名以上1,000名未満	20部以上	10%以上20%未満	クラス数が減る予定であり、それにともなって教員数が減ることになる。現在体育23、文化17と計40もの部が活動しているために、部の統廃合が課題である。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	県立学校であるために、年度末の人事移動で突然指導できる顧問が出ていくことや、指導できる教員がある部に集中したり、顧問への配属がほとんどないのが現状です。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	学業との両立を図るため、平日は放課後18:30までの活動。19:00下校完了をルールとしている。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	指導者数が不足している為に十分な活動ができていない。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	文武両道を目指しているが、学年ごとに課外や追試日程が違うので、練習内容や練習時間に影響が大きい。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	様々な事情(年令、家庭の問題、健康面、運動経験の有無等)により、運動部の主顧問のなりてがない。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	専門的な指導のできる顧問(教員)が少ない。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	本校は、地域に信頼される進学校として、文武両道の校風を大切にして運動部の活動を行っている。
500名以上1,000名未満	20部以上	20%以上	7限目まで授業を実施するのが週に3回あるので練習時間の確保が難しい。
1,000名以上	10部以上20部未満	0%	施設、設備の不足(予算不足)。
1,000名以上	10部以上20部未満	0%	平日の活動時間、活動場所の不足。各種目の協会で公認コーチ資格の取得をあげているが、学校教育、学校体育の中で活動を行っている部活動に、協会の資格がないと全国大会、ブロック大会、地区大会の指導・指揮がとれないのはおかしい。しかたなく顧問について、参加している部活もあり、底辺拡大に逆行していると思う。強制取得には反対します。
1,000名以上	10部以上20部未満	0%	生徒数減にともない、教員数も減っている。その中で現状の部活を運営することが厳しくなっている。
1,000名以上	10部以上20部未満	0%	・限実施時の下校時刻。特に冬、日が落ちるまでに下校させようとすると、部活の時間がとれない。・馬術部の指導はかなり特殊なので、校内で継続的に顧問を付けることが難しい。

<学校単位調査>

資料 自由回答一覧

Q 4 運動部の運営における方針、課題

【高等学校】

全生徒数	運動部数	全設置部活動数の内、 「実技指導をしない教員」のみ 配置部活動数の割合	運動部の運営における方針、課題等
1,000名以上	10部以上20部未満	0%より大きく5%未満	・設備面をいかに充実させるか。・大会、練習試合、遠征費の経済的負担が大きい。・長い目で見た時の指導者の世代交代。
1,000名以上	10部以上20部未満	5%以上10%未満	高大連携ということで、基本的な高校と大学が連携を取り、特定のクラブであるが、伸長するように心掛けている。
1,000名以上	10部以上20部未満	10%以上20%未満	練習場所の確保。
1,000名以上	10部以上20部未満	20%以上	専門の種目でないため、実技指導ができない運動部がある。
1,000名以上	10部以上20部未満	20%以上	文武両道で勉学と部活動の両方に積極的に取り組む事を方針としている。中学生の優秀な生徒が私学高校に入学する為に運動部として大きな実績を残すことが難しい。
1,000名以上	20部以上	0%	美化活動の徹底。挨拶の励行。
1,000名以上	20部以上	0%	学業と部活動の両立。
1,000名以上	20部以上	0%より大きく5%未満	活動時間を明確に設定し、例外規定はつくらず効率的な活動を目指している。朝練習における登校時間や放課後の下校時間についても厳守させている。決められた時間のなかで集中力を養い、文武両道を実践させている。
1,000名以上	20部以上	0%より大きく5%未満	校庭が小さく、近くに定期的に使用ができる施設がないため、生徒の意欲に答えられていないところが課題。しかし、生徒は楽しみながら活動をしていることが見受けられる。
1,000名以上	20部以上	0%より大きく5%未満	全校生徒の約45%が運動部に所属しているが、団体種目においても、部員数が試合出場ギリギリの部(特に新人戦)が出はじめている。
1,000名以上	20部以上	5%以上10%未満	進学校であり、学習と部活動の両立が課題です。
1,000名以上	20部以上	5%以上10%未満	運動部活動の拠点となるグラウンド(狭い・遠い)、体育館(狭い、古い)の早急な改善をお願いしたいが、予算面で見通しが立っていない現状である。部活顧問への配慮(例えば、専門外種目、未経験者など)出来にくい状況で、無理なお願いをしている。
1,000名以上	20部以上	5%以上10%未満	[課題]・部活動を通じての人間教育(道徳)が出来ていない。競技によっては社会体育(クラブチーム)の台頭が激しく学校部活動では勝負にならないことが増え、部員の気持ち上がらない状況もめずらしくなっている。・教育費の減額により顧問の出張費(旅費)も抑えられ練習試合(遠征)も組めなくなっている。
1,000名以上	20部以上	10%以上20%未満	校訓である勤権力行実剛健をモットーに、高い志を持ってとりくむ様、指導している。また、リーダー育成の一貫として、クラブ幹部を中心に、リーダー育成プログラムを、定期的に行っている。
1,000名以上	20部以上	20%以上	・校舎改築によるグラウンド工事の為、校内での活動に制限がある・授業優先の為、練習時間が短い(朝練習禁止…0校時の為)。
無回答	10部以上20部未満	10%以上20%未満	部室の確保(女子部の部室が存在しない)。顧問のなり手が少ない。教員の仕事として、制度的に認められていない気がする。金銭的にも、時間的にも。教員の仕事として、しっかり位置づけるべき。ボランティアではやってられない。
無回答	無回答	20%以上	部活動をしっかりと指導できる(いわゆる専門家)の先生が少ない。

学校運動部活動指導者の 実態に関する調査

調 査 票

[中学校]

①指導者に関する調査

- ・本調査は、運動部を担当する先生方がお考えの課題・指導実態等を明らかにすることを目的に、運動部の顧問（副顧問・管理顧問を含む）の方を対象に実施するものです。
 - ・本調査は全4ページでQ1～Q15まであります。Q1から順番にお答えください。
 - ・回答は、あてはまる選択肢の番号に○（まる）をつけるか、内には数字（整数のみ）、内には競技種目名等をご記入ください。
 - ・ご回答期限日は2月21日（金）です。期日までに同封の返信用封筒にてご返送ください。
- 本調査の結果は、平成26年7月上旬頃日本体育協会ホームページ上で公開する予定です。

調査実施主体：（公財）日本体育協会

(公財) 日本中学校体育連盟
(公財) 日本体育協会 スポーツ指導者育成部
TEL: 03-3481-2226 (平日 9:30~12:00 13:00~17:00)

■あなた自身についておたずねします。

Q1. あなたの性別・年齢をお答えください。

①性別 [1. 男性 2. 女性] ②年齢 [] 歳

Q2. あなたのご担当教科・教員歴・職種をお答えください。

①担当教科		[]									
②教員歴		A. 講師経歴を含めて今年で <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table> 年目 B. 教諭になってから今年で <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table> 年目									
③職種		1. 講師 2. 教諭 3. 指導教諭・主任教諭 4. 主幹教諭 5. 教頭 6. 副校長 7. 校長 8. その他 []									

Q3. 現在勤務している学校についてお答えください。

①都道府県名	[]		
②公立／私立	1. 国・公立学校	2. 私立学校	
③共学／別学	1. 男女共学	2. 男子校	3. 女子校

■学校運動部活動での指導状況についておたずねします。

Q4. あなたが顧問(副顧問・管理顧問を含む)を担当している運動部についてお伺いします。

①いくつかの運動部の顧問（副顧問・管理顧問を含む）を担当していますか。運動部の数をお答えください。

部 ※整数をご記入下さい。

②現在担当している運動部名をご記入ください。複数の運動部で指導をされている場合は、もっともご自身の指導頻度が高い運動部を1つだけお答えください。

[附 註]

■ Q5からQ11については、Q4-②で答えた運動部（現在担当している中でもっとも指導頻度が高い運動部）についてお答えください。

Q5. その運動部についておたずねします。

①部員数	男子 名 女子 名
②活動の男女別	1. 男女合同 2. 男子のみ 3. 女子のみ
③活動日数 (過去1年間の平均をお答えください)	平均 週 回 ※整数をご記入下さい。
④競技レベル (今年度の実績をお答えください／○は1つ)	1. 大会には出場していない 2. 市区町村大会出場レベル 3. 地区大会 (県中部／道央など) 出場レベル 4. 都道府県大会出場レベル 5. ブロック大会 (東北／九州など) 出場レベル 6. 全国大会出場レベル

Q6. あなたは現在担当している運動部（Q4-②で答えた部）にどのように関わっていますか。

① あなたは顧問・管理顧問（副顧問）としてどんなことを行っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 大会等の引率
2. 都活動関連事務
3. 活動時の立ち合い
4. 初心者への実技指導
5. 上級者への実技指導

あなたが実技指導を行う日数(実技指導を行っている場合のみお答えください。)

平均 週 回 ※数字をご記入下さい。

③あなた以外に関わっている人数

A. 実技指導、事務管理面の面方を担当する教員		人	※概ね週1回以上実技指導している人の人数
B. 実技指導を行う教員		人	※概ね週1回以上実技指導している人の人数
C. 事務・管理面を担当する教員		人	
D. 実技指導を行う外部指導者		人	※概ね週1回以上実技指導している人の人数

Q7. あなたはこれまで、現在担当している運動部(Q4-②)で答えた部)以外を担当したことがありますか。(文化系の部活は除く)

1. 現在担当している競技種目以外は担当したことがない

2. 現在担当している競技種目以外にも担当したことがある

!! ▶ これまでで担当した競技種目数: 競技 ※現在担当している競技種目は除く

Q8. あなたはこれまで、スポーツ指導をするために学習したことや参考にしたことはありますか。

あてはまるものをすべてに○をつけ、特に参考にしたことや学習したことが無い場合は「9. 特に参考にしていないものはない」に○をつけてください。

1. 自分自身のスポーツ経験
2. 専門書や指導参考書等
3. 指導者向けの講習会・研修会
4. 指導者同士の自主的な勉強会等
5. 専門のビデオやDVD
6. 他の指導者の実践内容
7. インターネットによる情報収集
8. 大学・短期大学等の授業
9. 特に参考にしていったものはない
10. その他 []

Q9. あなたは現在の運動部の指導に満足していますか。「10：大変満足」から「1：大変不満」の10段階でお答えください。(○は1つ)

大変不満	大変満足
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5 --- 6 --- 7 --- 8 --- 9 --- 10	

Q10. あなたはご自身の指導技術に自信がありますか。「10：とてもある」から「1：まったくない」の10段階でお答えください。(○は1つ)

まったくない	とてもある
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5 --- 6 --- 7 --- 8 --- 9 --- 10	

Q11. あなたは、運動部を指導して以下のことをどの程度、問題・課題だと思っていますか。
①A～Hの項目ごとに「4：あてはまる」～「1：あてはまらない」のいずれかに○をつけてください。

	あてはまらない	あてはまる
A. 校務が忙しくて思うように指導できない	1-----2-----3-----4	4
B. 自分の専門的指導力の不足	1-----2-----3-----4	4
C. 施設・設備等の不足	1-----2-----3-----4	4
D. 自分の研究や自由な時間等の妨げになっている	1-----2-----3-----4	4
E. 部員数が少ない	1-----2-----3-----4	4
F. 予算が不足している	1-----2-----3-----4	4
G. 外部指導者を確保することが難しい	1-----2-----3-----4	4
H. 外部指導者との連携した指導体制をつくるのが難しい	1-----2-----3-----4	4
その他【具体的に：_____】		

②A～Hの項目で特に問題・課題だと思っている項目のアルファベットを1つだけお答えください。
特に問題・課題だと思っている項目…「_____」

Q12. あなたは過去にスポーツ経験がありますか。「経験あり」「経験なし」どちらかに○をつけ、「経験あり」の場合は所属についてもお答えください。
※年に数回しか行っていない場合や体育の授業でしか経験がない場合は、「2...経験なし」に○を付けてください。

A. 小学校時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. スポーツ少年団以外でやっていた 2. スポーツ少年団以外でやっていた】
B. 中学校時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. 部活動でやっていた 2. 部活動以外でやっていた】
C. 高校時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. 部活動でやっていた 2. 部活動以外でやっていた】
D. 大学時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. 体育会運動部でやっていた 2. 体育会運動部以外でやっていた】

■スポーツ指導者資格についておたずねします。
Q13. あなたは「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」を知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

Q14. 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」の保有状況についておたずねします。
①あなたは「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」をお持ちですか。

1. 持っている(受講も含む)	2へ
2. 以前持っていたが現在は失効している	3へ
3. 持っていない	3へ

【参考】

※ スポーツリーダー以外の公認スポーツ指導者資格をお持ちの方には、「登録証」を、スポーツリーダーをお持ちの方には「認定証」発行しています。いずれかををお持ちの方は「1. 持っている」に○をつけてください。

※ サッカーのC級・B級・A級・S級ライセンスは日本体育協会公認スポーツ指導者資格にあたりますので、いずれかをお持ちの方は「1. 持っている」に○をつけてください。

②公認スポーツ指導者資格を「持っている」方におたずねします。あなたがお持ちの資格に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

例：登録証

例：スポーツリーダー認定証

1. 競技別資格	【資格名：_____】	例：バレーボール指導員、テニスコーチ
2. 競技別資格以外	【資格名：_____】	例：ジュニアスポーツ指導員
3. スポーツリーダー		

③公認スポーツ指導者資格を「持っていない」方、「以前持っていたが現在は失効している」方におたずねします。あなたは資格を取得したいと思いますか。

1. 取得したい	2. 取得したくない
!-> Q. 現在資格を取得できない理由はありませんか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	
1. どうすれば取得できるのかわからないから	
2. 部活動指導との兼ね合いで、資格取得のための講習会に参加できないから	
3. 校務との兼ね合いで、資格取得のための講習会に参加できないから	
4. 受講料・登録料が高いから	
5. 身近な場所で資格取得のための講習会が開催されないから	
6. その他【具体的に：_____】	

Q15. あなたがお持ちのスポーツ関連資格等があればあてはまるものすべてに○をつけてください。受講中のものも含みます。

1. スポーツ少年団認定員	7. NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト (NSCA-CSCS)
2. スポーツ少年団認定育成員	8. NSCA 認定パーソナルトレーナー (NSCA-CPT)
3. 体力テスト判定員 (指導員)	9. 健康運動実践指導者
4. レクリエーションコーディネーター	10. 健康運動指導士
5. レクリエーションインストラクター	11. その他【具体的に：_____】
6. JATI 認定トレーニング指導者	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

学校運動部活動指導者の実態に関する調査 ①指導者調査

・ 本調査は、運動部を担当する先生方がお考えの課題・指導実態等を明らかにすることを目的に、運動部の顧問（副顧問・管理顧問を含む）の方を対象に実施するものです。

・ 本調査は全4ページでQ1～Q15まであります。Q1から順番にお答えください。

・ 回答は、あてはまる選択肢の番号に○（まる）をつけるか、□内には数字（整数のみ）、[] には競技種目名等をご記入ください。

・ ご回答期日は2月21日（金）です。期日までに同封の返信用封筒にてご返送ください。

・ 本調査の結果は、平成26年7月上旬頃日本体育協会ホームページ上で公開する予定です。

調査実施主体：（公財）日本体育協会
調査協力団体：（公財）全国高等学校体育連盟
TEL:03-3481-2226（平日9:30～12:00、13:00～17:00）

＜本調査に関するお問い合わせ先＞
（公財）日本体育協会 スポーツ指導者育成部

■あなた自身についておたずねします。

Q 1. あなたの性別・年齢をお答えください。

①性別	[1. 男性 2. 女性]	②年齢	[] 歳
-----	--------------------	-----	-------

Q 2. あなたのご担当教科・教員歴・職種をお答えください。

①担当教科	[]			
②教員歴	A. 講師経歴を含めて今年で [] 年目			
	B. 教諭になってから今年で [] 年目			
③職種	1. 講師	2. 教諭	3. 指導教諭・主任教諭	4. 主幹教諭
	5. 教頭	6. 副校長	7. 校長	8. その他 []

Q 3. 現在勤務している学校についてお答えください。

①都道府県名	[]		
②公立／私立	1. 国・公立学校	2. 私立学校	
③共学／別学	1. 男女共学	2. 男子校	3. 女子校

■学校運動部活動での指導状況についておたずねします。

Q 4. あなたが顧問（副顧問・管理顧問を含む）を担当している運動部についてお伺いします。

①いくつの運動部の顧問（副顧問・管理顧問を含む）を担当していますか。運動部の数をお答えください。

[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※整数をご記入下さい。

②現在担当している運動部名をご記入ください。複数の運動部で指導をされている場合は、もっともご自身の指導頻度が高い運動部を1つだけお答えください。

[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部	[] 部
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

■Q5からQ11については、Q4-②で答えた運動部（現在担当している中でもっとも指導頻度が高い運動部）についてお答えください。

Q 5. その運動部についておたずねします。

①部員数	男子 [] [] [] 名	女子 [] [] [] 名
②活動の男女別	1. 男女合同 2. 男子のみ 3. 女子のみ	
③活動日数（過去1年間の平均をお答えください）	平均 [] 週 [] 回	※整数をご記入下さい。
④競技レベル （今年度の実績をお答えください○は1つ）	1. 大会には出場していない 2. 市区町村大会出場レベル 3. 地区大会（県中部／道央など）出場レベル 4. 都道府県大会出場レベル 5. ブロック大会（東北／九州など）出場レベル 6. 全国大会出場レベル	

Q 6. あなたは現在担当している運動部（Q4-②で答えた部）にどのように関わっていますか。

①あなたは顧問（副顧問・管理顧問を含む）としてどんなことを行っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 大会等の引率	2. 部活動関連事務	3. 活動時の立ち合い
4. 初心者への実技指導	5. 上級者への実技指導	

②あなたが実技指導を行う日数（実技指導を行っている場合のみお答えください）

平均 [] 週 [] 回	※整数をご記入下さい。
----------------	-------------

③あなたが以外に関わっている人数

A. 実技指導、事務管理面の両方を担当する教員	[] 人	※概ね週1回以上実技指導している人の人数
B. 実技指導を行う教員	[] 人	※概ね週1回以上実技指導している人の人数
C. 事務・管理面を担当する教員	[] 人	
D. 実技指導を行う外部指導者	[] 人	※概ね週1回以上実技指導している人の人数

Q 7. あなたはこれまで、現在担当している運動部（Q4-②で答えた部）以外を担当したことがありますか。（文化系の部活は除く）

1. 現在担当している競技種目以外に担当したことがない	[] 競技	※現在担当している競技種目は除く
2. 現在担当している競技種目以外にも担当したことがある	[] 競技	

Q 8. あなたはこれまで、スポーツ指導をするために学習したことや参考にしたことはありますか。あてはまるものすべてに○をつけ、特に参考にしたことや学習したことが無い場合は「9. 特に参考にしていたものはない」に○をつけてください。

1. 自分自身のスポーツ経験	6. 他の指導者の実践内容
2. 専門書や指導参考書等	7. インターネットによる情報収集
3. 指導者向けの講習会・研修会	8. 大学・短期大学等の授業
4. 指導者同士の自主的な勉強会等	9. 特に参考にしていたものはない
5. 専門のビデオやDVD	10. その他 []

Q9. あなたは現在の運動部の指導に満足していますか。「10：大変満足」から「1：大変不満」の10段階でお答えください。(○は1つ)

大変不満	大変満足
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5 --- 6 --- 7 --- 8 --- 9 --- 10	

Q10. あなたはご自身の指導技術に自信がありますか。「10：とてもある」から「1：まったくない」の10段階でお答えください。(○は1つ)

まったくない	とてもある
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5 --- 6 --- 7 --- 8 --- 9 --- 10	

Q11. あなたは、運動部を指導して以下のことをどの程度、問題・課題だと思っていますか。
①A～Hの項目ごとに「4：あてはまる」～「1：あてはまらない」のいずれかに○をつけてください。

	あてはまらない	あてはまる
A. 校務が忙しくて思うように指導できない	1-----2-----3-----4	4
B. 自分の専門的指導力の不足	1-----2-----3-----4	4
C. 施設・設備等の不足	1-----2-----3-----4	4
D. 自分の研究や自由な時間等の妨げになっている	1-----2-----3-----4	4
E. 部員数が少ない	1-----2-----3-----4	4
F. 予算が不足している	1-----2-----3-----4	4
G. 外部指導者を確保することが難しい	1-----2-----3-----4	4
H. 外部指導者との連携した指導体制をつくることが難しい	1-----2-----3-----4	4
その他【具体的に：_____】		

②A～Hの項目で特に問題・課題だと思っている項目のアルファベットを1つだけお答えください。
特に問題・課題だと思っている項目…「_____」

Q12. あなたは過去にスポーツ経験がありますか。「経験あり」「経験なし」どちらかに○をつけ、「経験あり」の場合は所属についてもお答えください。
※年に数回しか行っていない場合や体育の授業でしか経験がない場合は、「2…経験なし」に○を付けてください。

A. 小学校時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. スポーツ少年団以外でやっていた 2. スポーツ少年団以外でやっていた】
B. 中学校時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. 部活動でやっていた 2. 部活動以外でやっていた】
C. 高校時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. 部活動でやっていた 2. 部活動以外でやっていた】
D. 大学時代	1. 経験あり【競技名：_____】	2. 経験なし !-----> どちらかに○【1. 体育会運動部でやっていた 2. 体育会運動部以外でやっていた】

■スポーツ指導者資格についておたずねします。

Q13. あなたは「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」を知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

Q14. 「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」の保有状況についておたずねします。

①あなたは「日本体育協会公認スポーツ指導者資格」をお持ちですか。

1. 持っている(受講も含む)	2へ
2. 以前持っていたが現在は失効している	3へ
3. 持っていない	3へ

【に参考】

※ スポーツリーダー以外の公認スポーツ指導者資格をお持ちの方には、「登録証」を、スポーツリーダーをお持ちの方には「認定証」発行しています。いずれかををお持ちの方は「1. 持っている」に○をつけてください。

※ サッカーのC級・B級・A級・S級ライセンスは日本体育協会公認スポーツ指導者資格にあたりますので、いずれかををお持ちの方は「1. 持っている」に○をつけてください。

②公認スポーツ指導者資格を「持っている」方におたずねします。あなたがをお持ちの資格に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 競技別資格	【資格名：_____】	例：バレーボール指導員、テニスコーチ
2. 競技別資格以外	【資格名：_____】	例：ジュニアスポーツ指導員
3. スポーツリーダー		

③公認スポーツ指導者資格を「持っていない」方、「以前持っていたが現在は失効している」方におたずねします。あなたは資格を取得したいと思いますか。

1. 取得したい	2. 取得したくない
!-> Q. 現在資格を取得できない理由はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	
1. どうすれば取得できるかわからないから	
2. 部活動指導との兼ね合いで、資格取得のための講習会に参加できないから	
3. 校務との兼ね合いで、資格取得のための講習会に参加できないから	
4. 受講料・登録料が高いから	
5. 身近な場所で開催するための講習会が開催されないから	
6. その他【具体的に：_____】	

Q15. あなたがをお持ちのスポーツ関連資格等があればあてはまるものすべてに○をつけてください。受講中のものも含みます。

1. スポーツ少年団認定員	7. NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト (NSCA-CSCS)
2. スポーツ少年団認定育成員	8. NSCA 認定パーソナルトレーナー (NSCA-CPT)
3. 体力テスト判定員 (指導員)	9. 健康運動実践指導者
4. レクリエーションコーディネーター	10. 健康運動指導士
5. レクリエーションインストラクター	11. その他【具体的に：_____】
6. JATI 認定トレーニング指導者	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

[中学校]

②学校運動部活動指導者の実態に関する調査

- ・本調査は、貴校における運動部数、各運動部における指導者の配置人数をおたずねするものです。質問はQ1～Q5まであります。Q1から順番にお答えください。
- ・回答は、あてはまる選択肢の番号に○（まる）をつけるか、[]内および表内に数字等をご記入ください。
- ・ご回答期日は2月21日（金）です。期日までに同封の返信用封筒にてご返送ください。
- ・本調査の結果は、平成26年7月上旬頃日本体育協会ホームページ上で公開する予定です。

調査実施主体：(公財)日本体育協会
(公財)日本中学校体育連盟
(公財)日本体育協会 スポーツ指導者育成部
TEL:03-3481-2226 (平日9:30~12:00、13:00~17:00)

Q1. 貴校の学校名・所在地等をお答えください。

学校名 []	1. 国・公立学校	2. 私立学校
	1. 男女共学	2. 男子校 3. 女子校
所在地 []	都 道 市 区 府 県 町 村	

Q2. 貴校の全生徒数、運動部数をお答えください。

①全生徒数	[] 名
②運動部数	[] 部

※同じ競技で男女別に分かれている場合、それぞれ1部とカウントしてください。

Q3. 貴校の状況としてあてはまるものがあれば○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 十分な活動場所の確保ができていない
2. ここ3年間で顧問のなり手がいないために休廃部となった運動部がある
3. 外部指導者を積極的に登用している
4. 外部指導者を登用したいが金銭的な余裕がない
5. 外部指導者を登用したいが頼める人がいない

Q4. 運動部の運営における方針、課題等がありましたらご自由に記入ください。

Q5. 貴校における運動部の設置状況と指導者の配置人数についておたずねします。
回答は【回答欄】の表内に○（まる）または人数をご記入ください。

①貴校に設置されている運動部に○をつけてください。

A. 活動あり	定期的に学校内で練習を行っている場合はこちらに○をつけてください。
B. 外部で活動	生徒が大会に出場するために部活動として登録されているが、実際の練習は外部のクラブ等で行っている場合。例えば、水泳・フィギュアスケート・体操競技などで、練習は民間クラブで行い、大会出場時のみ教員等が引率の場合はこちらに○をつけてください。

※設置されていない運動部については空欄のままです。

②各運動部の指導者配置状況について、下記の項目ごとに人数をご記入ください。

A. 実技指導ができる教員	その競技の専門的な知識と技術を指導できる教員。
B. 実技指導をしない教員	実技指導は行わず、管理面や大会引率を担当している教員。
C. 外部指導者（定期的）	保護者、卒業生、大学生、学校職員、地域人材などで、概ね週1回以上部活動の実技指導をしている方。（報酬の有無は問わない）
D. 外部指導者（スポット）	合宿時のみ、月1回のみ等、スポットで実技指導をしている方。（報酬の有無は問わない）
合計	A～Dの合計人数をご記入ください。

【欄答回】

		①設置状況		②指導者の配置状況				
		A 活動 あり	B 外部 で活動	教員		外部指導者		合計
				A実技指導が できる教員	B実技指導を しない教員	C外部指導者 (定期的)	D外部指導者 (スポット)	
(例1) バレーボール	男子	○		2	0	1	0	3
	女子	○		1	0	0	1	2
(例2) フィギュアスケート	男子			名	名		名	名
	女子		○	0	1	0	0	1
陸上競技	男子			名	名		名	名
	女子			名	名	名	名	名
水泳	男子			名		名		名
	女子			名	名	名	名	名
バスケットボール	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
サッカー	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
ハンドボール	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
軟式野球	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名		名	名
体操競技	男子			名	名		名	名
	女子			名	名	名	名	名
新体操	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名

Q5. 貴校における運動部の設置状況と指導者の配置人数についておたずねします。
回答は【回答欄】の表内に○（まる）または人数をご記入ください。

①貴校に設置されている運動部に○をつけてください。

- 調査実施主体：(公財)日本体育協会
調査協力団体：(公財)全国高等学校体育連盟
(公財)日本体育協会 スポーツ指導者育成部
TEL:03-3481-2226 (平日9:30~12:00、13:00~17:00)

学校名 []	1. 国・公立学校 2. 私立学校		
	1. 男女共学	2. 男子校	3. 女子校
所在地	[]	都 道 府 県	[] 市 区 町 村

①全生徒数	[] 名
②運動部数	[] 部

※同じ競技で男女別に分かれている場合、それぞれ1部とカウントしてください。

1. 十分な活動場所の確保ができていない
2. ここ3年間で顧問のなり手がいないために休廃部となった運動部がある
3. 外部指導者を積極的に登用している
4. 外部指導者を登用したいが金銭的な余裕がない
5. 外部指導者を登用したいが頼める人がいない

B. 外部で活動

生徒が大会に出場するために部活動として登録されているが、実際の練習は外
部のクラブ等で行っている場合。例えば、水泳・フィギュアスケート・体操競
技などで、練習は民間クラブで行い、大会出場時のみ教員等が引率する場合は
こちらに○をつけてください。

②各運動部の指導者配置状況について、下記の項目ごとに人数をご記入ください。

- 【飄搖回】

106

		②指導者の配置状況						合計
		教員				外部指導者		
		A 実技指導が できる教員	B 実技指導を しない教員	C 外部指導者 (定期的)	D 外部指導者 (スポット)			
①設置状況								
		A 活動 あり	B 外部 で活動					
ハンドボール	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
サッカー	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
ラグビーフットボール	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
バドミントン	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
ソフトボール	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
相撲	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
柔道	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
スキー	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
スケート	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
ボート	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
剣道	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
レスリング	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
弓道	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
硬式テニス	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
登山	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
自転車競技	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
ボクシング	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名
ホッケー	男子			名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名

		②指導者の配置状況							
		①設置状況		教員		外部指導者		合計	
		A 活動 あり	B 外部 で活動	A 実技指導が できる教員	B 実技指導を しない教員	C 外部指導者 (定期的)	D 外部指導者 (スポット)		
ウエイトリフティング	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
ヨット	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
フェンシング	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
空手道	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
アーチェリー	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
なぎなた	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
カヌー	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
少林寺拳法	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
硬式野球	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
軟式野球	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
アイスホッケー	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
フィギュアスケート	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
その他 1 [	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
その他 2 [	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
その他 3 [	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
その他 4 [	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
その他 5 [	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名
その他 6 [	男子			名	名	名	名	名	名
	女子			名	名	名	名	名	名

質問は以上です。 ご協力ありがとうございました。

学校運動部活動指導者の実態に関する調査報告書

編集・発行／公益財団法人 日本体育協会 指導者育成専門委員会
印刷／広研印刷株式会社

平成 26 年 7 月 1 日発行

本誌掲載内容の無断転載を禁じます

日本体育協会 公認スポーツ指導者制度

日本体育協会では、国民がそれぞれのスポーツへの関わり方に応じて、「安全で、正しく、楽しいスポーツ」ができるよう、年齢、技能レベルや志向に対応できる指導力の高い指導者を「公認スポーツ指導者制度」に基づき養成・認定しています。



▶日本体育協会スポーツ指導者資格

学校法人 日本放送協会学園 **NHK学園 通信講座**

スポーツリーダー

通信講座の3回の課題を期限を守って提出し、60%以上の得点で修了すると、「日本体育協会公認スポーツリーダー」として認定されます。

スポーツ活動にはしっかりとサポートしてくれる人の存在が不可欠です。そして、サポートする人の側にはスポーツ指導に必要な正しい知識や技能が求められます。

- | | |
|------|---|
| コース名 | スポーツリーダー養成講座 |
| 受講料 | 24,680円(税込) (再学習については、不合格者にのみ連絡) |
| 受講期間 | 4ヶ月(延長期間なし) |
| 課題提出 | 3回(添削なし・成績等一括送付) |
| 教材内容 | テキスト1冊・ワークブック1冊・提出課題集1冊・
学習の手引き・提出用紙・封筒等 |

お問合せ・お申込はこちらまで

〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36-2 NHK学園 受講者係

TEL **042-572-3151(代)**
※9:30~17:30 受付、
年末年始・日曜祝日等除く

FAX **042-574-1006**

HP **NHK学園生涯学習**

<http://www.n-gaku.jp/life>

検索

公益財団法人 日本体育協会

公認指導員

共通科目講習会(通信講座)と専門科目講習会の受講により、「日本体育協会公認指導員」として認定されます。専門科目講習会は、各競技別に講習会(40時間)を行っており、競技の専門知識や技術を学ぶことができます。毎年6月に指導員の申込募集を行っており、都道府県体育(スポーツ)協会へお申込みください。

公認指導員の詳細は下記URLからご覧ください。

HP

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/208/Default.aspx>

TEL

日本体育協会スポーツ指導者育成部

03-3481-2226

※9:30~12:00、13:00~17:30

年末年始・土日祝日等を除く

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

宣言しよう、フェアプレイ。

宣言しよう。

全力をつくし、挑戦し、
楽しむことを。

宣言しよう。

仲間を信じ、思いやることを。

宣言しよう。

約束を守り、応援してくれる人への
感謝を忘れないことを。

その誓いは、スポーツを

もっと楽しいものにしてくれる。

日々の生活を

もっとすがすがしいものにしてくれる。

そして多くの人々を活気づけ、

今の日本を元気にするチカラにも
なってくれる。

さあ、あなたも手を胸に。

フェアプレイの誓いを。

フェアプレイで
日本を元気に

あくしゅ、あいさつ、ありがとう



「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンで、
フェアプレイの輪を広げ、日本をもっと元気に!

あなたもはじめの一歩を、まずはホームページで。

フェアプレイ宣言

検索



日本体育協会は、スポーツ立国の実現のため、国民体育大会をはじめとする各種スポーツ大会の実施やスポーツ指導者の育成等を行うとともに、スポーツの持つ価値や意義を広くアピールし、国民の生きる力の育成と活力ある社会の構築に貢献していきます。また、日本をもっと元気にしたい。その想いから、「フェアプレイ宣言」推進の取り組みも行っています。



公益財団法人
日本体育協会

わたしたちは、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを応援しています。



大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LAWSON

LOTTE

SUNTORY

KOSAIDO